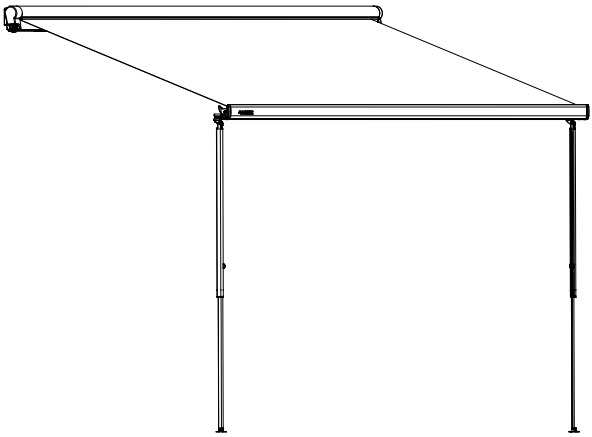
DOMETIC

AWNINGS

BOX AWNING WALL



BAW3000

JA **ボックスオーニング**
設置および取扱説明書.....3

ZH **盒式遮阳篷**
安装和使用説明書..... 31

ZH **箱型遮陽篷**
安裝和使用說明書.....56

KO **박스 차양**
설치 및 사용 설명서.....80

Copyright

© 2025 Dometic Group. The visual appearance of the contents of this manual is protected by copyright and design law. The underlying technical design and the products contained herein may be protected by design, patent or pending patent. The trademarks mentioned in this manual belong to Dometic Sweden AB. All rights are reserved.

日本

1 重要注意事項 3
2 記号の説明 3
3 安全に関する注意事項 3
4 同梱品について 6
5 使用目的 7
6 取り付け 7
7 使用方法 20
8 お手入れと保管について 29
9 保証 29
10 廃棄 30
11 テクニカルデータ 30

1 重要注意事項

本製品の設置、使用、メンテナンスを常に適切に行うために、この説明書をよく読み、本製品の説明書に含まれるすべての指示、ガイドライン、警告に従ってください。これらの説明書は、必ず本製品と一緒に保管してください。

本製品を使用するにあたり、すべての指示、ガイドラインおよび警告を熟読した上で本製品の使用条件を理解し、同意するものとします。お客様は、本製品を意図された目的や用途にのみ使用し、本製品の取扱説明書に記載されている指示、ガイドライン、警告、および適用されるすべての法律や規制に従うことに同意するものとします。ここに記載されている指示や警告を従わない場合、お客様自身または他の人が負傷したり、本製品の損傷、または他の物的損害を与える可能性があります。説明書、ガイドライン、警告、および関連文書を含む本製品マニュアルは、変更および更新される場合があります 最新の製品情報については、documents.dometic.comをご覧ください。

2 記号の説明

注意換起語は、安全に関する注意や物的損害に関する注意、および危険の深刻度を表しています。

警告!
回避しない場合、死亡または重傷を負う恐れのある危険な状況を示します。

注意!
回避しない場合、物的損害が発生する恐れがある状況を示します。

注意事項 本製品に関する補足情報を示します。

3 安全に関する注意事項

注意事項 車両メーカーおよびサービス工場が定めた安全指示や規定を遵守してください。

一般安全事項

警告! 怪我の危険
車両への部品の取り付けに関して十分な技術的知識をお持ちでない場合は、車両へのオーニングの取り付けは専門業者に依頼してください。

警告! 怪我の危険
本機は、8歳以上のお子様がご使用いただけます。また身体的、感覚的または精神的能力が低下した方、もしくは経験および知識の不足している方は、機器の使用方法に関する監督または指導を受け、関連する危険を理解している場合にご使用いただけます。

オーニングの使用上の安全

警告! 怪我の危険
- オーニングの使用中は可動部品に触れないでください。可動部品によって怪我をする危険があります。
- 車両の走行中は、オーニングを開かないでください。
- 強風や降雪の際には、オーニングを開かないでください。
- 強風、長時間にわたる強雨、または降雪の恐れがある場合は、オーニングを収納してください。
- 水や雪が生地に溜まっていないことを確認します。水や雪が生地に溜まると、オーニングや車両の損傷を引き起こしたり、またはオーニングのアームが破損して重傷や死亡事故を引き起こす恐れがあります。
- 次の場合は、オーニングには近づかないでください。
  - 強風時にオーニングを開いたままにしている。
  - オーニングの表面に水たまりができている。
  - オーニングに雪が積もっている。
  - オーニングの生地にゴミや異物が付着している。
- オーニングを展開したまま放置しないでください。その場を離れる前に、必ずオーニングを収納してください。
- バーベキューや焚火をする際は、オーニングから安全な距離を保ってください。生地は熱によって損傷したり、発火したりすることあります。

注意! 破損する恐れ
- キャンピングカーやキャラバンを駐車する際は、枝、葉などの破片が生地に落ちない場所を選んで駐車してください。
- オーニングの生地は常に張った状態を保ち、端が垂れ下がらないようにしてください。生地が垂れ下がると、アームと擦れて損傷する恐れがあります。オーニングの長さが長い場合でも、生地が中央でたるまないようにしてください。
- オーニングを収納する際は、その前に付着した枝や葉などのゴミを取り除いてください。そうしないと、収納時にオーニングが破損する恐れがあります。
- 擦り傷、染み、カビを防ぐために、オーニングは常に清潔に保ってください。
- オーニングが濡れた状態で収納することは、安全上やむを得ない場合以外は、行わないでください。濡れているオーニングを収納した場合は、できるだけ早く再びオーニングを開いて乾燥させるようにし、カビ、染み、色あせを防いでください。
- オーニングから水を排水するために、アームやカバーを曲げたり押し下げたりしないでください。これを行うと、オーニングが曲がって機能が損なわれる恐れがあります。
- オーニングやフロントカバー、またはアーム部分に物を掛けないでください。
- オーニングの近くでスプレー（虫よけ、ヘアスプレーなど）を使用しないでください。使用すると、生地が汚れたり、撥水効果が低下したりすることがあります。
- オーニングを取り付けた後、ドアの上部に十分なスペースがない場合は、オーニングを収納または展開する際、は必ずドアを閉じて、ドアがオーニングのアームやフロントパネルに接触しないようにしてください。必要なスペースは、ドアの設計（ドア幅、スイング式ドア/スライド式ドア）や、オーニングの傾斜角度によって異なります。

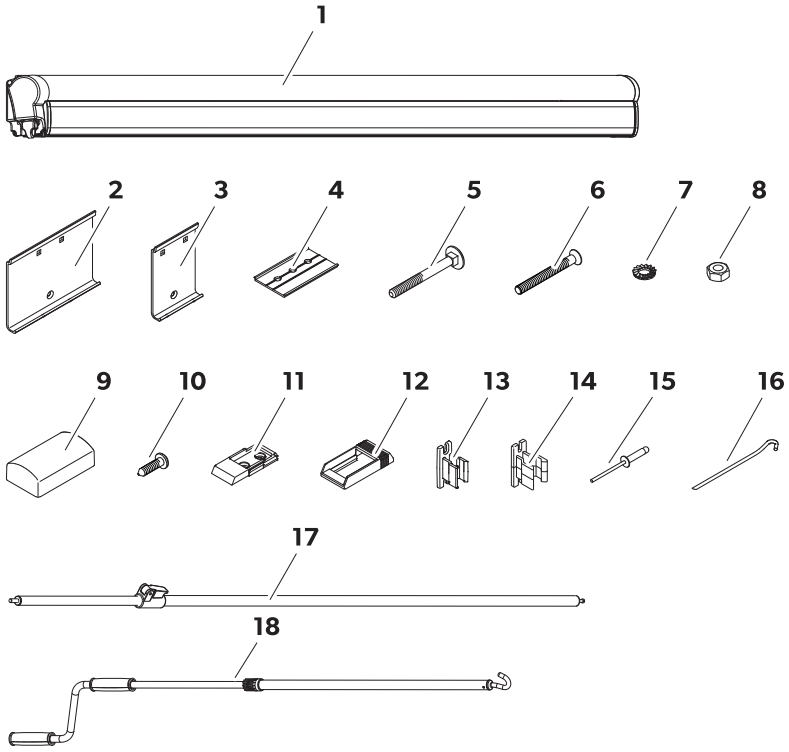
車両の安全な走行

警告! 怪我の危険

- いかなる場合でも、車両の最大走行速度 130 km/hを超えないようにしてください。
- オーニングが正常に収納されていても、生地が破損または裂けている場合は、車両を走行させないでください。オーニングのアームは、オーニングの生地によって位置が固定されています。走行中に生地が裂けると、オーニングが突然展開し、重傷を負う恐れがあります。走行中の予期しない急な展開を防ぐため、オーニングはしっかりと固定してください。
- 道路の種類、スピードバンプ（減速帯）、風や天候、交通量、そして適用される制限速度など、現在の状況に応じて走行速度を調整してください。状況がきわめて厳しくなった場合は、車両の走行を中止してください。
- オーニングの装着により、車両運転時の車両の挙動が変化する可能性があるため、横風からの影響、カーブや制動時など、車両運転時の車両の挙動に注意し、必要に応じて運転の仕方を調整してください。
- クランクを挿入した状態では、絶対に車両を走行させないでください。クランクは、走行を開始する前に取り外してください。
- 車両を走行させる前に、オーニングが収納され、しっかりと固定されていることを確認してください。
- 車両を走行させる際は、その前に必ずオーニングに破損（プラスチック部品のひび割れなど）がないか確認してください。部品が損傷したり破損している場合は、車両を走行させないでください。

4 同梱品について

1



図中の番号 形 1 （6ページ）	項目	名称	オーニングの幅		
			2.6 m	3 m/3.5 m	4 m
1	オーニング（日よけ・雨よけ）	-	1×	1×	1×
2	取り付けプレート	160 mm	-	2×	2×
3	取り付けプレート	80 mm	3×	1×	2×
4	カウンタープレート	-	6×	6×	8×
5	四角頭ボルト	-	6×	6×	8×
6	皿ボルト	-	3×	3×	4×

図中の番号 形 1 （6ページ）	項目	名称	オーニングの幅		
			2.6 m	3 m/3.5 m	4 m
7	鋸歯状ロックワッシャー	-	9×	9×	12×
8	六角ナット	-	9×	9×	12×
9	カウンタープレートのカバー	-	6×	6×	8×
10	セルフタッピングスクリュー	-	12×	12×	18×
11	取り付けブラケット	下部	2×	2×	2×
12	取り付けブラケット	上部	2×	2×	2×
13	ロアブラケット	下部	1×	1×	1×
14	アッパブラケット	上部	1×	1×	3×
15	リベット	-	4×	4×	4×
16	ペグ	-	4×	4×	4×
17	SRR（ストレートルーフラフター）	テンションラフター	-	-	1×
18	クランク	-	1×	1×	1×

5 使用目的

オーニングは、キャンピングカーやキャラバンに取り付けて、穏やかな天候時の日よけ、または弱い降雨時の雨よけとして使用するものです。したがって、悪天候時には使用しないでください。

オーニングは車両が停止している間のみ使用してください。
本製品は、これら指示に従った目的と用途にのみ適しています。

このマニュアルには、本製品の適切な設置および/または操作に必要な情報が記載されています。設置や操作、またはメンテナンスが不適切な場合、満足のいく性能を発揮できず、故障の原因となる可能性があります。

メーカーは、以下に起因する怪我や本製品の損傷について一切の責任を負いません：

- 誤った設置や組み立て
- メーカーが提供する純正スペアパーツ以外のスペアパーツを誤ってメンテナンスしたり、使用した場合
- メーカーの明示的な許可なしに本製品を改造した場合
- このマニュアルに記載されている以外の目的で使用した場合

Dometicは、製品の外観および製品の仕様を変更する権利を留保します。

6 取り付け

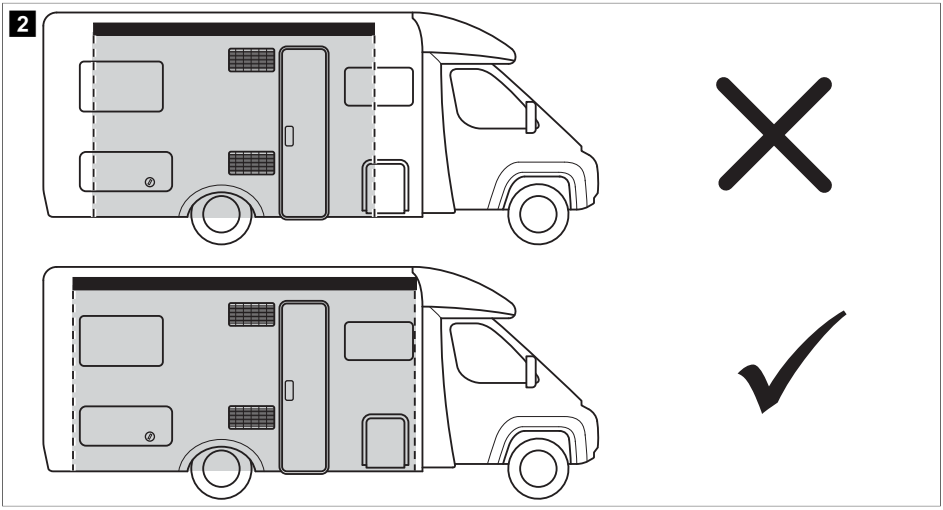
6.1 必要な工具と材料

> 締め付け用の各種工具（ドライバー）
> 適切な柔軟性を備えた接着剤/シーラント（例： Sikaflex®-252）

> 接着剤に対応した推奨洗浄剤
> 接着剤に対応した推奨プライマー
> アシッドフリーのシリコン

6.2 取り付ける前に

警告! 死亡または重傷の危険性
このオーニングは仮設の部屋（アネックス）の屋根として使用するよう設計されたものではありませんが、もしオーニングに囲い壁を取り付ける場合は、ガス器具の排気と通気に関して、必ずガス設備の専門業者にご相談ください。



以下の一般的な情報を確認してください。

> オーニングの取り付けには、次の2とおりの方法があります。
  - 取り付けプレートを使用した車両の側面への取り付け（取り付けプレートによるオーニングの取り付け（12ページ））
  - 車両の側面の既存のパイプレールへの取り付け（配管レールへのオーイングの取り付け（15ページ））
> 取り付けプレートは、車両の後部ヒンジ付近にボルトで固定されます。さらに、荷重を均等に分散させ、湿気から適切に保護するために、Sikaflex®-221などの接着剤を使用して接着します。
> 接着剤メーカーが提供している取扱説明書を必ずご確認ください。
> 取り付け前に、ねじ接合部へのアクセスを確認してください。穴あけ作業の際は、ケーブルやキャビネットが損傷しないように十分注意してください。
> 初期設定と異なる傾斜角度をご希望の場合は、お近くのサービスパートナーにお問い合わせください。
> 取り付けレールとキャンピングカーの壁の接着面を清掃します。
> 接着面にプライマーを塗布して下準備をしてください。
> ドリル穴から湿気がキャンピングカーの壁に入り込まないように、慎重にシーリング処理を行います。
> オーニングを取り付けレールに固定するまでは、オーニングを開いたり、その場を離れたりしないでください。

> 定期メンテナンス手順の一環として、後部ヒンジのねじは、サービスパートナーが締めなおす必要があります。これについて、車両の使用者に必ず周知してください。

6.3 取り付け位置

警告! 物的損害

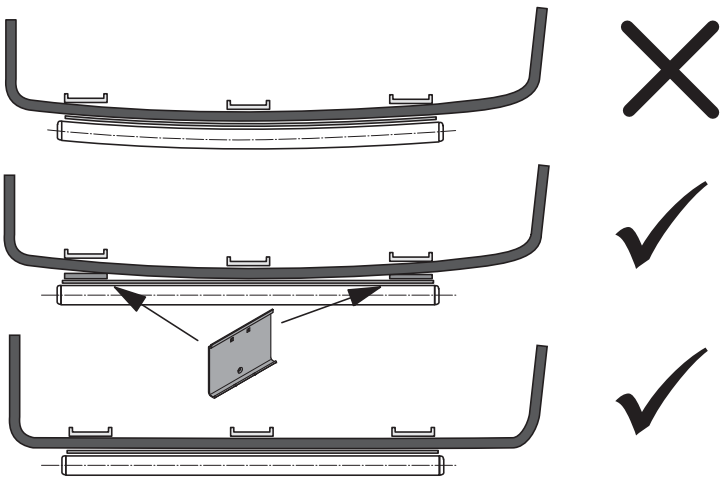
> 物体や他の車両から十分な距離を保ってください。オーニングは、収納した状態でも、他の物や車両から最低40 cmcm以上距離を取る必要があります。
> 取り付け前に、キャンピングカーの壁がオーニングの重量に安全に耐えられるかを必ず確認してください。壁に十分な強度がない場合、オーニングが不安定になり、曲がったり破損したりする恐れがあります。

取り付け場所を選ぶ際は、以下の点に注意してください。

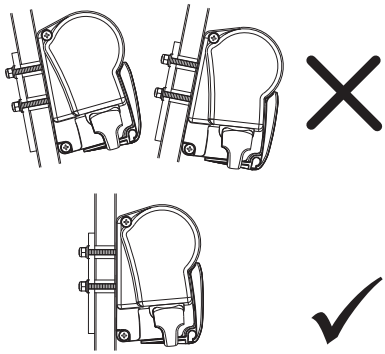
> 内側のねじ接合部にアクセスできることを確認します。

› オーニングは平らで垂直な壁面にのみ取り付けてください（ 形 3 （10ページ）および 形 4 （10ページ））。湾曲した壁面に取り付ける場合は、専用の取り付けブラケットが必要です。また、固定箇所の下には適切な裏当て材（ライナー）を設置する必要があります。

3

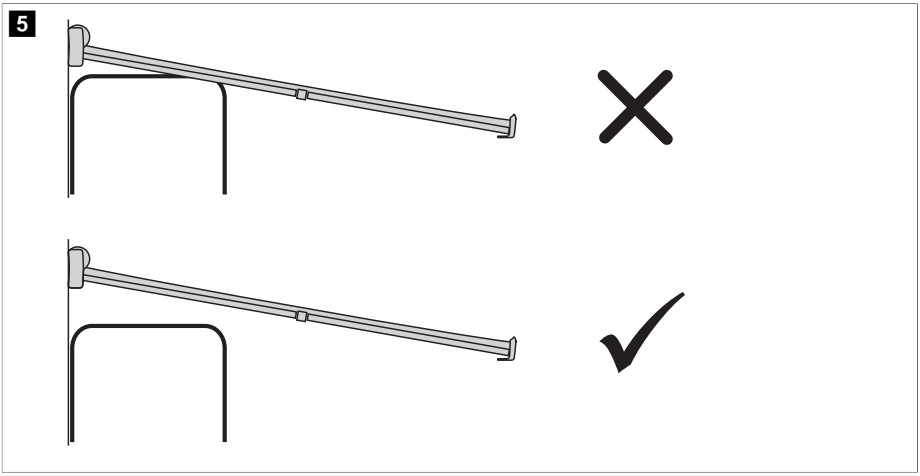


4



› オーニングを取り付けた後、ドアの上部に十分なスペースがない場合は、オーニングを収納または展開する際にドアを閉じたままにしてください。そうしないと、ドアとアームまたはリードレールが接触する恐れがあります。必要なスペースは、ドアの設計（ドア幅、スイング式ドア/スライド式ドア）や、オーニングの傾斜角度によって異なります。

5



注意! 装置の損傷
車両内部のケーブルやキャビネットが、穴あけ作業によって損傷しないようにしてください。

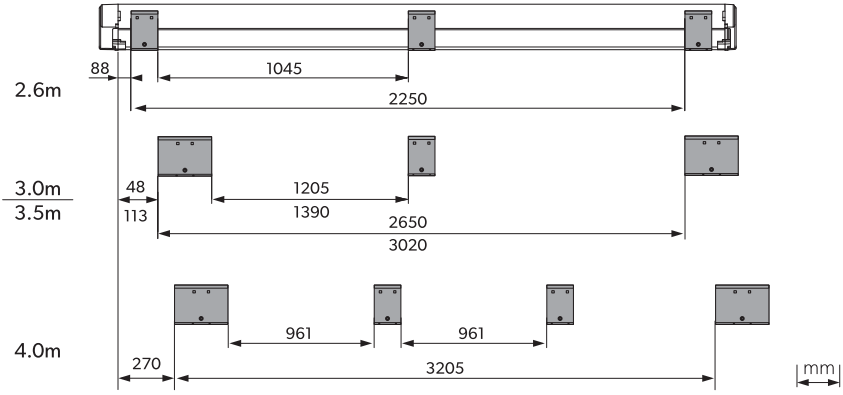
6.4 取り付けプレートによるオーニングの取り付け

1. 取り付け位置を選択します。

   特に、ねじを取り付ける箇所にはカウンタープレートを取り付けるための十分なスペースが車両内部にあるかどうかを必ず確認してください。

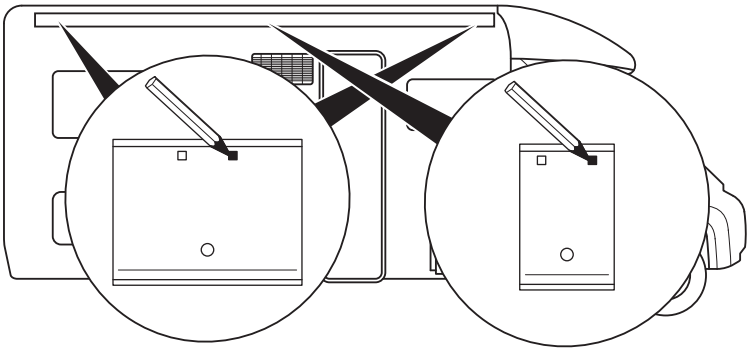
注意事項 各カウンタープレートの推奨取り付け位置は、図示のとおりです（ 形 **6** （12ページ））。

6



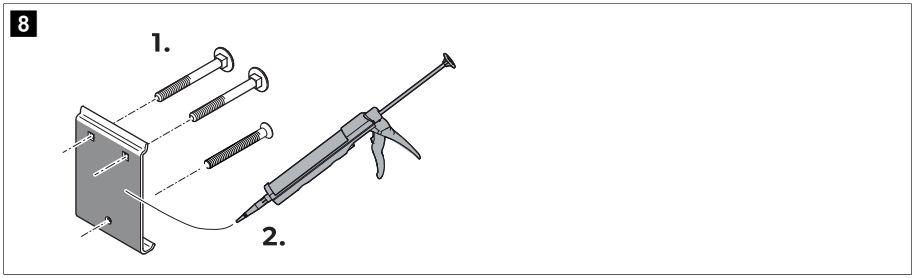
2. 車両に取り付けプレートを合わせ、穴を開ける位置に印を付けます（ 形 **7** （12ページ））。

7

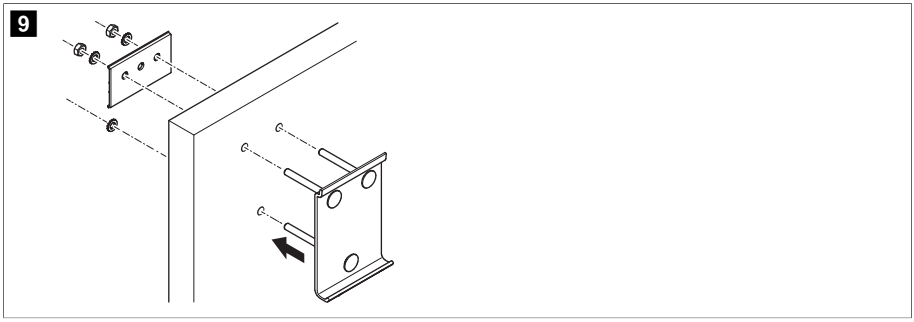


3. 印を付けた箇所に、外側から外壁を貫通する直径6.5 mmmmの穴を開けます。
4. 取り付けプレートの外側と、車両の取り付け面を清掃します。
5. 車両の壁に開けた穴にアッシドフリーのシリコンを充填します。

6. 取り付けプレートの所定の穴に角頭ボルトを差し込みます（ 形 8 （13ページ））。



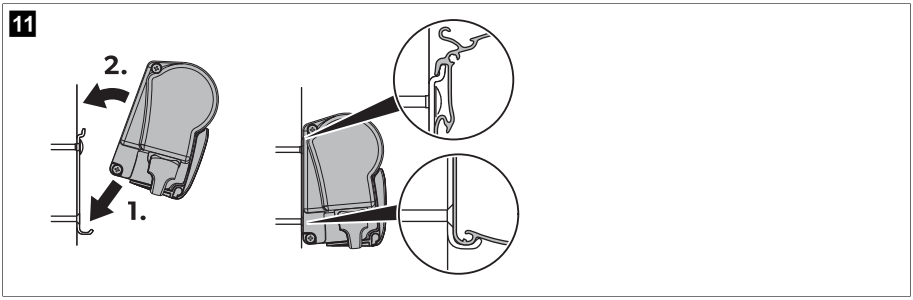
7. 接着とシールのために、取り付けプレートの裏面に弾性接着剤（Sikaflex®-221など）を塗布します（ 形 8 （13ページ））。
8. すべての取り付けプレートをドリル穴に通し、カウンタープレート、鋸歯状のロックワッシャー、六角ヘッドボルトで固定します（ 形 9 （13ページ））。



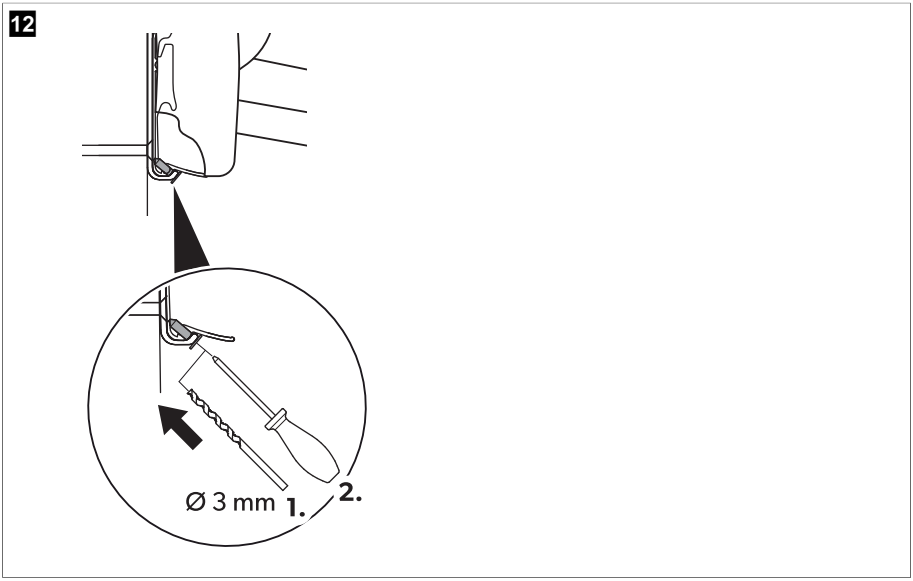
9. すべての取り付けプレートを付属の留め具で固定します。留め具の種類は、オーニングの幅によって異なる場合があります（同梱品について（6ページ）を参照）。

10. 接着剤が固まるまで待ちます。詳細については、接着剤メーカーが提供する取扱説明書を参照してください。

11. 2人でオーニングを取り付けプレートに引っ掛けます（形 11（14ページ））。



12. クランクを回して、オーニングを 50 mmmm展開します。
13. オーニングをさらに固定するための穴を開けます（形 12（14ページ）のステップ1）。
    - 長い取り付けプレートの各穴に合わせて、オーニングに直径3 mmmmの穴を2つずつ開けます。
    - 短い取り付けプレートの各穴に合わせて、オーニングに直径3 mmmmの穴を1つずつ開けます。

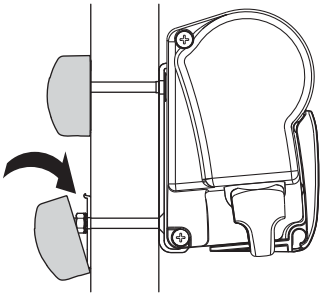


14. オーニングをセルフドリリングスクリューとセルフタッピングフクリューで固定します（形 12（14ページ）のステップ2）。

15. カウンタープレートにカバーキャップを取り付けます（ 形 13（15ページ））。

注意事項 壁の厚さが35 mmmm以上である必要があります。35mm未満の場合、カバーキャップを取り付ける際にはボルトを短くする必要があります。

13



16. クランクを回して、オーニングを完全に収納します。

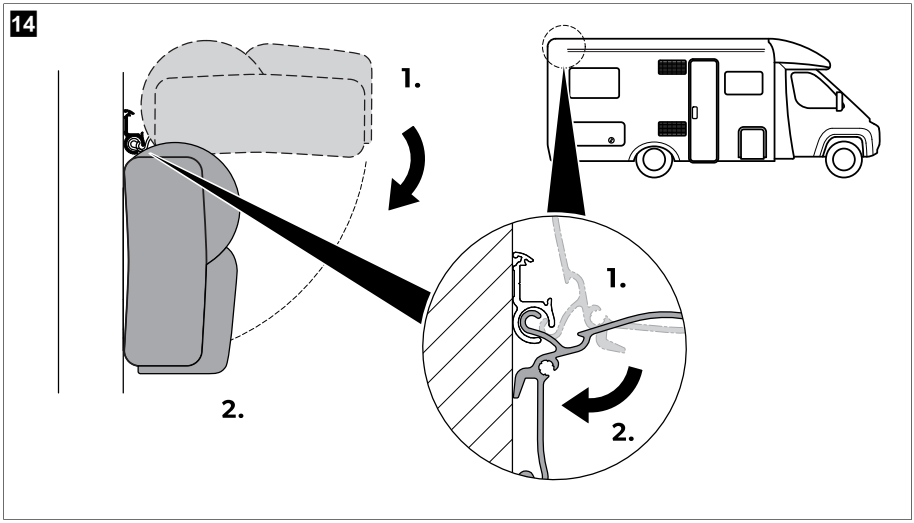
6.5 配管レールへのオーイングの取り付け

1. 取り付け位置を選択します。

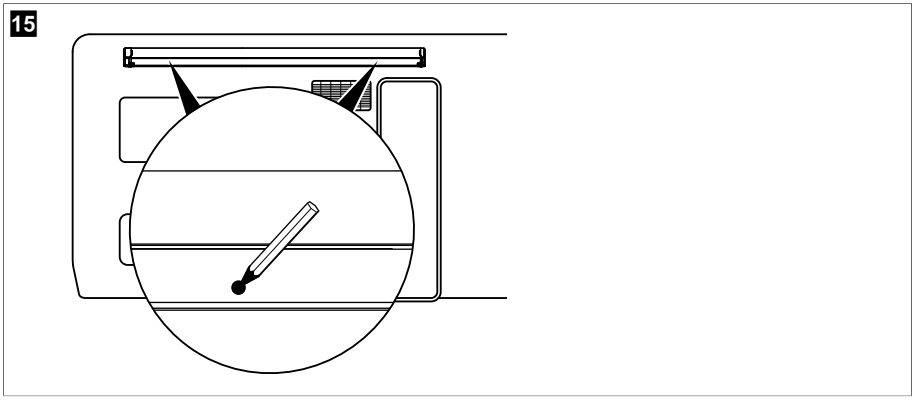
   特に、ねじを取り付ける箇所にはカウンタープレートを取り付けるための十分なスペースが車両内部にあるかどうかを必ず確認してください。

注意事項 オーイング下部の穴あけ位置に対して、各カウンタープレートの推奨取り付け位置を測定します。

2. 2人でオーイングを配管レールに引っ掛けます（ 形 14（16ページ））。

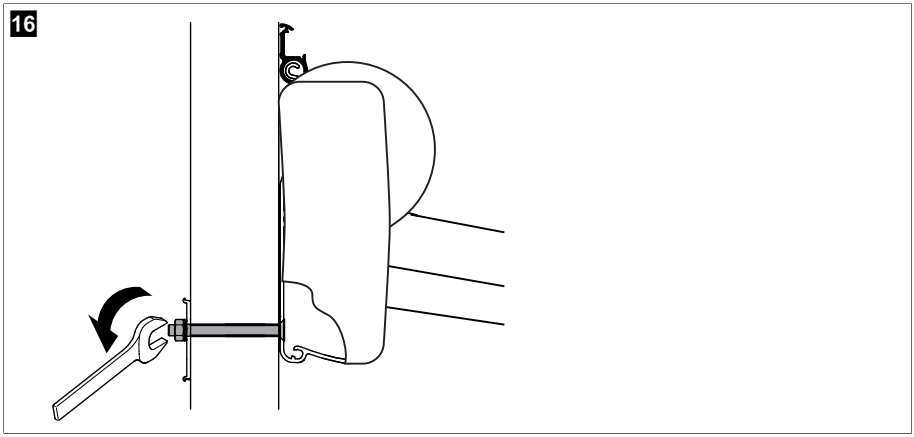


3. クランクを回して、オーニングを 50 mmmm展開します。
4. 穴を開ける位置に印を付けます（ 形 15（16ページ））。



5. クランクを回して、オーニングを完全に収納します。
6. 2人でオーイングを配管レールから持ち上げます。
7. 印を付けた箇所に、外側から外壁を貫通する直径6.5 mmmmの穴を開けます。
8. 車両の壁に開けた穴にアッシドフリーのシリコンを充填します。
9. 2人でオーイングを配管レールに引っ掛けます（ 形 14（16ページ））。
10. クランクを回して、オーニングを 50 mmmm展開します。

11. 皿ボルト、カウンタープレート、鋸歯状ロックワッシャー、六角ナットを使用してオーニングを固定します（ 形 16（17ページ））。



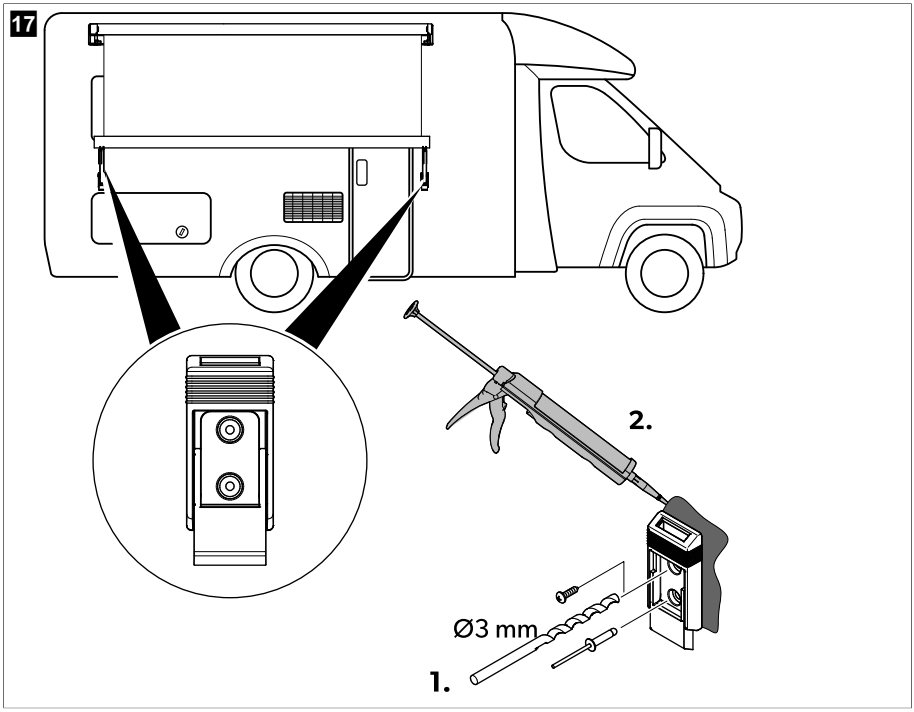
12. カウンタープレートにカバーキャップを取り付けます。(形 13（15ページ））
13. クランクを回して、オーニングを完全に収納します。

6.6 取り付けブラケットの取り付け

注意事項 オーニングを展開した状態で車両の側面に取り付ける場合は、取り付けブラケットの設置が必要です。

1. 取り付け位置を選択します。
2. 穴を開ける位置に印を付けます。

3. 印を付けた箇所に、外側から外壁を貫通する直径 3 mm mmの穴を開けます（ 形 17（18ページ）のステップ1）。



4. 取り付けブラケットの上部と下部のパーツを合わせます。
5. 下部のパーツの外側と、車両の取り付け面を清掃します。
6. 接着とシールを行うために、取り付けブラケットの裏面に弾性粘着剤（Sikaflex®-221など）を塗布します（ 形 17（18ページ）のステップ2）。

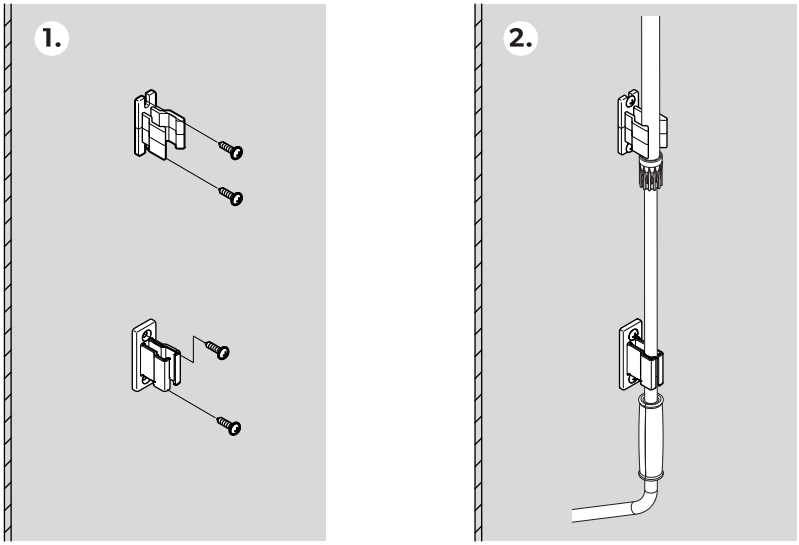
注意事項 接着剤が取り付けブラケットの可動上部に付着しないようにします。

7. 取り付けブラケットをドリルスクリューで固定するか、リベットで取り付けます。

6.7 クランクブラケットの取り付け

› 使用していないときにクランクをしっかりと固定できるように、車両の内壁の適切な位置に、アッパブラケットとロアブラケットをそれぞれ1つずつ取り付けます。

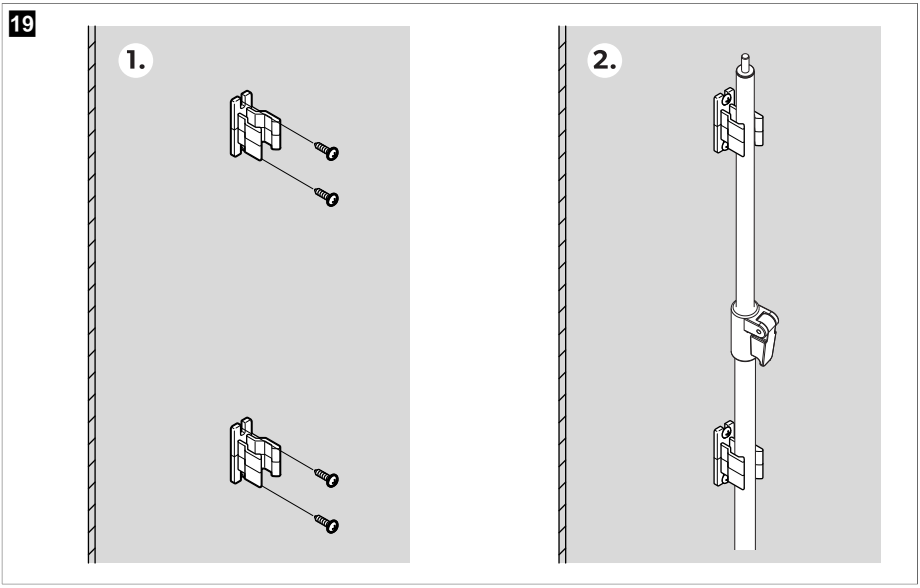
18



6.8 SRRブラケットの取り付け

› 使用していないときにSRR（ストレートルーフレール）をしっかり固定できるように、車両の内壁の適切な位置に、アッパブラケットを2つ取り付けます。

19



7 使用方法

車両の駐車場所に関する注意

注意! 破損する恐れ

› 車両を駐車する際は、枝や葉などのゴミがオーニングの生地に付着しないようにしてください。

› 擦り傷、染み、カビを防ぐために、オーニングは常に清潔に保ってください。

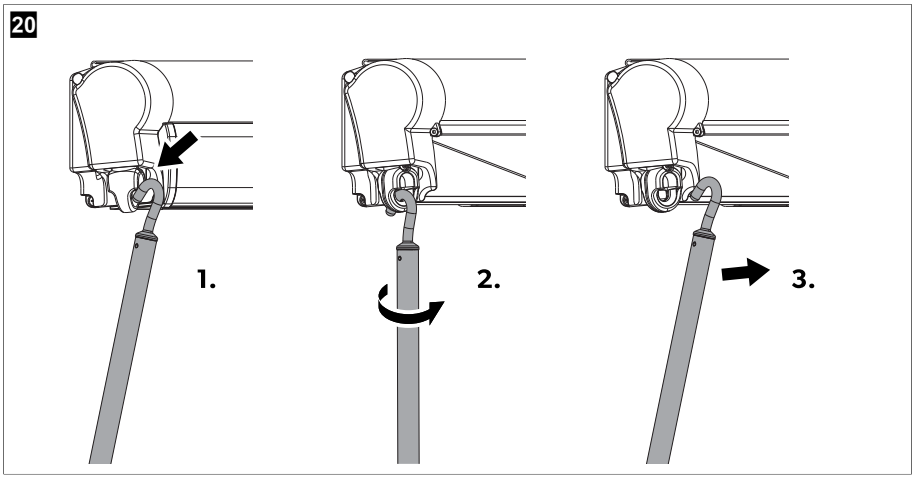
7.1 オーニングの展開

警告! 怪我の危険

物体や他の車両から十分な距離を保ってください。オーニングを収納した状態では、すべての方向において他の物や車両から少なくとも40 cmcm以上離れている必要があります。

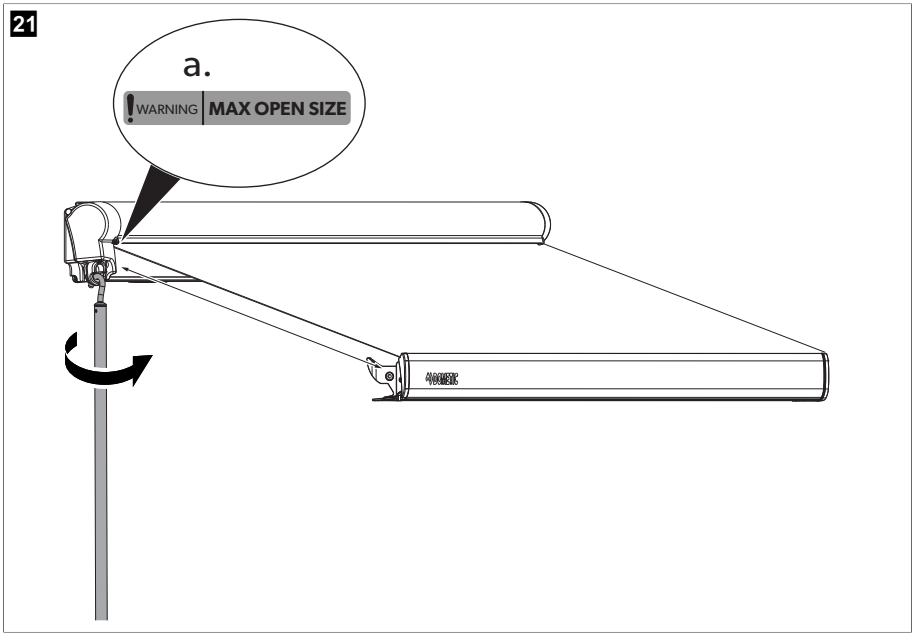
ハンドクランクを使ったオーニングの展開

1. ハンドクランクをオーニングのクランクソケットに引っ掛けます（ 形 **20**（21ページ）のステップ1）。

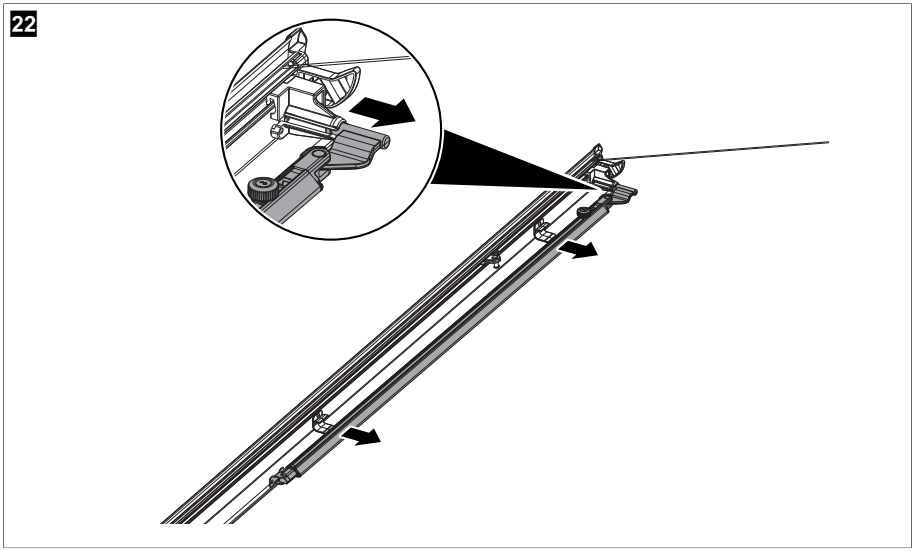


2. ハンドクランクを回して、オーニングを展開します。

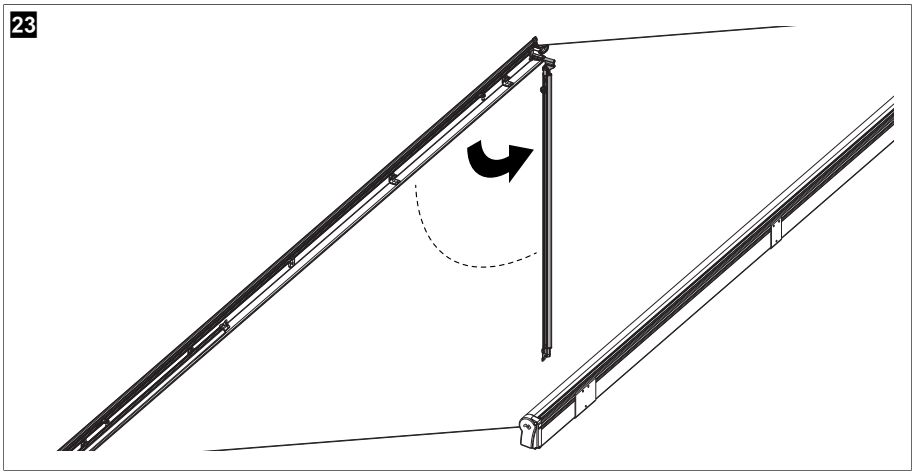
警告! 破損する恐れ
警告ステッカー（ 形 21（22ページ）の**a.**）が見えたら、オーニングの展開を停止します。



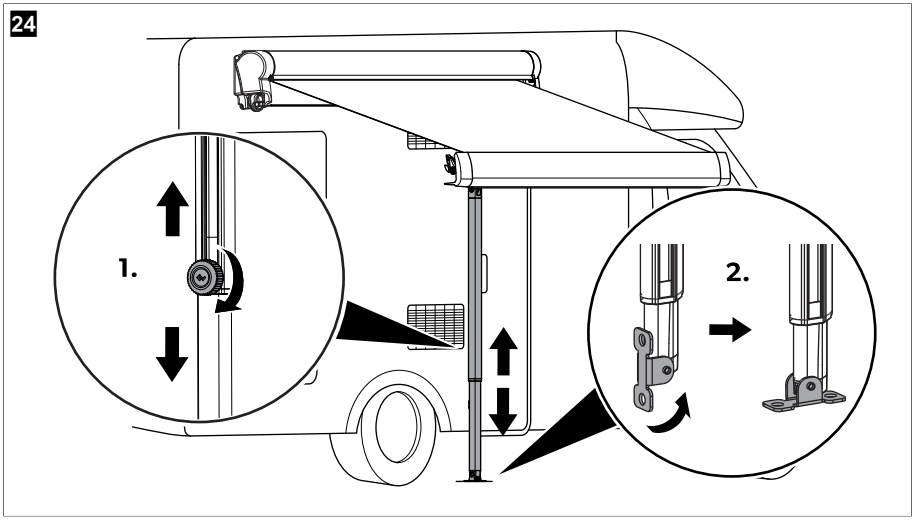
3. フロントカバーから右側の支持脚を引き出して、自由に動かせるようにします（ 形 22 （23ページ））。



4. 右側の支持脚を横方向に回転させます（ 形 22 （23ページ））。
5. 右側の支持脚を下に折りたたみ、地面に設置します（ 形 23 （23ページ））。



6. 支持脚を必要な高さに調整し、支持脚のナットを手で締めて高さを固定します（ 形 24 （24ページ））。



7. 支持脚のキックスタンドを回して、支持脚を地面にしっかり固定します（ 形 24 （24ページ））。
8. もう一方の支持脚も同様に展開します。
9. 生地を張るために、ハンドクランクを約4分の1回転戻します。
10. ハンドクランクを取り外します。（ 形 20 （21ページ）のステップ3）

注意! 破損する恐れ

> オーニングの生地は端が垂れ下がらないようにし、常にピンと張った状態を保つ必要があります。生地が垂れ下がると、アームと擦れて損傷する恐れがあります。
> 長いオーニングに使用される生地は、中央部分が弛まないようにする必要があります。

地面への支持脚の設置

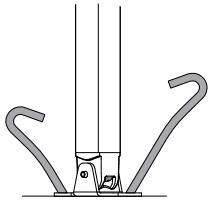
警告! 怪我に注意

> 支持脚は必ず安定した地面に設置してください。
> 支持脚が滑らないよう、しっかりと固定します。

1. 支持脚を地面に垂直に設置します（ 形 24 （24ページ））。

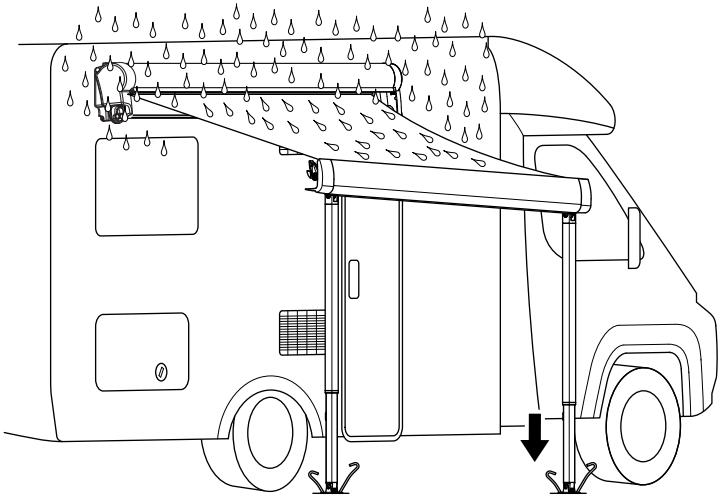
2. 支持脚をペグで固定します。

25



3. リードレールに傾斜を付けるように、支持脚のうちの1本を少し低めに設置します。こうすると、雨がよりスムーズに流れ落ちるようになります。

26

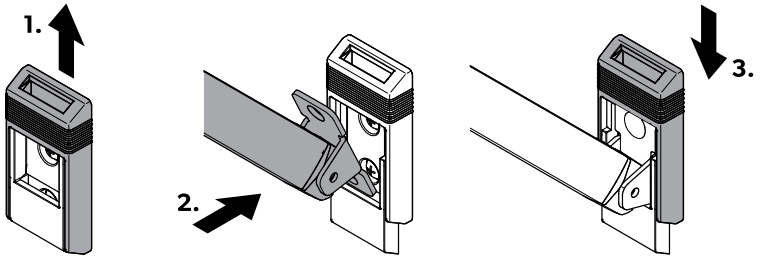


車両への支持脚の固定

すでに取り付けブラケットを取り付けている場合は、オーニングを車両に直接固定することができます。(形 17（18ページ）)

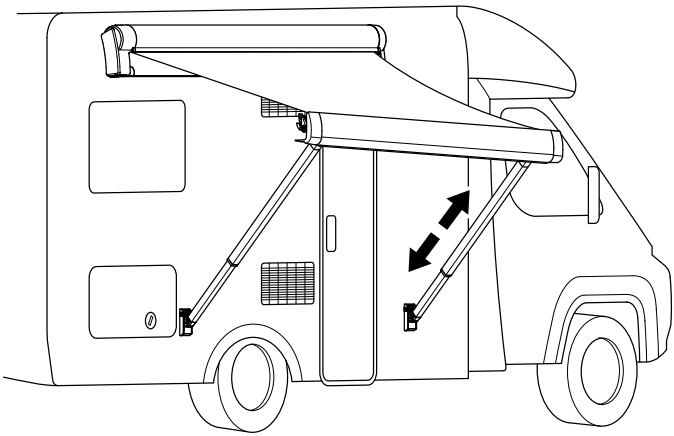
1. 取り付けブラケットのカバーを上にスライドさせます（ 形 27（26ページ））。

27



2. 支持脚を取り付けブラケットに差し込みます（ 形 27（26ページ））。
3. 取り付けブラケットのカバーを下にスライドさせ固定します（ 形 27（26ページ））。
4. リードレールに傾斜を付けるように、支持脚のうちの1本を少し低めに設置します。こうすると、雨がよりスムーズに流れ落ちます（ 形 28（26ページ））。

28

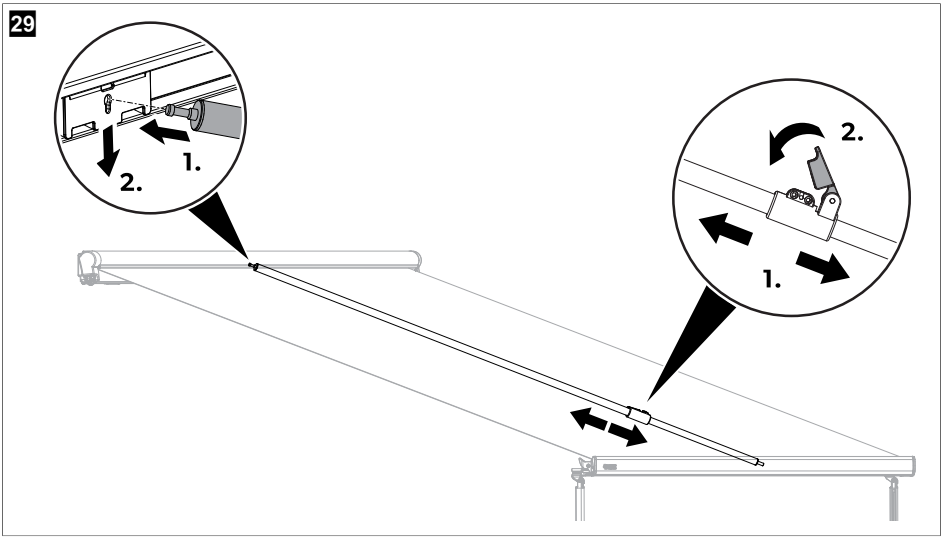


テンションラフターの取り付け

オーニングの幅が4 mmの場合、中央にテンションラフターを取り付ける必要があります。これにより、オーニングの弛みを防ぎます。

1. クランクを回して、オーニングを希望の長さまで展開します。
2. 展開したオーニングの長さに合わせて、テンションラフターの長さを調整します。

3. テンションラフターをオーニングの内側中央に配置し、両端がオーニングバーにしっかりと差し込まれていることを確認します（ 形 29（27ページ））。



7.2 オーニングの収納

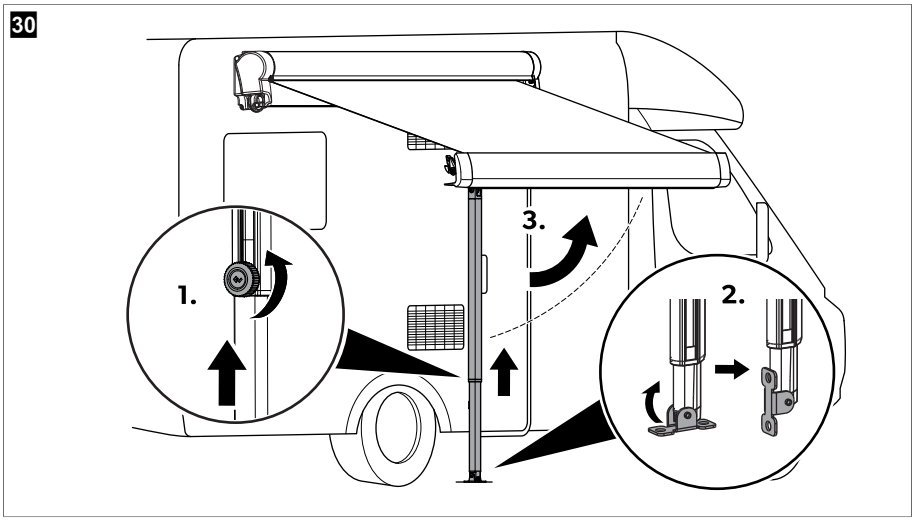
注意! 破損する恐れ

> オーニングを収納する際は、その前に付着した枝や葉などのゴミを取り除いてください。そうしないと、収納時にオーニングが破損する恐れがあります。
> 擦り傷、染み、カビを防ぐために、オーニングは常に清潔に保ってください。
> オーニングを収納する際は、枝などの異物が挟まっていないことを必ず確認してください。

1. 生地に枝や葉などの異物が付着した場合は、これらを取り除きます。
2. 支持脚を、車両側の固定具（ペグまたはラッチ）から緩めます。

ハンドクランクを使用したオーニングの収納

1. 支持脚のナットを緩めて支持脚を完全に収納し、その後ナットを締めます。



2. 支持脚の先端にあるキックスタンドを回転させます。
3. 支持脚を回転させて、オーニング本体に戻します。
4. 支持脚を、オーニングのフロントカバーの所定の位置にしっかり収まるまで押し込みます。
5. もう一方の支持脚も同様に収納します。
6. ハンドクランクをオーニングのクランクソケットに引っ掛けます（形 20（21ページ）のステップ1）。
7. ハンドクランクを逆方向に回して、オーニングを完全に収納します。
8. 走行を開始する前に、オーニングが完全に収納され、しっかり固定されていることを確認します。

注意事項 リードレールはハウジングにぴったり接している必要があります。

9. ハンドクランクをオーニングのクランクソケットから取り外します。

注意! 破損する恐れ
オーニングが濡れた状態で収納された場合は、次に乾かすことができるタイミングで展開して、生地を乾かしてください。濡れたまま長期間保管すると、カビの発生や生地の色あせを引き起こす可能性があります。

8 お手入れと保管について

8.1 清掃

注意! 破損する恐れ

> オーニングを高圧洗浄機で絶対に清掃しないでください。
> 清掃する際に、研磨剤入りの洗剤や硬い道具を使用しないでください。製品を傷つける恐れがあります。

> オーニングの生地の上に枝や葉などの異物がある場合はそれらを取り除き、擦れや染み、カビの発生を防いでください。これらの異物があると、収納時にもオーニングが損傷する可能性があります。
> オーニングの生地は、定期的に清掃し、汚れやほこりを取り除いてください。

a) a) 水10 LLに対して、洗剤30 mLmLと漂白剤30 mLmLを加えます。
b) オーニングの生地に石鹸を泡立てて塗り、石鹸水を5分間浸み込ませます。
c) きれいな水で十分にすすぎます

注意事項 漂白剤入りの洗剤が完全に洗い流されていることを確認します。残っていると、生地を傷める可能性があります。

d) 生地を乾かします。

8.2 潤滑

異音がする場合は、アームの接合部にパラフィンワックス、テフロンオイル、またはシリコンオイルを塗布してください

8.3 点検

警告! 怪我の危険

> 設定やメンテナンス作業が必要な場合は、オーニングを使用しないでください。
> 損傷が見つかった場合は、該当する国のサービスパートナーにご連絡ください（取扱説明書の裏に記載されている住所とWebサイトの詳細を参照）。

注意事項 シーリングジョイントやフォームストリップなどのDometic製の付属品は、環境によって摩耗または劣化を引き起こします。これは品質の低さによるものではありません。これらの部品が正常に機能するようにするために、Dometicではゴム製シールやフォームストリップを5年ごとに、または必要に応じて交換することを推奨しています。

> オーニングにバランスの崩れや摩耗、主要部品の損傷がないか、定期的に点検してください。
> 以下について、定期的に点検してください。
- 生地に損傷がないか
- アームやリードレールに損傷や摩耗の兆候がないか
- オーニングが正しく閉じるか

9 保証

製品に機能上の欠陥がある場合は、販売店またはお住まいの国の製造元の支店（dometic.com/dealer参照）にお問い合わせください。製品に適用される保証は1年です。

修理および保証に関する手続きには以下の書類を同封して送付してください:

- 購買日が記載された請求書のコピー

• クレーム内容もしくは不具合の詳細

お客様自らによる修理や専門業者以外が行う修理は、安全性に影響を及ぼす可能性があり、保証失効の理由となります。

9.1 保証条件

保証の対象は製造上の欠陥、材料、部品です。紫外線によるカバーの色あせや磨耗、誤用、不意の破損、嵐による破損、長・中期間の設置、商業的な使用は保証対象外となります。その結果生じた損害は保証の対象にはありません。クレームに関しては販売店にお問い合わせください。これはお客様の法的権利に影響を与えるものではありません。

10 廃棄

梱包材は可能な限り適切なリサイクルゴミ箱に入れてください。該当する処分規則に従い本製品を処分する方法の詳細については、最寄りのリサイクルセンターまたは専門業者に問い合わせてください。

11 テクニカルデータ

幅	2.6 m	3 m	3.5 m	4 m
展開寸法	1.8 m		2.3 m	
正味重量	20.3 kg	23.6 kg	26.8 kg	30 kg

简体中文

1 重要提示 31
2 标志说明 31
3 安全须知 31
4 供货范围 34
5 预期用途 35
6 安装 35
7 操作 46
8 清洗和保养 53
9 保修单 54
10 废弃处置 54
11 技术数据 55

1 重要提示

请仔细阅读说明，并按照本产品手册中提供的所有说明、指南和警告进行操作，以确保您始终正确地安装、使用和维护本产品。这些说明必须与本产品保存在一处。

使用本产品，即表示您确认已仔细阅读所有说明、指南和警告，并且您理解并同意遵守本产品手册所述的条款和条件。您同意仅将本产品用于预期用途和应用，并会按照本产品手册所述的说明、指南和警告以及所有适用法律法规使用本产品。如未仔细阅读及遵守本产品手册所述的说明和警告，可能会导致您和他人受伤、产品损坏或附近财产损失。本产品手册（包括说明、指南和警告以及相关文档）可能随时更改和更新。如需获取最新产品信息，请访问 documents.dometic.com。

2 标志说明

信号标志用于标示安全信息和财产损害信息，还将指明危险严重程度或级别。

警告！
表示如不避免可能导致人员死亡或重伤的危险情况。

注意！
表示若不避免，可能会导致财产损失的潜在危险情况。

提示 产品操作补充信息

3 安全须知

提示 请严格遵守车辆制造商及授权维修站发布的安全说明与规定。

一般安全信息

警告！ 受伤风险
如果您不具备在车辆上安装组件所需的专业技术知识，应委托专业人员将本遮阳篷安装到您的车上。

警告！ 受伤风险
本产品可供 8 岁及以上儿童，以及身体、感官或精神能力衰退者或缺乏相关经验和知识者使用，但必须获得有关安全使用本产品的监督或指导，并且了解相关风险。

安全使用遮阳篷

警告！ 受伤风险

- 操作遮阳篷时，请勿触摸活动部件。活动部件可能导致人身伤害。
- 请勿在驾驶过程中打开遮阳篷。
- 请勿在强风或降雪天气打开遮阳篷。
- 当强风、持续性暴雨或降雪即将来临时，请立即收起遮阳篷。
- 确保篷布上没有积水或积雪。否则，可能会损坏遮阳篷和车辆，或导致遮阳篷支臂垮塌，引发重伤甚至死亡。
- 在以下情况下，请勿靠近遮阳篷：
  - 遮阳篷在强风中未及时收起。
  - 篷布上已形成水洼。
  - 篷布上已有积雪。
  - 篷布上有任何杂物。
- 请勿在无人照看的情况下打开遮阳篷。离开驻地前，请务必收起遮阳篷。
- 烧烤或使用明火时，请与遮阳篷保持安全距离。面料可能被烫坏或点燃。

注意！ 损坏危险

- 请将房车停放在不会有杂物（如树枝、树叶等）掉落到篷布上的位置。
- 遮阳篷的篷布应始终保持拉紧状态，边缘不得下垂。如果篷布下垂，可能会与支臂摩擦并造成损坏。对于较长的遮阳篷，篷布中部也不应出现下陷。
- 只有在篷布上没有任何杂物（如树枝、树叶等）时，才能收起遮阳篷。否则，在收起过程中可能会损坏遮阳篷。
- 请保持遮阳蓬清洁，以防止擦伤、污渍和发霉。
- 如果遮阳篷是湿的，仅在出于安全考虑时才可将其收起。在条件允许后应尽快将其再次展开，以便晾干，防止发霉、产生污渍或褪色。
- 切勿通过向下弯折遮阳篷支臂或前盖板的方式来排出积水。这样做会使遮阳篷弯曲，并损害其正常功能。
- 请勿在遮阳蓬、前盖或遮阳蓬臂上悬挂任何物体。
- 请勿在遮阳篷附近使用任何喷雾剂（如驱虫剂、发胶等）。这可能会弄脏篷布或削弱其防水性能。
- 如果安装遮阳篷后，车门上方的空间不足，请在收起或展开遮阳篷时保持车门关闭，以防车门与支臂或前盖板发生碰撞。安装遮阳蓬所需的空间大小，取决于车门的设计（宽度、平开门或推拉门）以及遮阳篷设定的倾斜角度。

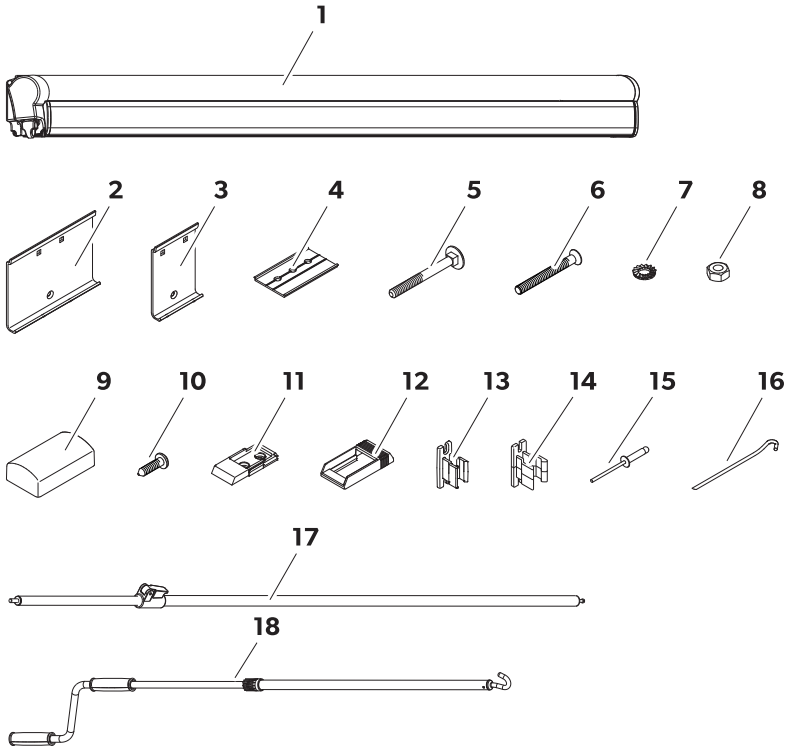
安全驾驶

警告！ 受伤风险

- 任何情况下，车辆最高行驶速度都不得超过 130 km/h。
- 如果篷布已损坏或撕裂，即使遮阳篷已正确收起，也切勿驾驶车辆。遮阳篷臂通过面料进行固定。如果在行驶过程中篷布发生撕裂，可能导致遮阳篷突然展开，从而引发严重伤害。请将遮阳篷锁定牢固，以防止其在行驶过程中突然意外展开。
- 请务必根据当前路况（包括道路类型、减速带）、风力与天气状况、交通流量以及适用的速度限制，随时调整您的行驶速度。如果路况或天气过于恶劣，请停止行驶。
- 安装遮阳篷后，车辆的行驶特性可能会发生变化。请相应调整您的驾驶行为（例如，对侧风的敏感度、过弯及刹车操作）。
- 切勿在曲柄仍插在遮阳篷上的情况下驾驶车辆。请在开始旅程之前取下曲柄。
- 在开始驾驶前，务必确保遮阳篷已完全收起并锁定牢固。
- 每次驾驶前，请检查遮阳篷是否有损坏迹象（例如，塑料部件是否存在张力裂纹）。果发现任何部件已损坏或破裂，请勿驾驶车辆。

4 供货范围

1



图中对应编号 如图 **1** 页 34	项目	名称	遮阳蓬宽度		
			2.6 m	3 m/3.5 m	4 m
1	遮阳蓬	-	1×	1×	1×
2	安装板	160 mm	-	2×	2×
3	安装板	80 mm	3×	1×	2×
4	计数板	-	6×	6×	8×
5	方头螺栓	-	6×	6×	8×
6	埋头螺栓	-	3×	3×	4×
7	锯齿锁紧垫圈	-	9×	9×	12×

图中对应编号 如图 1 页 34	项目	名称	遮阳篷宽度		
			2.6 m	3 m/3.5 m	4 m
8	六角螺母	-	9×	9×	12×
9	计数板盖	-	6×	6×	8×
10	自攻螺丝	-	12×	12×	18×
11	安装支架	下部	2×	2×	2×
12	安装支架	上部	2×	2×	2×
13	下支架	下部	1×	1×	1×
14	上支架	上部	1×	1×	3×
15	铆钉	-	4×	4×	4×
16	挂钩	-	4×	4×	4×
17	直顶杆 (SRR)	张紧支臂	-	-	1×
18	曲柄	-	1×	1×	1×

5 预期用途

本遮阳篷专为房车或露营拖车设计，用于在一般天气条件下提供遮阳及防护。请勿在大风、暴雨等恶劣天气下展开使用。

遮阳篷只能在车辆静止时使用。
本产品仅适用于符合这些说明的预期用途和应用。

本手册提供了正确安装和/或操作本产品的必要信息。如果安装和/或使用或维护不当，将导致产品性能不理想，或者可能出现故障。

如果下述原因导致用户受伤或产品损坏，制造商概不承担任何责任：

- 错误安装或装配
- 维护不当或错误地使用制造商提供的原装备件以外的备件
- 在未经制造商明确许可的情况下对产品进行改装
- 用于非本手册所述用途

Dometic 保留更改产品外观和产品规格的权利。

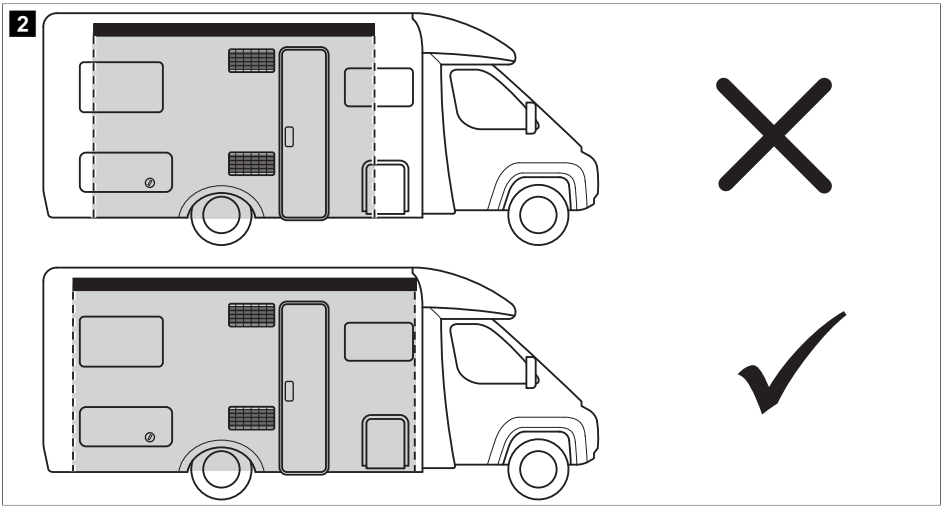
6 安装

6.1 所需工具与材料

> 各种紧固工具，例如螺丝刀
> 合适的柔性粘合剂/密封剂，例如 Sikaflex®-252
> 建议与粘合剂一起使用的清洁剂
> 建议与粘合剂一起使用的底漆
> 无酸硅胶

6.2 安装前须知

警告！ 存在死亡或重伤风险
虽然本遮阳篷并非设计用作封闭式扩展帐篷的屋顶，但如果您选择为其加装围墙，则必须咨询燃气技师，以确保燃气设备的通风和排烟符合安全标准。



请注意以下常规信息：

- 遮阳篷有以下两种安装方式：
  - 使用安装板将遮阳篷固定在车身侧面（见“用安装板安装遮阳篷 页 39”）
  - 将遮阳篷安装在车身侧面已有的导轨上（见“在导轨上安装遮阳篷 页 42”）
- 安装板通过螺栓连接到车辆的后铰链上。除机械固定外，还需使用安装粘合剂 （如 Sikaflex®-221 或同类产品）进行粘合，从而确保负载均匀分布，并达到最佳的防潮保护效果。
- 请遵循密封剂制造商的说明。
- 在安装之前，请检查螺丝接口是否可用。请确保钻孔时没有损坏电缆或机柜。
- 如果您想要更改默认倾斜角度，请联系您当地的服务合作伙伴。
- 清洗安装导轨和墙壁上的粘合表面。
- 在粘合表面上刷上底漆。
- 请小心地密封钻孔，以防止水分进入房车墙壁。
- 在遮阳篷固定在安装导轨上之前，请勿打开遮阳篷或离开。
- 在常规维护程序中，后铰链上的螺钉必须由服务合作伙伴拧紧。确保车辆使用者了解这一点。

6.3 安装位置

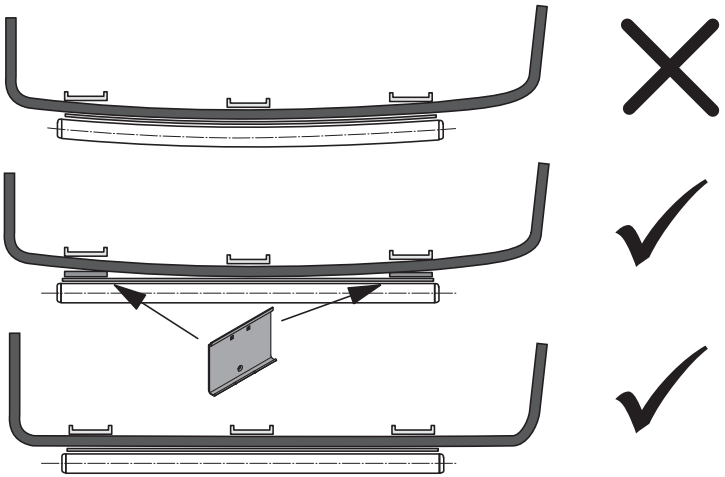
警告！ 财产损失
- 请与其他物体或车辆保持足够的距离。确保遮阳篷完全收起后，与其周围的其他物体或车辆至少保持 40 cm 的安全距离。
- 在安装之前，确保房车的墙壁可以承受遮阳篷的重量。否则，遮阳篷可能会变得不稳固并发生弯曲或断裂。

选择安装位置时，请遵守以下事项：

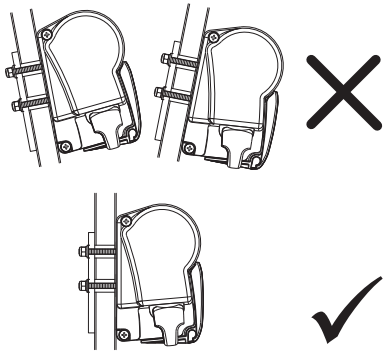
> 确保内螺丝接口可用。

> 本遮阳篷仅可安装在平坦且垂直的车身墙面上（见 如图 3 页 37和 如图 4 页 37）。若要在弧形墙面上安装，则需要使用特定的安装支架，并在紧固点下方用垫片充分填充缝隙。

3

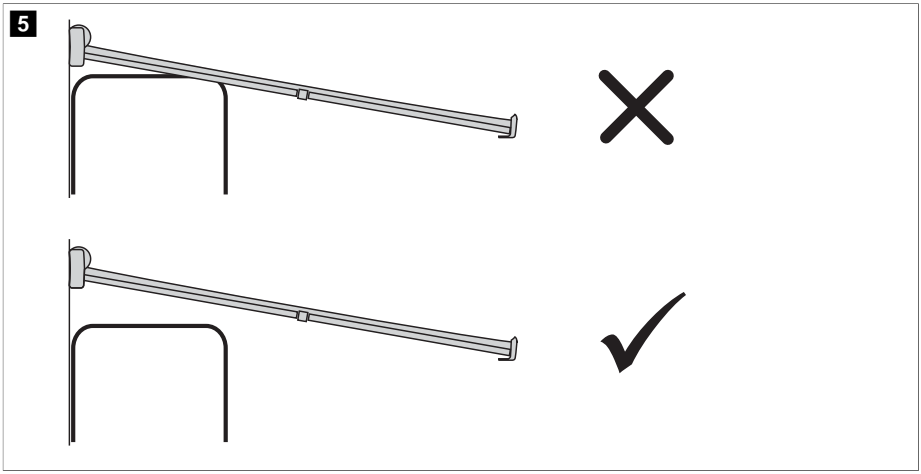


4



› 如果安装遮阳篷后，车门上方的空间不足，请在收起或展开遮阳篷时务必保持车门关闭，以防止车门与支臂或前导轨发生碰撞。安装遮阳篷所需空间大小，取决于车门设计（车门宽度、平开门或推拉门）和设定的遮阳篷倾斜角度。

5

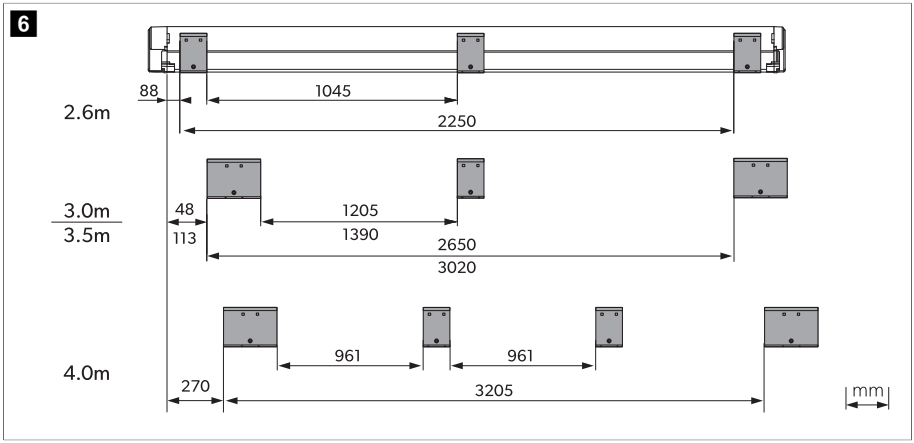


小心！ 设备损坏
在钻孔时，必须确保不会损坏车辆内部的线缆和橱柜。

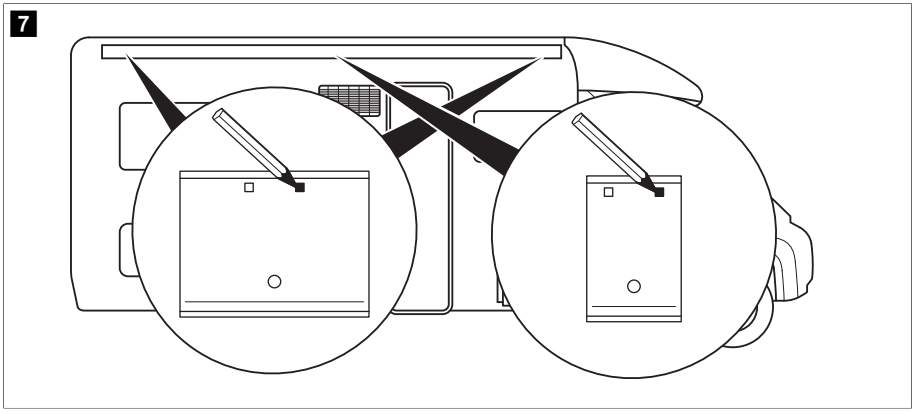
6.4 用安装板安装遮阳篷

1. 选择安装的位置。
   特别是要检查内部是否有足够的空间可将计数板安装在螺丝的位置。

提示 每个垫板的推荐安装位置如图所示（见 如图 6 页 39）：

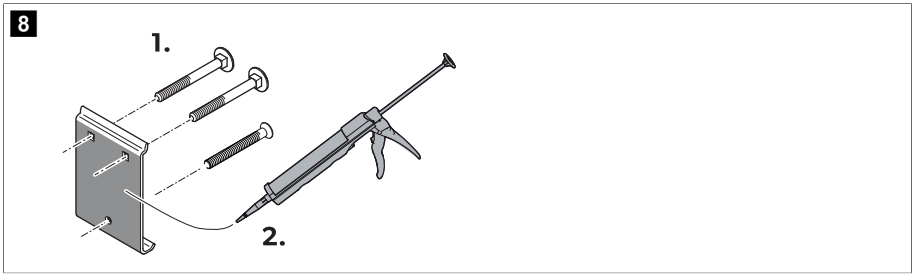


2. 将安装板与车辆对其，并标记要钻孔的位置（ 如图 7 页 39）。

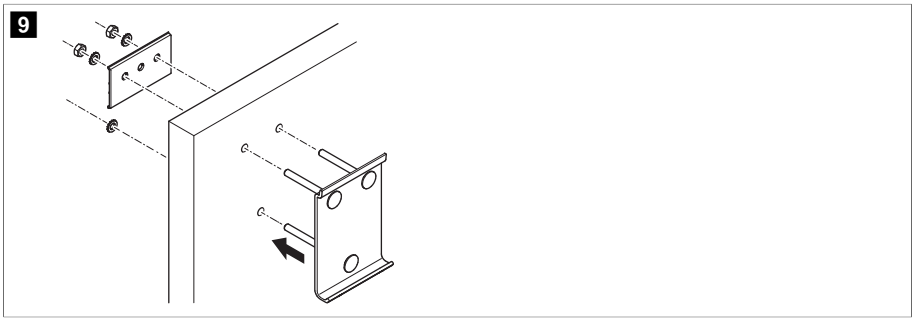


3. 在标记好的位置，使用直径为 6.5 mm 的钻头，从车外侧向内钻穿车身外墙。
4. 清洗安装板的外侧和车辆上的安装表面。
5. 用无酸硅胶填充车辆墙壁上的钻孔。

6. 将方头螺栓插入安装板上的各个孔（ 如图 8 页 40）。



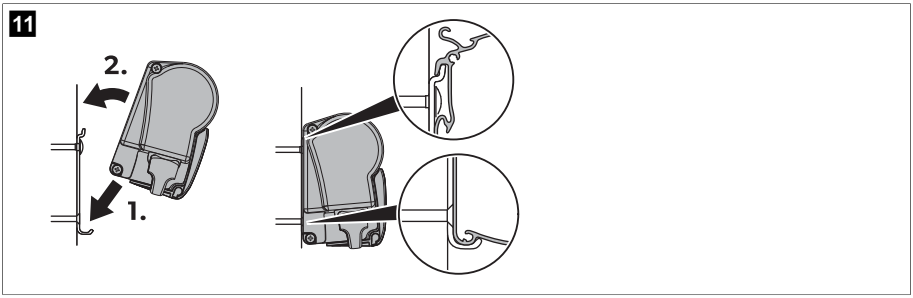
7. 进行粘合和密封时，请将弹性粘合剂（如 Sikaflex®-221）涂抹到安装板的背面（见 如图 8 页 40）。
8. 将所有安装板穿过钻孔，并通过计数板、锯齿形锁紧垫圈和六角头螺栓（ 如图 9 页 40）将其固定。



9. 使用随附的紧固件将所有安装板固定好。紧固件的类型可能因遮阳篷的宽度而异（详见供货范围 页 34）。

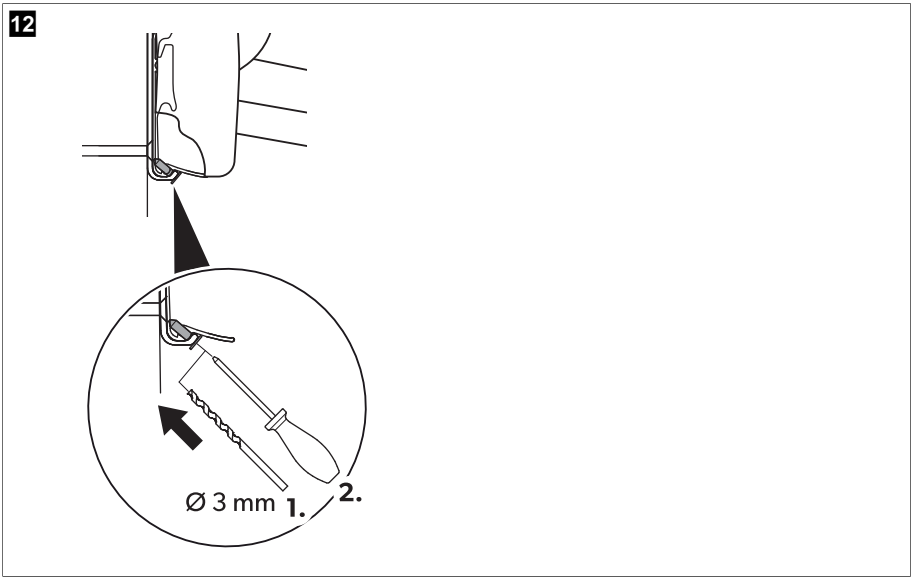
10. 等待胶水凝固。更多详细信息，请参阅密封剂生产厂家提供的信息。

11. 由两个人一起将遮阳篷挂到安装板上（见 如图 11 页 41）。



12. 使用曲柄将遮阳篷展开约 50 mm。

13. 钻孔以进一步加固遮阳篷（见 如图 12 页 41中的步骤 1）：
    - 将钻头穿过遮阳篷外壳，对准每个长安装板上的两个孔位，钻两个直径为 3 mm 的孔。
    - 将钻头穿过遮阳篷外壳，对准每个短安装板上的孔位，钻一个直径为 3 mm 的孔。

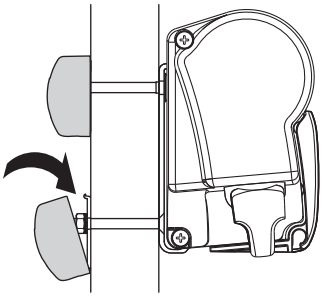


14. 使用自钻自攻螺钉将遮阳篷固定牢固（见 如图 12 页 41中的步骤 2）。

15. 将盖帽插入计数板（ 如图 13 页 42）。

提示 车身墙壁的厚度必须至少为 35 mm。否则，您选择安装装饰盖帽时，则需要将螺栓截短。

13



16. 使用曲柄将遮阳篷完全收起。

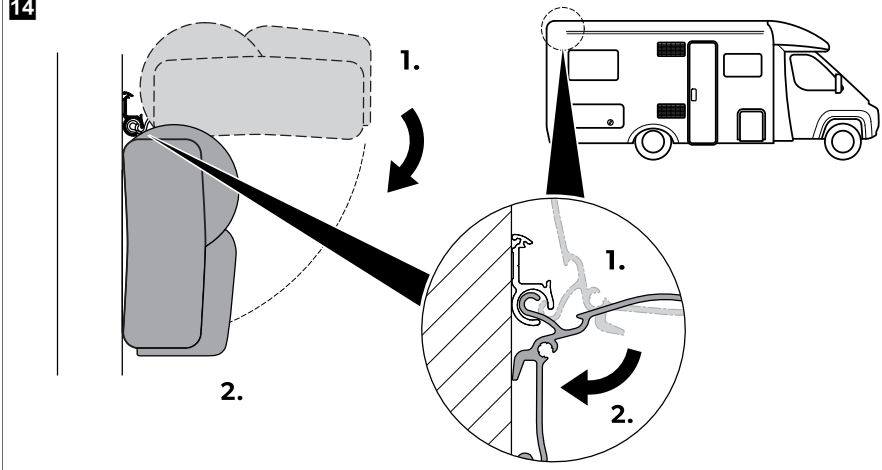
6.5 在导轨上安装遮阳篷

1. 选择安装位置。
   特别是要检查内部是否有足够的空间可将计数板安装在螺丝的位置。

提示 测量每个计数板相对遮阳篷下部钻孔的推荐安装位置。

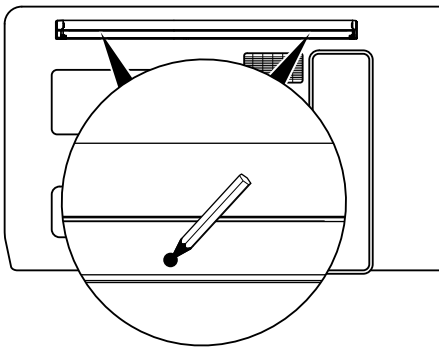
2. 由两个人一起将遮阳篷挂入车身的导轨中（见 如图 14 页 42）。

14



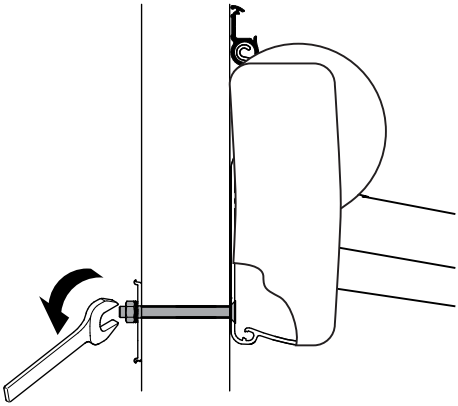
3. 使用曲柄将遮阳篷展开约 50 mm。
4. 标记要钻孔的位置（ 如图 15 页 43）。

15



5. 使用曲柄将遮阳篷完全收起。
6. 由两个人一起将遮阳篷从导轨上取下。
7. 在标记好的位置，使用直径为 6.5 mm 的钻头，从车外侧向内钻穿车身外墙。
8. 用无酸硅胶填充车辆墙壁上的钻孔。
9. 由两个人一起将遮阳篷挂入车身的导轨中（见 如图 14 页 42）。
10. 使用曲柄将遮阳篷展开约 50 mm。
11. 使用埋头螺栓、计数板、锯齿锁紧垫圈和六角螺母（ 如图 16 页 43）固定遮阳篷。

16

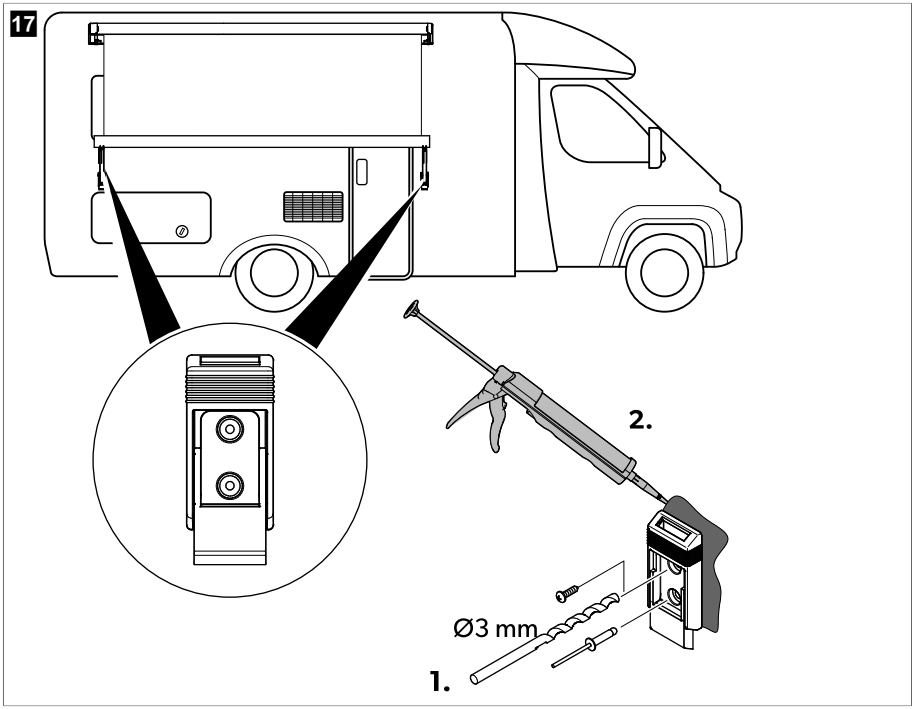


12. 将装饰盖帽安装在车内的垫板上。(如图 13 页 42)
13. 使用曲柄将遮阳篷完全收起。

6.6 安装安装支架

提示 如要将遮阳篷安装在车辆侧面，则必须安装安装支架。

1. 选择安装位置。
2. 标记要钻孔的位置。
3. 在标记好的位置，使用直径为 3 mm 的钻头，从车外侧向内钻入车身外墙（见 如图 17 页 44中的步骤 1）。



4. 将安装支架的上部和下部放在一起。
5. 清洗安装支架下部的外侧和车辆的安装表面。
6. 进行粘合和密封时，请将弹性粘合剂（如 Sikaflex®-221）涂抹到安装支架的背面（见 如图 17 页 44中的步骤 2）。

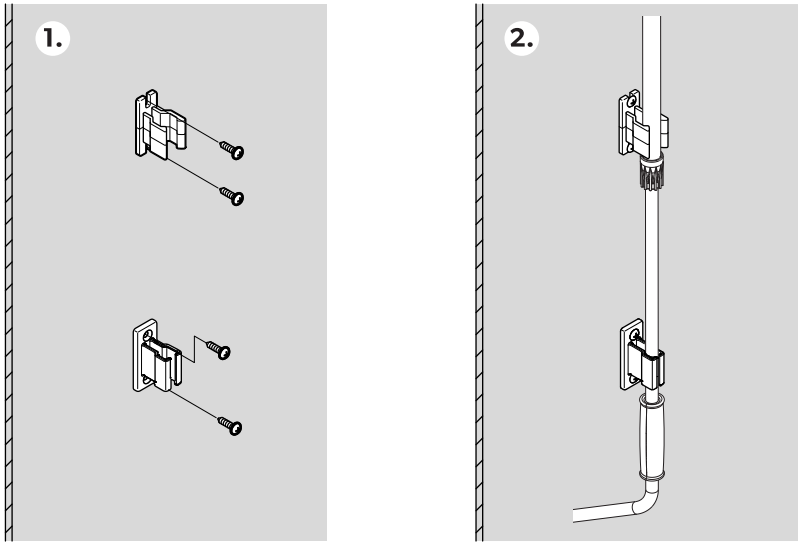
提示 确保安装支架上不移动端没有胶水。

7. 使用钻尾螺钉或铆钉将安装支架固定好。

6.7 安装曲柄支架

› 在车内墙壁的合适位置，安装一个上支架和一个下支架，以便在不使用曲柄时，能将其稳固地收纳。

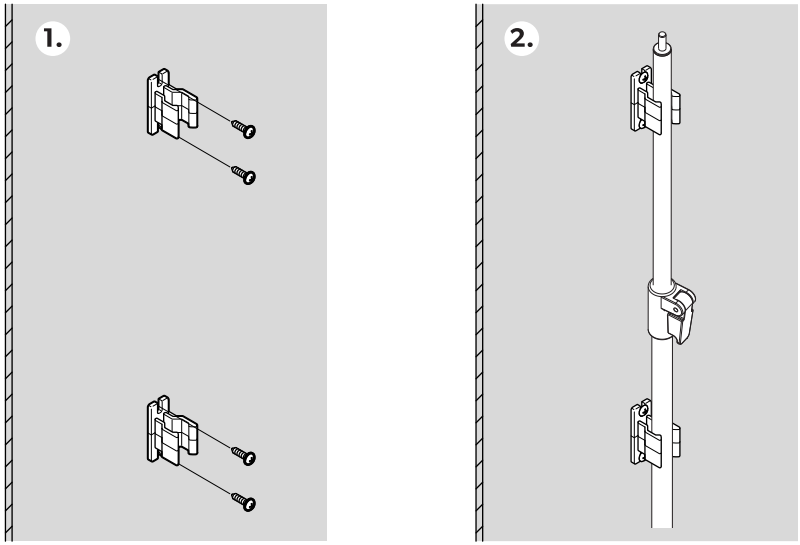
18



6.8 安装 SRR 支架

› 在车内墙壁的合适位置，安装两个上支架，以便在不使用时能稳固地收纳 SRR（直顶杆）。

19



7 操作

关于车辆停放位置的说明

注意！ 损坏危险

> 请将车辆停在不会有碎屑（树枝、树叶等）落在面料上的地方。
> 请保持遮阳篷清洁，以防止擦伤、污渍和发霉。

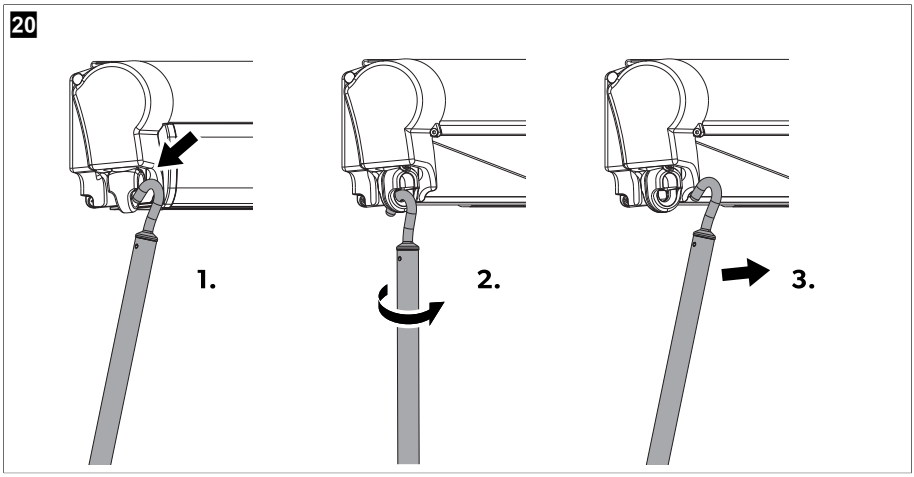
7.1 展开遮阳篷

警告！ 受伤风险

请与其他物体或车辆保持足够的距离。确保遮阳篷完全收起后，与其周围的其他物体或车辆至少保持 40 cm 的安全距离。

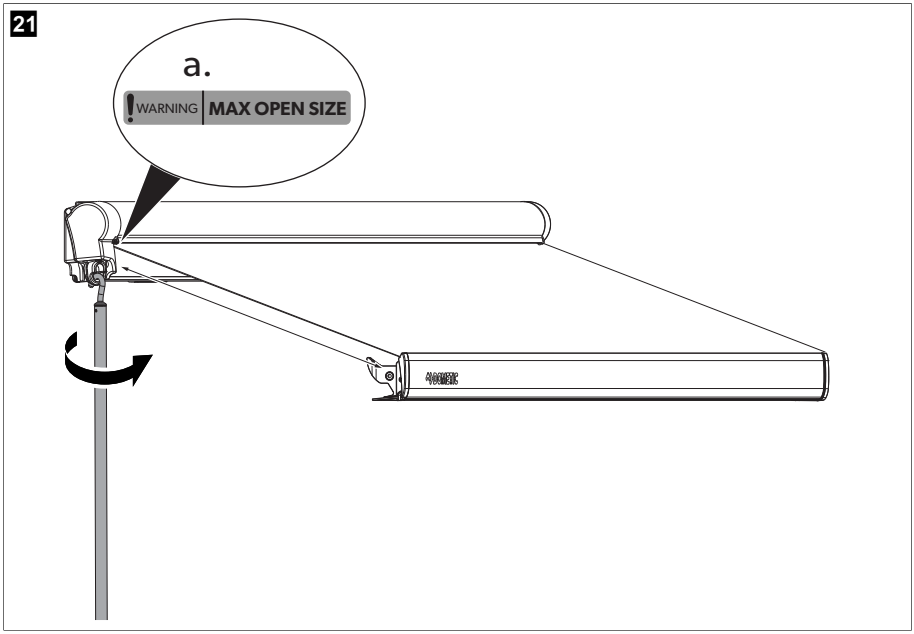
使用手动曲柄打开遮阳篷

1. 将手摇曲柄挂入遮阳篷的曲柄插座中（见“ 如图 20 页 46”中的步骤 1）。

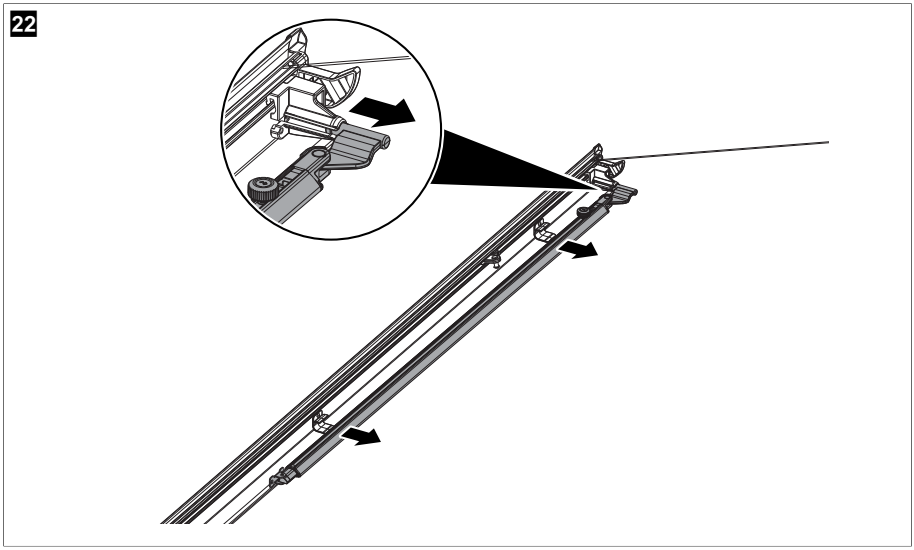


2. 转动手摇曲柄，将遮阳篷展开。

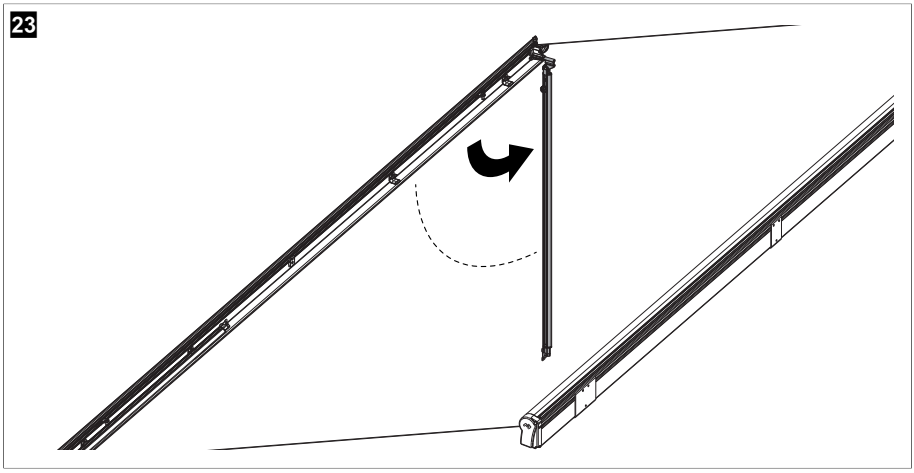
警告！ 损坏危险
当看到警告贴纸（ 如图 21 页 47 中的 **a.**）时，请停止展开。



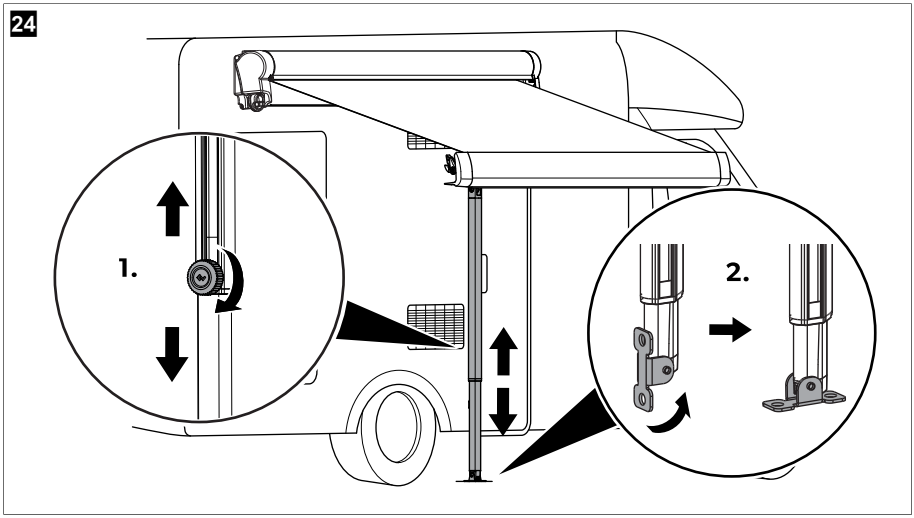
3. 从前盖板中拉出右侧支撑腿，确保其能自由活动（见 如图 22 页 48）。



4. 将右侧支撑腿转向侧方（见 如图 22 页 48）。
5. 将右侧支撑腿向下翻折，并使其立于地面上（见 如图 23 页 48）。



6. 将支撑腿调整至所需高度，并手动拧紧支撑腿上的螺母以固定其高度（见 如图 24 页 49）。



7. 旋转支撑腿的底座，将其牢固地固定在地面上（见 如图 24 页 49）。
8. 以同样的方式展开另一侧的支撑腿。
9. 手摇曲柄反向转动约四分之一圈，以拉紧篷布。
10. 取下手摇曲柄。（见 如图 20 页 46中的步骤 3）

注意！ 损坏危险

> 面料边缘不得下垂，且必须时刻保持拉紧状态。面料下垂时，可能与遮阳蓬臂发生摩擦并受损。
> 长遮阳蓬的面料中部不得凹陷。

在地面上固定支撑腿

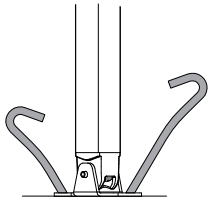
警告！ 当心受伤

> 请务必将支撑腿放置在坚实的地面上。
> 采取防滑措施，固定好支撑腿。

1. 将支撑腿垂直立于地面上（见 如图 24 页 49）。

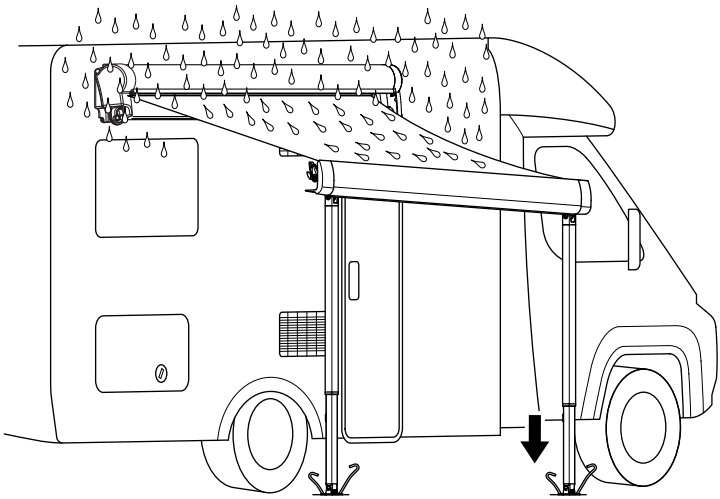
2. 使用地钉将支撑腿牢固地固定在地面上。

25



3. 将其中一条支撑腿的位置调得略低一些，使前导轨形成一个倾斜角度。这样有助于雨水更顺畅地排出。

26

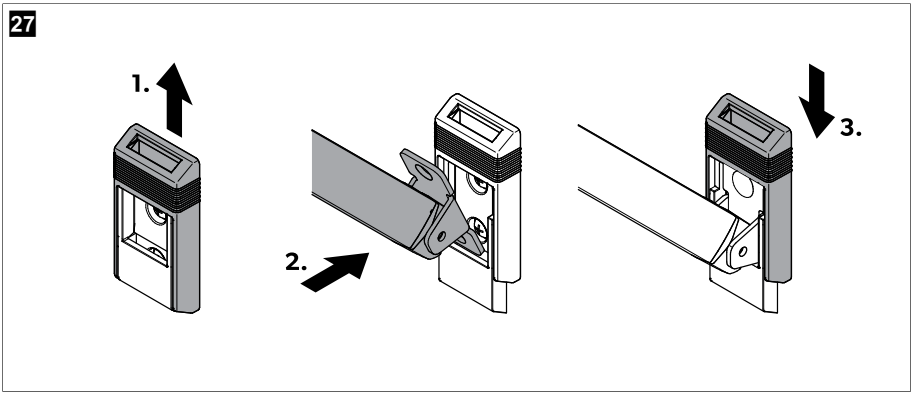


将支撑腿固定在车身上

如果您已经安装了专用的安装支架，则可以将支撑腿直接固定在车身上。(如图 17 页 44)

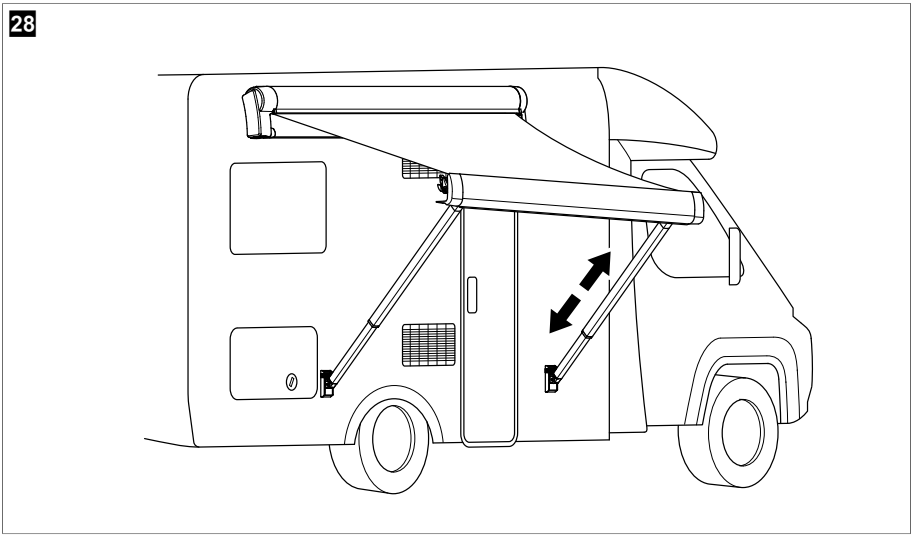
1. 向上滑动安装支架的盖子（见 如图 27 页 51）。

27



2. 将支撑腿的末端装入安装支架中（见 如图 27 页 51）。
3. 向下滑动安装支架的盖子，将其锁定（见 如图 27 页 51）。
4. 将其中一条支撑腿的位置调得略低一些，使前导轨形成一个倾斜角度。这样可使雨水更容易流出（ 如图 28 页 51）。

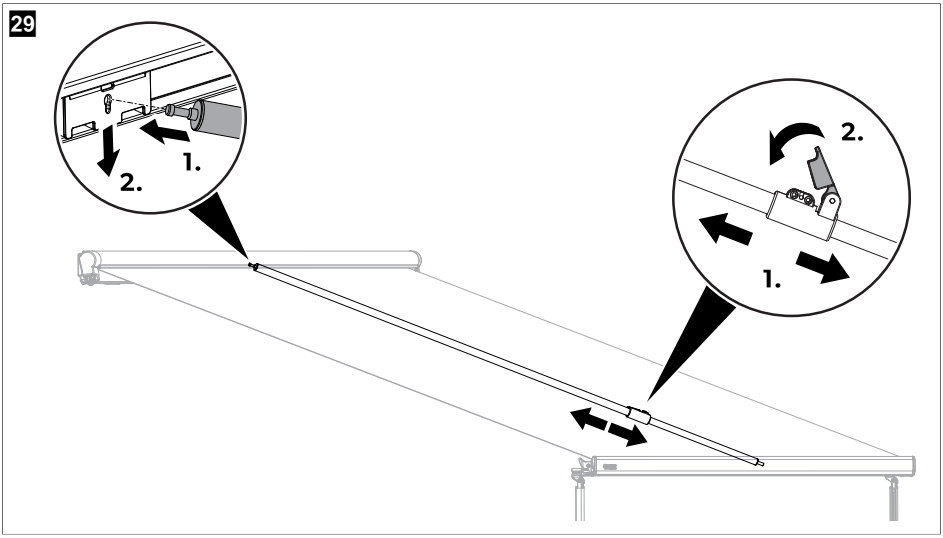
28



安装张紧支臂

宽度达到或超过 4 m 的遮阳篷，需要在其中部安装一根张紧杆。这样可防止遮阳篷凹陷。

1. 使用曲柄将遮阳篷展开至您需要的长度。
2. 调整张紧杆的长度，使其与遮阳篷展开的深度相匹配。
3. 将张紧杆放置在遮阳篷内部的中央位置，并确保其两端都已牢固地卡在遮阳篷的支撑杆上（见 如图 29 页 52）。



7.2 收起遮阳蓬

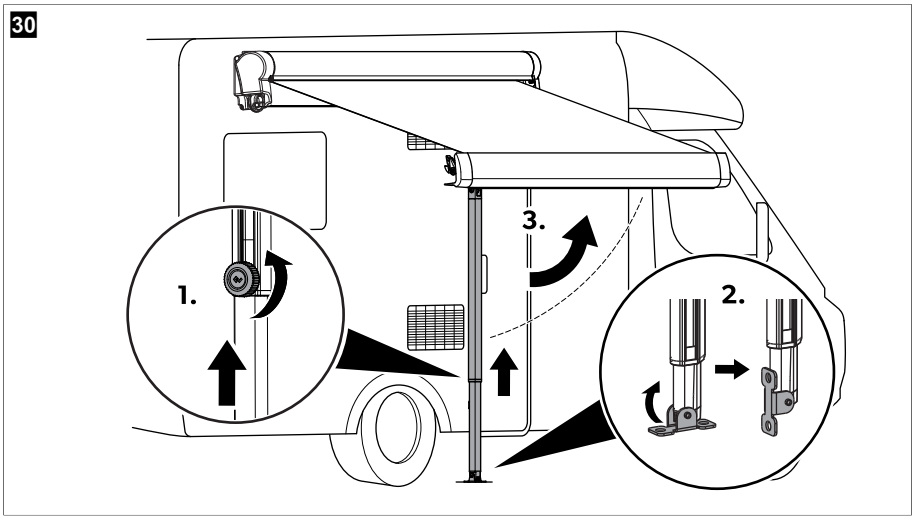
注意！ 损坏危险

- 确定面料上无任何碎屑（树枝、树叶等）后，才能收起遮阳蓬。否则在收起遮阳蓬时可能会将其损坏。
- 请保持遮阳蓬清洁，以防止擦伤、污渍和发霉。
- 收起遮阳篷时，请确保没有树枝或其他物体被卷在其中。

1. 请清除面料上的所有碎屑（树枝、树叶等）。
2. 将支撑腿从固定件（地钉或车身上的卡扣）上松开。

使用手动曲柄收起遮阳篷

1. 松开支撑腿上的螺母，将支撑腿完全收回，然后重新拧紧螺母。



2. 旋转支撑腿末端的底座。
3. 旋转支撑腿，将其收回至遮阳篷的预定位置。
4. 将支撑腿推回遮阳篷的前盖板内，直至其卡入到位。
5. 以同样的方式收起另一侧的支撑腿。
6. 将手摇曲柄挂入遮阳篷的曲柄插座中（见“ 如图 20 页 46”中的步骤 1）。
7. 反向转动手摇曲柄，直至遮阳篷完全收起。
8. 在开始您的旅程前，请务必确保遮阳篷已完全收起并锁定牢固。

提示 前导轨必须紧贴外壳。

9. 从遮阳篷的曲柄插座中取下手摇曲柄。

注意！ 损坏危险
如果遮阳篷在潮湿状态下被收起，请在条件允许后尽快将其再次展开，以便让篷布完全晾干。长时间存放潮湿的篷布会导致发霉和褪色。

8 清洗和保养

8.1 清洗

注意！ 损坏危险
> 严禁使用高压清洗机清洁遮阳篷。
> 不要使用摩擦性的清洁制剂或硬物进行清洗，这样会导致产品损坏。

> 清除遮阳布上的所有碎屑（树枝、树叶等），以防止擦伤、污渍和发霉。否则在收起遮阳蓬时可能会将其损坏。
> 请定期清洁遮阳布以清除污垢和灰尘：
  a) 在 10 L 水中，加入 30 mL 清洁剂和 30 mL 漂白剂。
  b) 在面料上抹上肥皂，并在以上液体中浸泡 5 分钟。
  c) 用清水彻底冲洗。

提示 请确保漂白剂和洗涤剂被完全洗净。否则会损坏面料。

  d) 晾干面料。

8.2 润滑

如果支臂关节处出现异响，请涂抹石蜡、特氟龙油或硅油进行润滑。

8.3 检查

警告！ 受伤风险

> 遮阳蓬需要任何设置或维护时，请勿使用遮阳篷。
> 如发现任何损坏，请联系您所在地区的服务合作伙伴（联系地址与网址详见本手册封底）。

提示 Dometic 配件（如密封胶条、泡沫条等）会因环境因素产生正常磨损， 这不属于质量缺陷。为确保这些部件功能完好，Dometic 建议您每 5 年或根据实际需要更换一次橡胶密封件和泡沫条。

> 定期检查遮阳篷是否存在平衡问题和磨损，以及主要部件是否损坏。
> 定期检查遮阳篷：
  - 面料是否无任何损坏?
  - 遮阳蓬臂和导轨是否无任何损坏或磨损痕迹?
  - 遮阳蓬能否正常关闭?

9 保修单

如果本产品无法正常工作，请联系零售商或制造商在您所在国家/地区的办事处（请参见 dometic.com/dealer）。本产品的保修期为 1 年。

将设备送修和进行质保处理时请将下列文件一并附上：

- 带有购买日期的收据复印件
- 故障原因或描述

请注意，自行维修或非专业人员维修可能会引发安全事故，并可能导致保修失效。

9.1 保修条款

保修范围包括制造缺陷、材料和零件。本保修不涵盖因紫外线照射导致的篷布褪色与磨损、使用不当、意外损坏、风暴损坏，或用于永久性、半永久性及商业用途的情况。不包括任何由此造成的损坏。请联系您的经销商进行索赔。这不会影响您的法定权利。

10 废弃处置

请尽可能将包装材料丢入合适的垃圾回收箱。有关如何根据适用废弃物处置规定处置产品的详细信息，请咨询当地的回收中心或专业经销商。

11 技术数据

宽度	2.6 m	3 m	3.5 m	4 m
展开	1.8 m		2.3 m	
净重	20.3 kg	23.6 kg	26.8 kg	30 kg

繁體中文

1 重要注意事項 ... 56
2 符號說明 ... 56
3 安全提示 ... 56
4 供貨範圍 ... 58
5 預定用途 ... 59
6 安裝 ... 59
7 操作 ... 70
8 清潔與維護 ... 77
9 保固 ... 78
10 棄置 ... 78
11 技術資料 ... 79

1 重要注意事項

請詳閱以下操作說明，並遵守本產品手冊中提供的所有操作說明、準則及警告事項，確保正確安裝、使用及保養產品。使用本產品時務必遵守所有操作說明。

使用本產品即表示您已詳閱所有操作說明、準則及警告事項，且您了解並同意遵守本手冊所述之條款及條件。您同意僅按照預定用途和使用方式使用本產品，並在使用時遵守本產品手冊所述之操作說明、準則及警告事項，以及所有相關法律與法規。如未參閱及遵守本手冊所述之操作說明及警告事項，可能會導致您本人及他人受傷、產品損壞，或是鄰近區域其他財產損壞。本產品手冊 (包括操作說明、準則和警告事項) 以及相關說明文件隨時可能修改與更新。如需最新產品資訊，請造訪 documents.dometic.com。

2 符號說明

警示語會區分安全訊息和財產損害訊息，也會標示出危險的嚴重程度或等級。

警告！
表示危險情況，如果不避免，可能會導致人員死亡或重傷。

注意！
表示如果不避免，可能會導致財產損害的情況。

提示 產品操作補充資訊。

3 安全提示

提示 請遵守車輛製造商與服務廠所提供的安全指示與規定。

一般安全

警告！ 受傷危險
若您不具備安裝車輛零件的足夠技術知識，應由專業人員協助安裝遮陽篷至您的車輛上。

警告！ 受傷危險
凡年滿 8 歲者皆可使用本裝置，即便是身體、知覺或心智能力有障礙，抑或欠缺相關經驗或知識的人，只要有人在一旁監督，或指導其如何安全使用本裝置並瞭解相關危險，亦可使用本裝置。

安全操作遮陽篷

警告！ 受傷危險

- 操作遮陽篷時請勿觸碰移動部件。移動部件可能造成受傷風險。
- 行駛中請勿展開遮陽篷。
- 遇強風或降雪時請勿展開遮陽篷。
- 若即將發生強風、持續大雨或降雪，請將遮陽篷收起。
- 請確保遮陽篷布面上無積水或積雪。否則可能導致遮陽篷與車輛損壞，或遮陽篷支架倒塌，造成人身重傷甚至死亡。
- 若出現以下情況，請勿靠近遮陽篷：
  - 遮陽篷在強風期間未收起。
  - 遮陽篷上出現積水。
  - 遮陽篷上有積雪。
  - 遮陽篷布面上有異物。
- 請勿在無人看管下將遮陽篷保持展開狀態。在離開當前位置前請先將遮陽篷收起。
- 烤肉或使用明火時，請與遮陽篷保持安全距離。布料可能因高溫而受損，甚至引發火災。

注意！ 損壞危險

- 請將露營車或拖車停放於不會有異物 (如樹枝、落葉等) 掉落至遮陽篷布面的地點。
- 遮陽篷布料應隨時保持繃緊，邊緣不得下垂。若布料下垂，可能與支架摩擦而導致損壞。長遮陽篷的布料中間不得下陷。
- 僅當遮陽篷布面上無異物（如樹枝、落葉等）時方可收起。否則在收起過程中可能會損壞遮陽篷。
- 請保持遮陽篷清潔，避免產生磨損、汙漬或霉斑。
- 若遮陽篷處於潮濕狀態，僅在安全考量下才可收起。請盡快再次展開，讓其乾燥，防止發霉、留下汙漬或褪色。
- 切勿彎折遮陽篷支架或前面板以排出積水。這樣做可能會導致遮陽篷變形並影響其功能。
- 請勿在遮陽篷、前面板或支架上懸掛任何物品。
- 請勿在遮陽篷附近使用任何噴霧 (例如防蚊液、髮膠)。這可能會弄髒布料或降低防水性。
- 若安裝遮陽篷後門上方空間不足，收合或展開遮陽篷時請保持車門關閉，避免與支架或前面板發生碰觸。所需空間取決於車門的設計 (寬度、開啟方式或滑門) 及遮陽篷的傾斜角度設定。

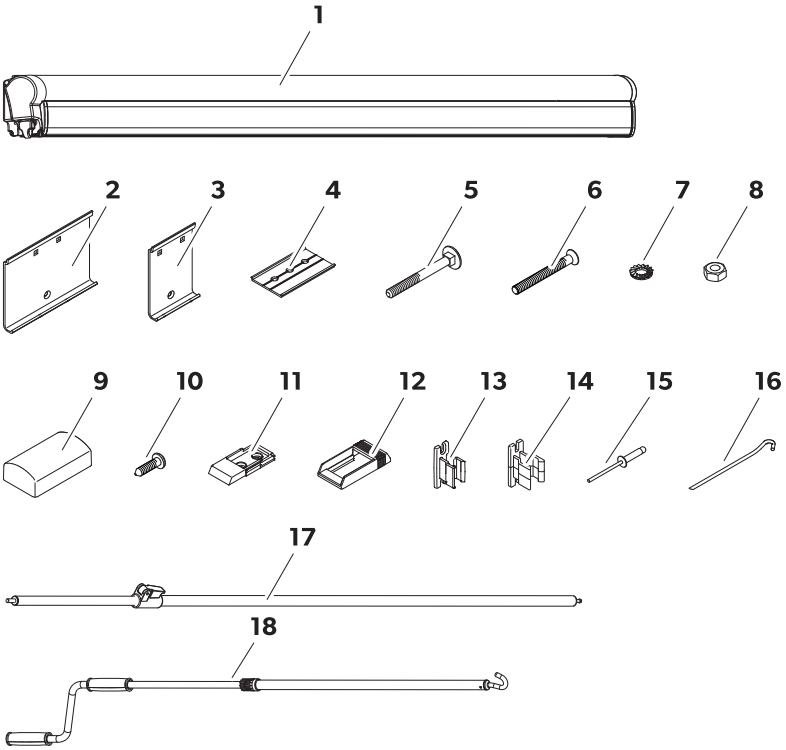
行車安全

警告！ 受傷危險

- 在任何情況下，都不應超過 130 km/h 的最大行駛速度。
- 即使遮陽篷已妥善收起，若布料有損壞或破裂，也請勿駕駛車輛。遮陽篷的支架是由布料固定位置。若布料在行駛中撕裂，遮陽篷可能突然展開，造成嚴重傷害。請將遮陽篷妥善固定，防止行駛中突發且意外的展開。
- 請根據當前路況調整行車速度，包括道路類型、減速帶、風勢與天氣、交通密度及適用速限。若情況過於嚴峻，請中止行程。
- 請調整您的駕駛行為 (如側風敏感度、轉彎與煞車)，因應因安裝遮陽篷所可能產生的車輛操控變化。
- 切勿在曲柄尚未取下的情況下駕駛。在啟程前請先將曲柄取下。
- 行駛前請確認遮陽篷已完全收起並確實固定。
- 行駛前請檢查遮陽篷是否有損壞情形 (例如塑膠部件出現張力裂痕)。若有任何部件損壞或破裂，不要駕駛車輛。

4 供貨範圍

1



圖中編號 如圖 1 頁 58	項目	說明	遮陽篷寬度		
			2.6 m	3 m/3.5 m	4 m
1	遮陽篷	-	1×	1×	1×
2	安裝板	160 mm	-	2×	2×
3	安裝板	80 mm	3×	1×	2×
4	對應板	-	6×	6×	8×
5	方頭螺栓	-	6×	6×	8×
6	沉頭螺栓	-	3×	3×	4×
7	鋸齒鎖緊墊圈	-	9×	9×	12×

圖中編號 如圖 1 頁 58	項目	說明	遮陽篷寬度		
			2.6 m	3 m/3.5 m	4 m
8	六角螺帽	-	9×	9×	12×
9	對應板蓋件	-	6×	6×	8×
10	自攻螺絲	-	12×	12×	18×
11	安裝支架	下部件	2×	2×	2×
12	安裝支架	上部件	2×	2×	2×
13	下支架	下部件	1×	1×	1×
14	上支架	上部件	1×	1×	3×
15	鉚釘	-	4×	4×	4×
16	營釘	-	4×	4×	4×
17	SRR (直式屋頂橫樑)	撐桿橫樑	-	-	1×
18	曲柄	-	1×	1×	1×

5 預定用途

本遮陽篷設計安裝於露營車或拖車上，於中等氣候條件下提供遮陽與防風雨功能；不應在惡劣或極端天候下使用或放置。

遮陽篷僅限於車輛停放時使用。
本產品只適用於預定用途和符合操作說明的使用方式。

本手冊提供正確安裝和/或操作本產品所必備的資訊。倘若安裝不正確和/或操作或保養不當，會影響帳篷效能且可能會導致故障。

凡因下列因素引致之任何人身傷害或產品損壞，製造商概不負責：

- 安裝或組裝不正確
- 保養不正確，或者使用其他品牌零件而非製造商提供之原廠零件
- 未經製造商明確授權，擅自改裝產品
- 用於非本手冊所述之用途

Dometic 保留更改產品外觀及產品規格之權利。

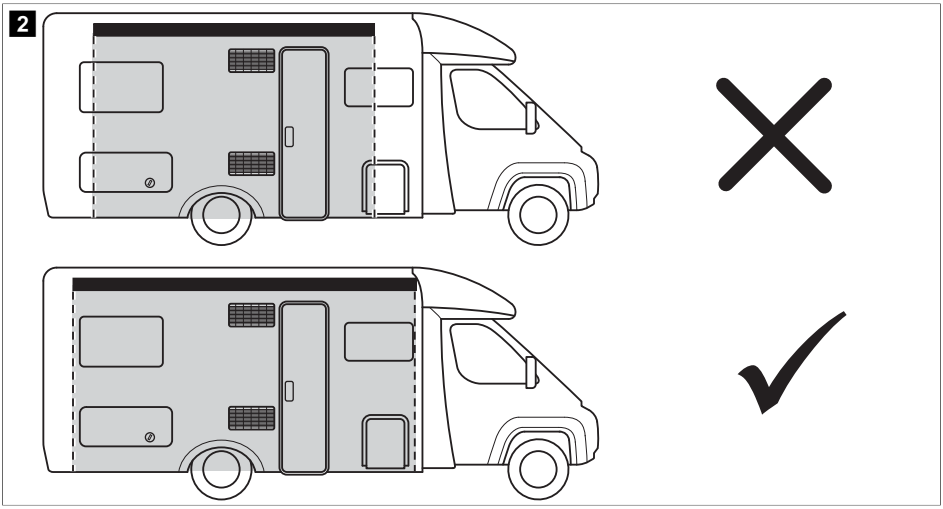
6 安裝

6.1 所需工具與材料

> 各種緊固用工具，例如螺絲起子
> 適用的彈性膠黏劑/密封膠，例如 Sikaflex®-252
> 建議搭配膠黏劑使用的清潔劑
> 建議搭配膠黏劑使用的底漆
> 無酸性矽膠

6.2 安裝前

警告！ 有致命或嚴重受傷之風險
本遮陽篷並非設計為附屬空間的屋頂；若您選擇加裝圍牆，應諮詢合格燃氣技師，確認氣體設備的通風與排氣符合規範。



請遵循以下一般資訊：

- 遮陽篷可透過兩種方式安裝：
  - 使用安裝板 (使用安裝板安裝遮陽篷 頁 62) 於車輛側邊
  - 安裝於車輛側邊現有的導軌上 (將遮陽篷安裝於導軌上 頁 66)
- 安裝板會於後側鉸鍊區域以螺栓固定於車體。此外，還會使用安裝膠 (例如 Sikaflex®-221 或類似產品)黏貼，以平均分配受力並提供最佳的防潮保護。
- 請遵照密封劑製造商的說明。
- 在安裝前，請確認螺絲接點是否方便操作。鑽孔時確保不會損壞任何電線或櫃體。
- 若您希望調整與預設不同的傾斜角度，請聯絡當地服務夥伴。
- 清潔安裝導軌與牆面上的黏著表面。
- 使用底漆處理黏著表面。
- 小心密封鑽孔處，以防濕氣滲入露營車牆內。
- 在遮陽篷固定於導軌之前，請勿展開或無人看管下放置遮陽篷。
- 作為定期保養的一部分，後側鉸鍊的螺絲必須由服務夥伴重新鎖緊。確保車輛使用者知悉此事項。

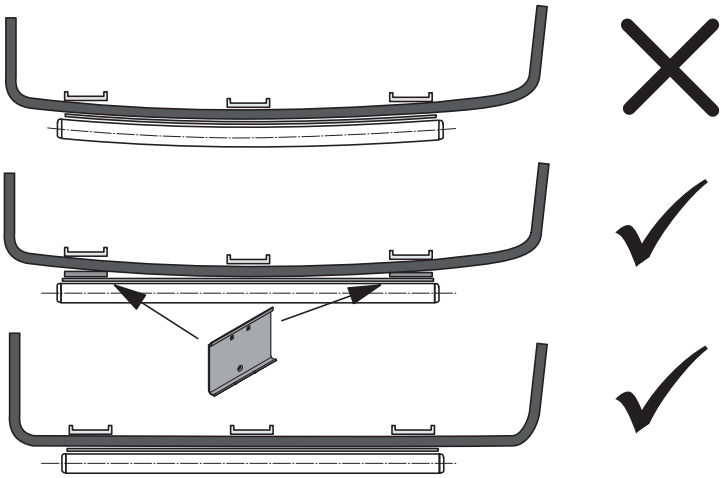
6.3 安裝位置

警告！ 財產損失
- 與周圍物體或其他車輛保持足夠距離。遮陽篷收起後，應與其他物體與車輛保持至少 40 cm 距離。
- 安裝前請確認露營車的牆面能夠安全承受遮陽篷的重量。否則遮陽篷可能會不穩而彎曲或斷裂。

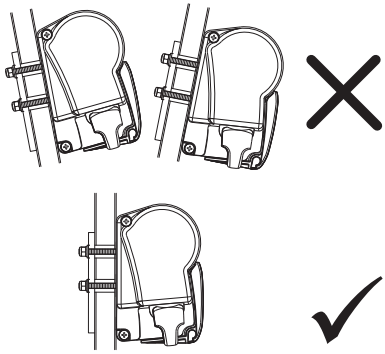
選擇安裝位置時，請遵守下列事項：

> 確認內部螺絲接點可供操作。
> 遮陽篷僅可安裝於平坦且垂直的牆面上 (如圖 3 頁 61和 如圖 4 頁 61)。若牆面為弧形，則需使用專用安裝支架，並於固定點下方妥善墊上安裝板。

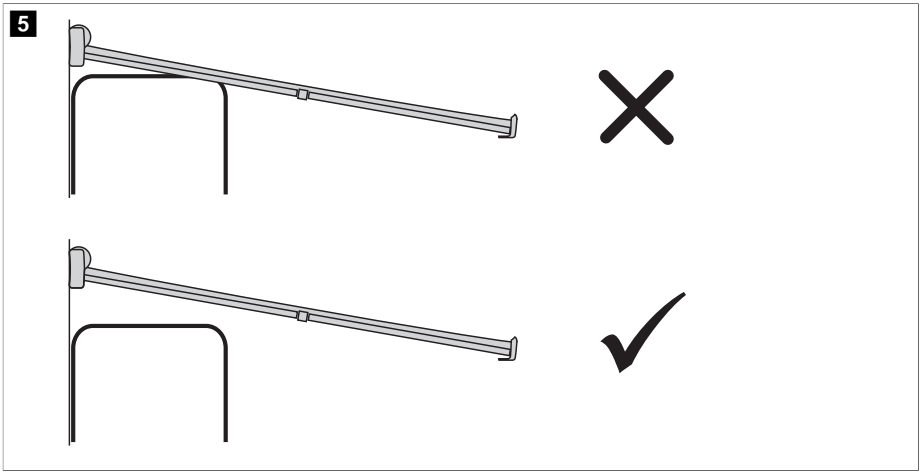
3



4



› 若安裝遮陽篷後門上方空間不足，收合或展開遮陽篷時，必須保持車門關閉，避免與支架或導軌發生碰觸。所需空間取決於車門的設計 (門寬、開啟方式或滑門) 及遮陽篷的傾斜角度設定。

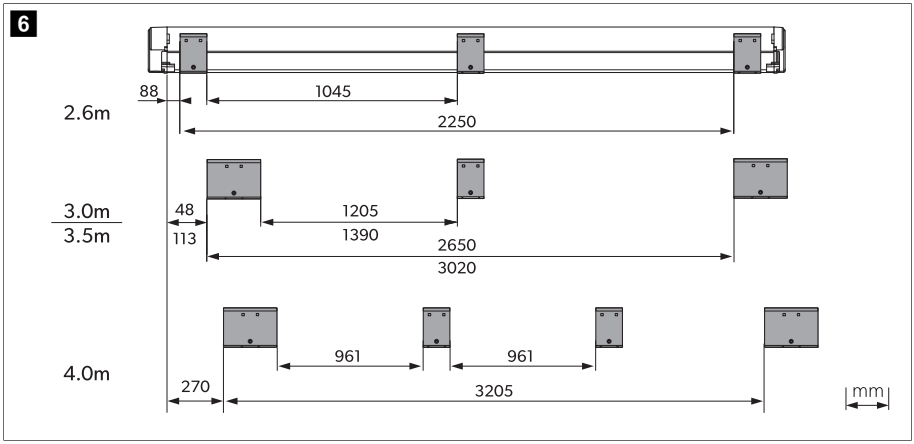


小心！ 裝置損壞
鑽孔時不得損壞車輛內部的電線或櫃體。

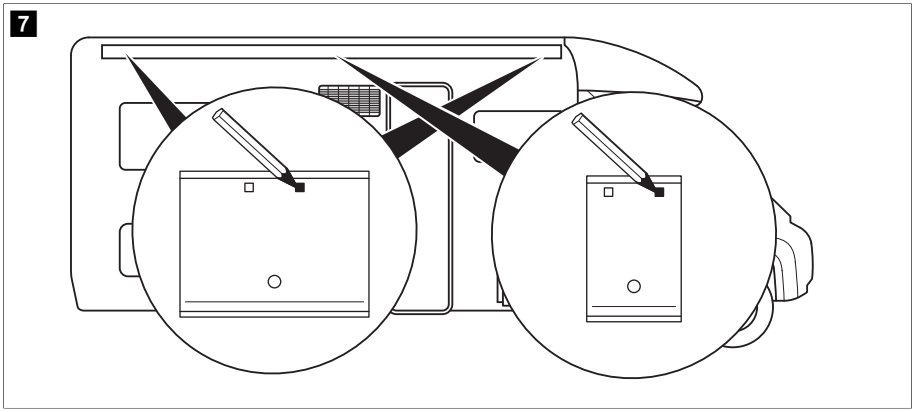
6.4 使用安裝板安裝遮陽篷

1. 選擇安裝位置。
   特別要確認車輛內部在螺絲安裝處是否有足夠空間可安裝對應板。

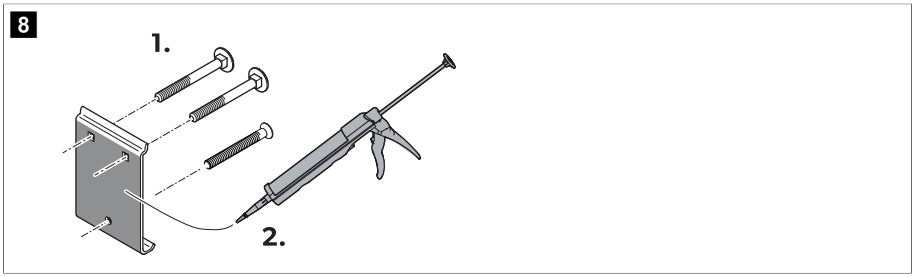
提示 每個對應板的建議安裝位置如圖所示 (如圖 6 頁 62)：



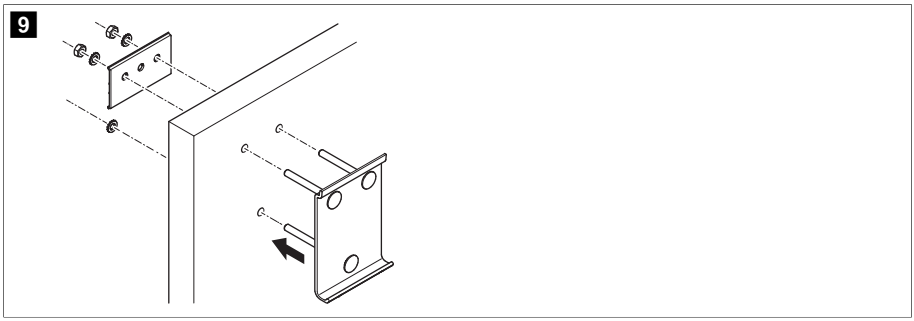
2. 將安裝板對齊車體並標記鑽孔位置 (如圖 7 頁 63)。



3. 在標記位置自車外向內鑽孔，孔徑為 6.5 mm ，穿透外牆。
4. 清潔安裝板的外側與車體上的安裝表面。
5. 使用無酸性矽膠填補車壁上的鑽孔。
6. 將方頭螺栓插入安裝板上對應的孔位中 (如圖 8 頁 63)。

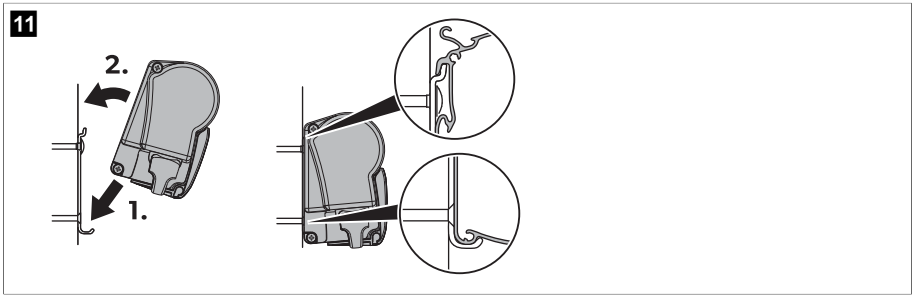


7. 為了黏合與密封，請將彈性膠黏劑 (如 Sikaflex®-221)塗抹於安裝板背面 (如圖 8 頁 63)
8. 將所有安裝板置入鑽孔中，並使用對應板、鋸齒鎖緊墊圈與六角螺栓加以固定 (如圖 9 頁 63)。



9. 使用隨附的緊固件將所有安裝板固定。緊固件的類型可能會依遮陽篷寬度不同而有所差異 (詳見供貨範圍 頁 58)。

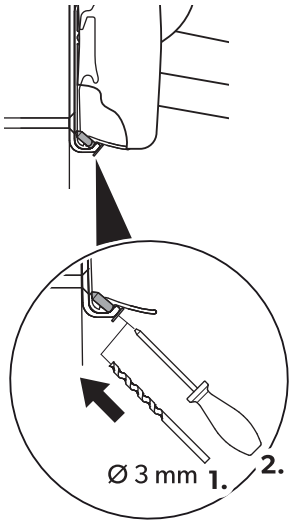
10. 等待膠黏劑完全凝固。更多詳細資訊請參考密封膠製造商提供的說明。
11. 由兩人將遮陽篷掛上安裝板 (如圖 11 頁 64)。



12. 使用曲柄將遮陽篷展開約 50 mm 。

13. 為進一步固定遮陽篷，請鑽孔 (步驟 1 於 📷 如圖 12 頁 65)：
    - 在遮陽篷上鑽兩個直徑 3 mm 的孔，對齊每塊長安裝板上的兩個孔位。
    - 在遮陽篷上鑽一個直徑 3 mm 的孔，對齊每塊短安裝板上的孔位。

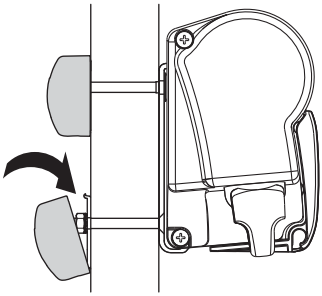
12



14. 使用自鑽自攻螺絲固定遮陽篷 (步驟 2 於 📷 如圖 12 頁 65)。
15. 將蓋件插入對應板上 (📷 如圖 13 頁 65)。

提示 牆體厚度必須至少為 35 mm ；若厚度不足且需裝蓋件，則必須將螺栓截短。

13



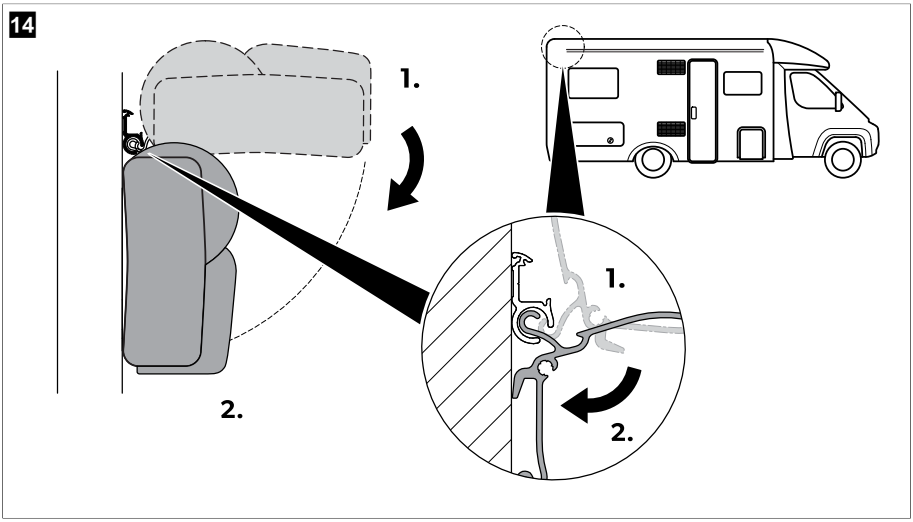
16. 使用曲柄將遮陽篷完全收回。

6.5 將遮陽篷安裝於導軌上

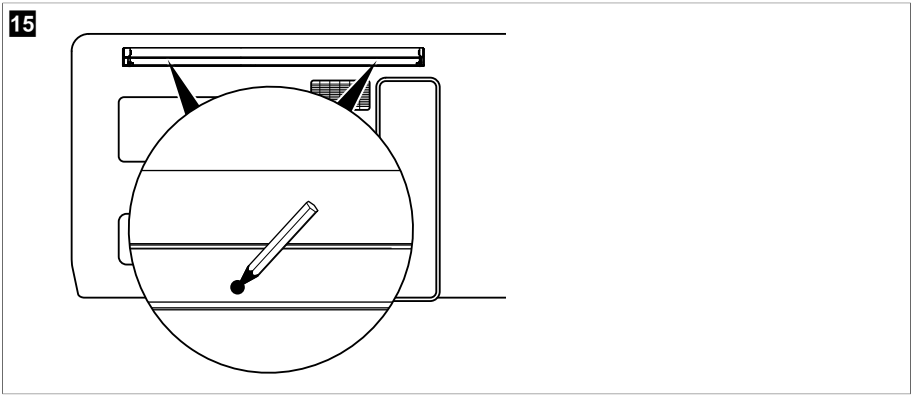
1. 選擇安裝位置。
   特別要確認車輛內部在螺絲安裝處是否有足夠空間可安裝對應板。

提示 將每塊對應板的建議安裝位置對齊遮陽篷下部的鑽孔處進行量測。

2. 由兩人將遮陽篷掛上導軌 (如圖 14 頁 66)。

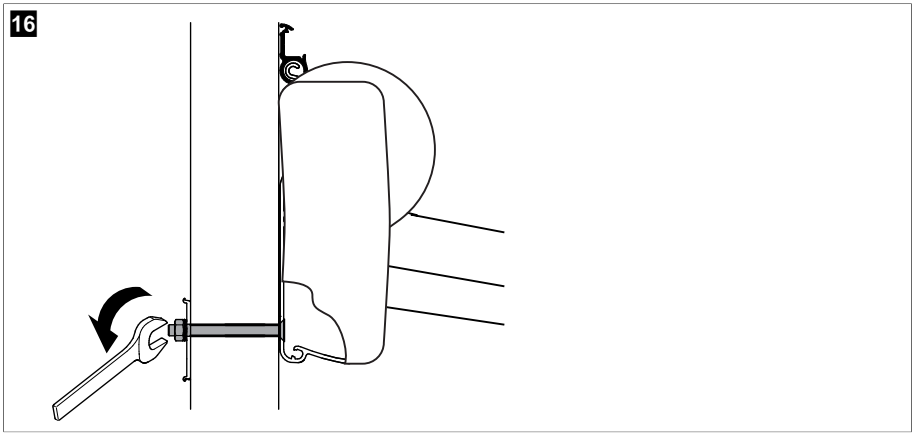


3. 使用曲柄將遮陽篷展開約 50 mm 。
4. 標記出鑽孔位置 (如圖 15 頁 66)。



5. 使用曲柄將遮陽篷完全收回。
6. 由兩人將遮陽篷從導軌上抬下。

7. 在標記位置自車外向內鑽孔，孔徑為 6.5 mm ，穿透外牆。
8. 使用無酸性矽膠填補車壁上的鑽孔。
9. 由兩人將遮陽篷掛上導軌 (如圖 14 頁 66)。
10. 使用曲柄將遮陽篷展開約 50 mm 。
11. 使用沉頭螺栓、對應板、鋸齒鎖緊墊圈與六角螺帽固定遮陽篷 (如圖 16 頁 67)。



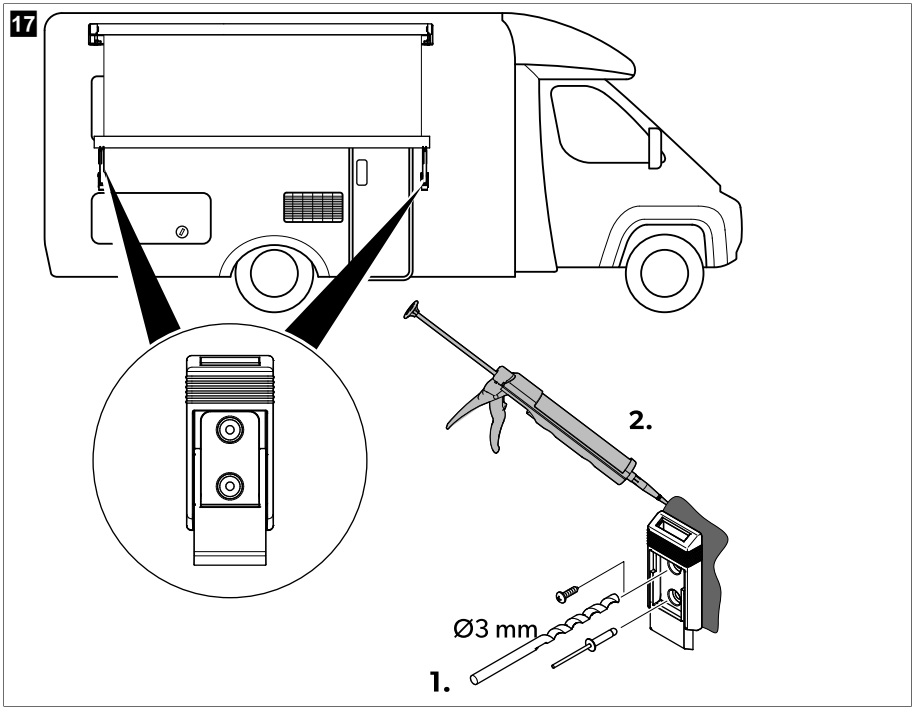
12. 將蓋件插入對應板上。(如圖 13 頁 65)
13. 使用曲柄將遮陽篷完全收回。

6.6 安裝安裝支架

提示 若遮陽篷在展開狀態下需固定於車體側邊，則必須安裝安裝支架。

1. 選擇安裝位置。
2. 標記出需鑽孔的位置。

3. 於標記處自車外向內鑽孔，孔徑為 3 mm (步驟 1 於 📷 如圖 **17** 頁 68)。



4. 將安裝支架的上部與下部件組裝起來。
5. 清潔下部件的外側與車體內的安裝表面。
6. 為了黏合與密封，請將彈性膠黏劑 (如Sikaflex®-221) 塗抹於安裝支架背面 (步驟 2 於 📷 如圖 **17** 頁 68)。

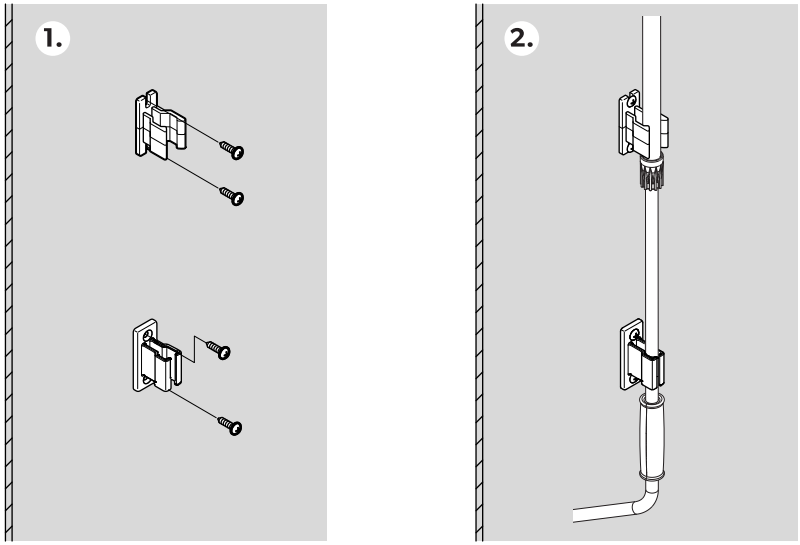
提示 確保膠黏劑不會沾到安裝支架可動的上部件上。

7. 使用自鑽螺絲固定或鉚接安裝支架。

6.7 安裝曲柄固定架

> 在車輛內壁適當位置安裝一組上、下固定架，穩固收納未使用的曲柄。

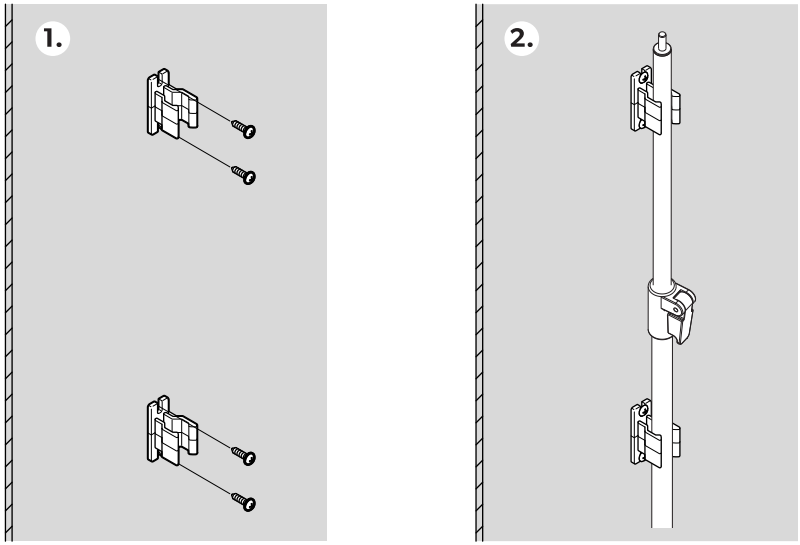
18



6.8 安裝 SRR 固定架

> 在車輛內壁適當位置安裝兩個上部固定架，用於穩固收納未使用的 SRR (直式屋頂橫桿)。

19



7 操作

關於車輛位置的注意事項

注意！ 損壞危險

> 將車輛停放於無異物 (如樹枝、落葉等) 落在布面的位置。
> 請保持遮陽篷清潔，避免產生磨損、汙漬或霉斑。

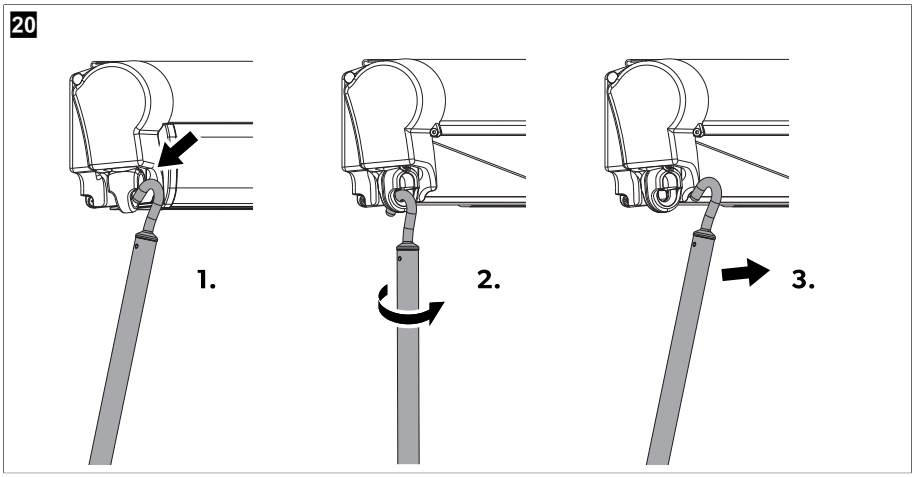
7.1 展開遮陽篷

警告！ 受傷風險

與周圍物體或其他車輛保持足夠距離。遮陽篷收起後，四周應與其他物體與車輛至少保持 40 cm 公分距離。

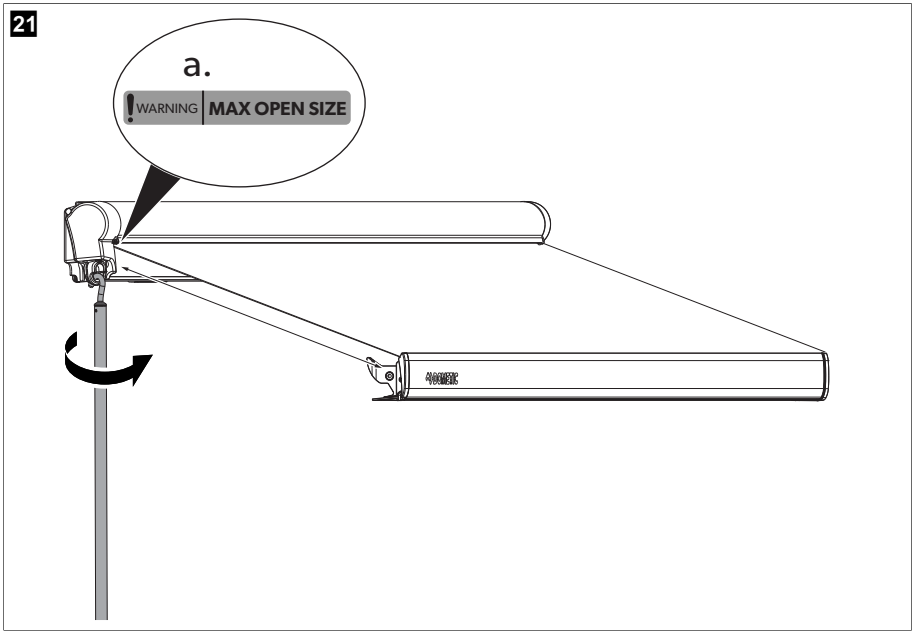
使用手動曲柄展開遮陽篷

1. 將手動曲柄掛入遮陽篷的曲柄插孔中 (參見步驟 1 如圖 20 頁 70)。

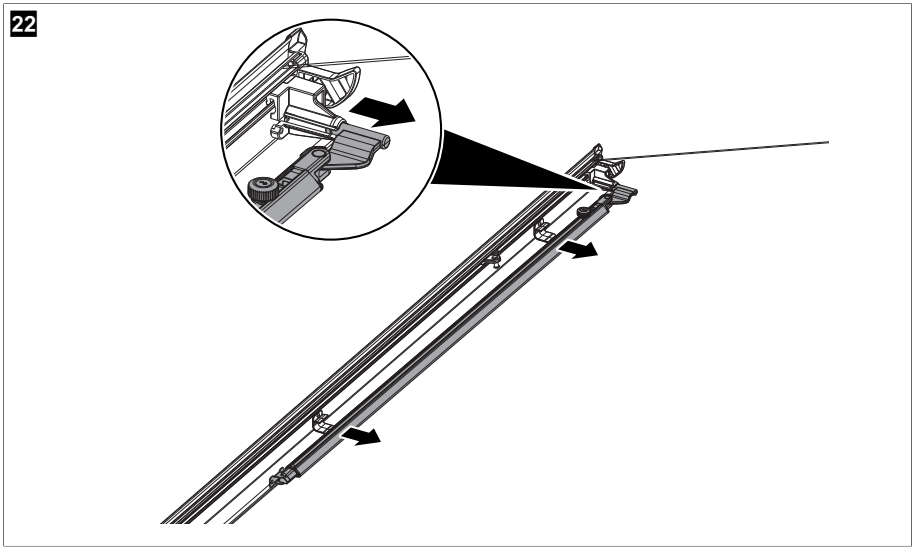


2. 旋轉手動曲柄以展開遮陽篷。

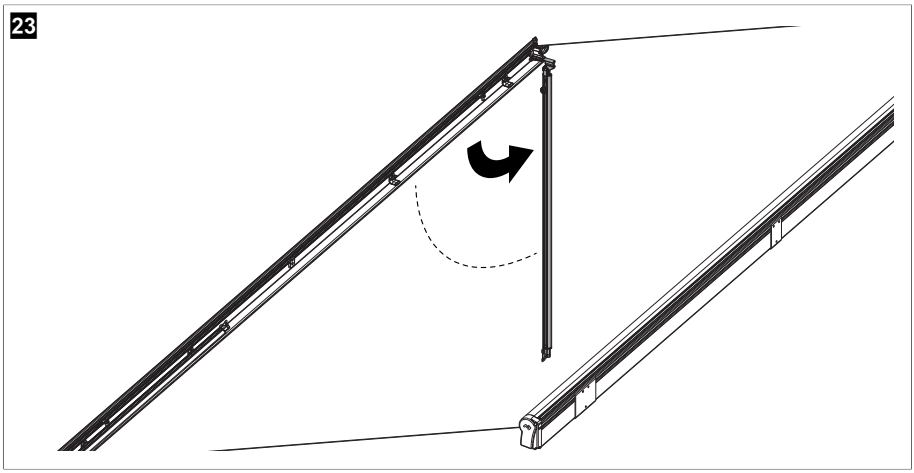
警告！ 損壞危險
當警告貼紙出現時 (**a.** 於 如圖 **21** 頁 71)，請停止展開遮陽篷。



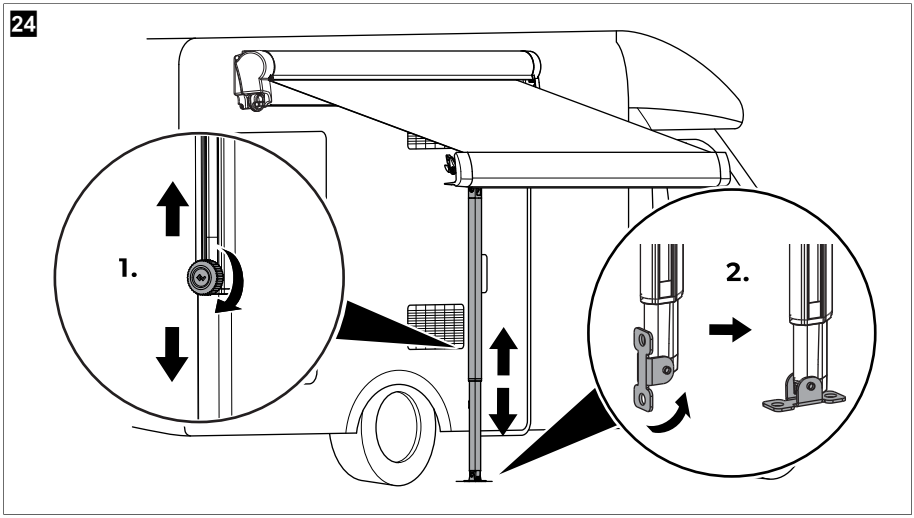
3. 從前面板拉出右側支撐腳，以便自由移動 (如圖 22 頁 72)。



4. 將右側支撐腳向側邊旋轉 (如圖 22 頁 72)。
5. 將右側支撐腳向下折疊並立於地面 (如圖 23 頁 72)。



6. 調整支撐腳至所需高度，並以手動旋緊支撐腳上的螺帽以固定高度 (如圖 24 頁 73)。



7. 旋轉支撐腳上的固定支架，穩固其於地面上的位置 (如圖 24 頁 73)。
8. 以相同方式展開另一支支撐腳。
9. 將手動曲柄往回轉約四分之一圈，藉此拉緊遮陽布。
10. 取下手動曲柄。(步驟 3 於 如圖 20 頁 70)

注意！ 損壞危險

> 遮陽篷的布料邊緣不得下垂，且應始終保持繃緊狀態。若布料下垂，可能與支架摩擦而導致損壞。
> 長遮陽篷的布料中間不應下陷。

將支撐腳放置於地面

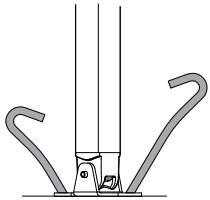
警告！ 小心受傷

> 僅可將支撐腳放置於堅固的地面。
> 請將支撐腳固定，防止滑動。

1. 將支撐腳垂直放置於地面上 (如圖 24 頁 73)。

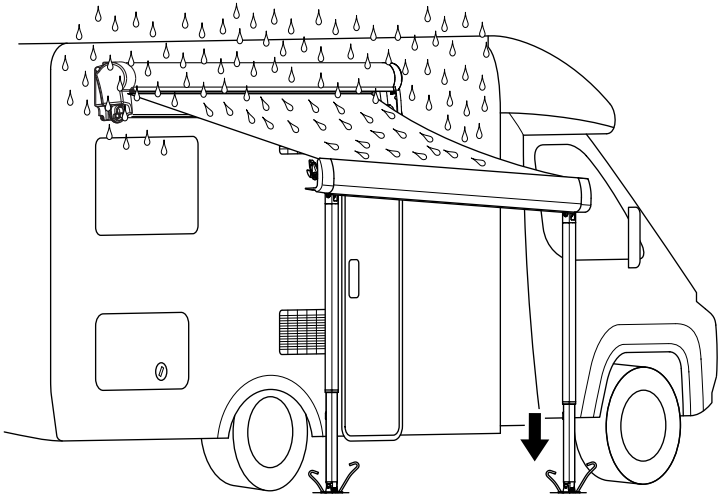
2. 使用營釘固定支撐腳。

25



3. 將其中一支支撐腳調低一點，使導軌呈現傾斜角度。這樣可以讓雨水更容易流下。

26

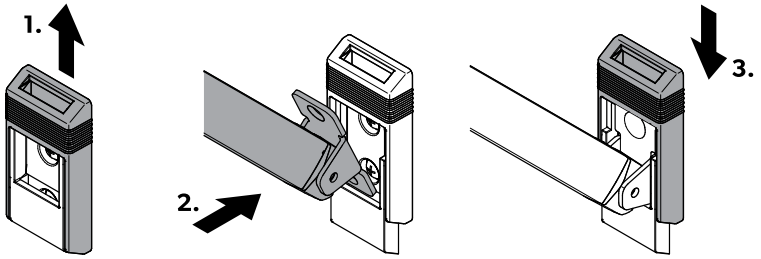


將支撐腳固定於車輛上

若您已安裝好安裝支架，可直接將遮陽篷固定於車輛上。(如圖 17 頁 68)

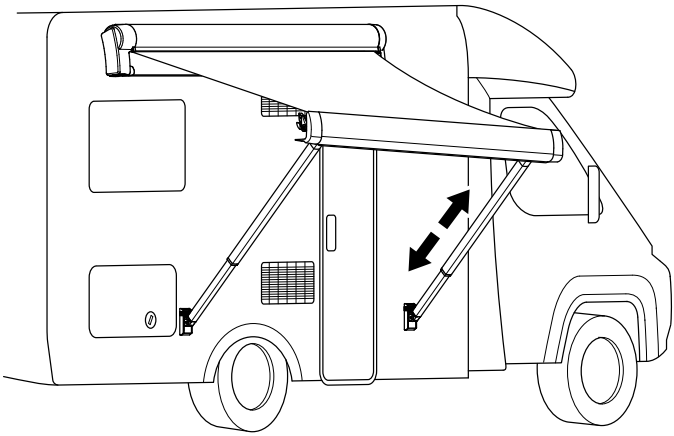
1. 將安裝支架的蓋件往上滑動 (如圖 27 頁 75)。

27



2. 將支撐支腿裝入安裝托架 (如圖 27 頁 75)。
3. 將安裝支架的蓋件往下滑動 (如圖 27 頁 75)。
4. 將其中一支支撐腳調低一點，使導軌呈現傾斜角度。這樣可以讓雨水更容易流下 (如圖 28 頁 75)。

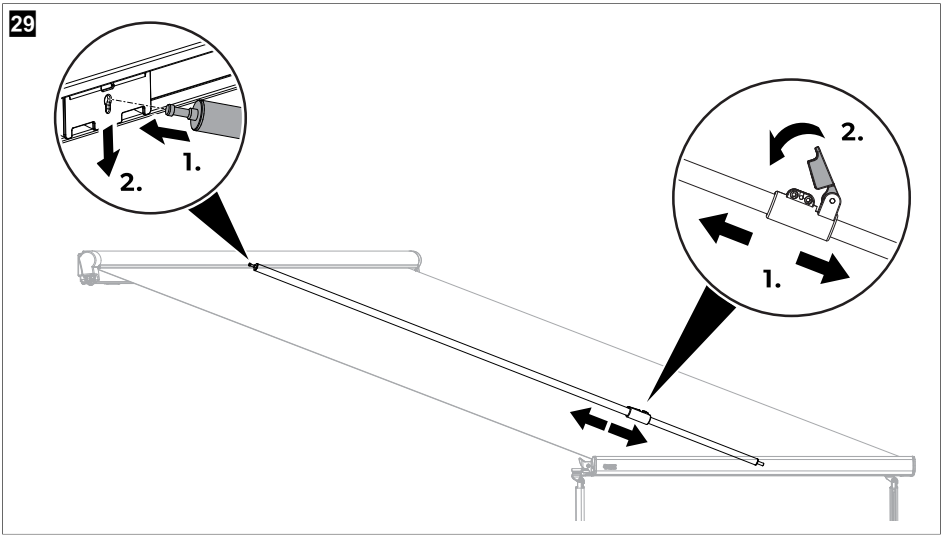
28



安裝撐桿橫樑

寬度為 4 m 的遮陽篷需在中間加裝撐桿橫樑。這可以防止遮陽篷下垂。

1. 透過轉動曲柄，將遮陽篷展開至所需長度。
2. 調整撐桿橫樑的長度，使其與展開後的遮陽篷相符。
3. 將撐桿橫樑置於遮陽篷內部中央，確保兩端牢固插入遮陽篷支架中 (如圖 29 頁 76)。



7.2 收回遮陽篷

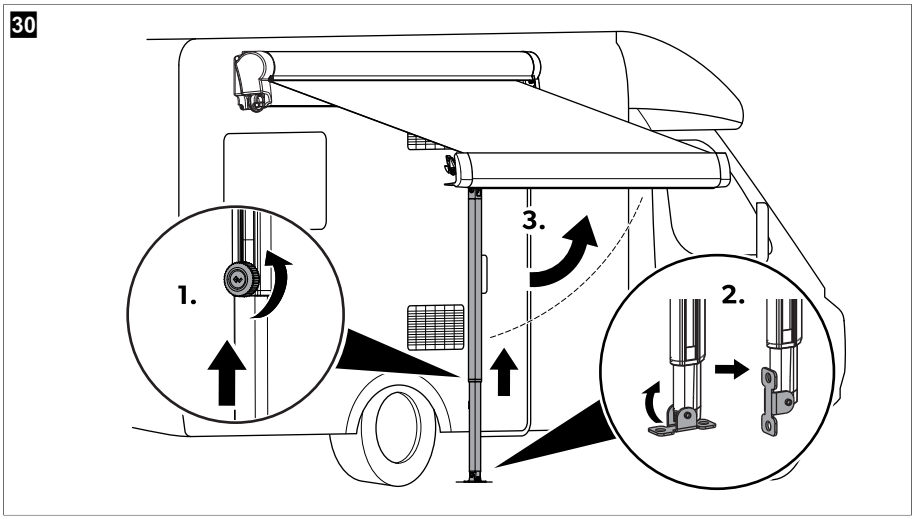
注意！ 損壞危險

> 僅當遮陽篷布面上無異物（如樹枝、落葉等）時方可收起。否則在收回時可能會損壞遮陽篷。
> 請保持遮陽篷清潔，避免產生磨損、汙漬或霉斑。
> 收回遮陽篷時，確保沒有樹枝或其他物體夾在其中。

1. 清除布面上所有異物 (如樹枝、落葉等)。
2. 鬆開支撐腳與固定裝置 (如營釘或車體扣件) 的連接。

使用手動曲柄收回遮陽篷

1. 鬆開支撐腳上的螺帽以完全收回支撐腳，然後再鎖緊螺帽。



2. 旋轉支撐腳末端的支撐架。
3. 將支撐腳旋轉回遮陽篷內部。
4. 將支撐腳推回遮陽篷前面板內，直到穩固定位為止。
5. 以相同方式收回另一支支撐腳。
6. 將手動曲柄掛入遮陽篷的曲柄插孔中 (參見步驟 1 如圖 **20** 頁 70)。
7. 將手動曲柄反方向旋轉，直到遮陽篷完全收回為止。
8. 出發前請確保遮陽篷已完全收回並妥善固定。

提示 導軌必須緊貼機殼。

9. 將手動曲柄從遮陽篷的曲柄插孔中取下。

注意！ 損壞危險
若遮陽篷在濕潤狀態下收回，請在有機會時再次展開並讓布料晾乾。長時間存放濕布料可能導致霉斑與布料褪色。

8 清潔與維護

8.1 清潔

注意！ 損壞危險
- 切勿使用高壓清洗機清潔遮陽篷。
- 切勿使用研磨性清潔劑或堅硬物品進行清潔，否則可能損壞產品。

> 清除遮陽篷布面上的所有異物 (如樹枝、落葉等)，避免產生磨損、污漬與霉斑。遮陽篷在收起時也可能因此受損。
> 定期清潔遮陽篷布面，去除髒污與灰塵：
  a) 搭配30 mL 清潔劑和30 mL 漂白劑加入10 L 清水混合使用。
  b) 將布面充分沾濕並塗抹混合液，靜置五分鐘。
  c) 再以清水徹底沖洗乾淨。

提示 確保清潔劑與漂白水完全沖洗乾淨。否則可能會損壞布料。

  d) 將布料晾乾。

8.2 潤滑

若出現異常聲音，請於支架關節處塗抹石蠟、鐵氟龍油或矽油。

8.3 檢查

警告！ 受傷危險

> 若遮陽篷需要設定或維修，請勿使用。
> 若發現任何損壞，請聯絡當地國家的服務夥伴於 (地址與網站資訊請參閱本手冊背面)。

提示 Dometic 配件如密封接縫與泡棉條會受到環境因素影響而磨損。這並不代表品質不良。為確保這些部件正常運作，Dometic 建議每 5 年或視情況更換橡膠密封件與泡棉條。

> 定期檢查遮陽篷是否有不平衡、磨損或主要部件損壞情形。
> 定期檢查遮陽篷：
  - 布料是否完好無損？
  - 支架與導軌是否無損壞或磨損跡象？
  - 遮陽篷是否能正常收合？

9 保固

若產品無法正常運作，請聯絡您的零售商或您所在國家/地區的廠商辦事處 (請參見 dometic.com/dealer)。產品的保固期為 1 年。

如欲維修和進行保固處理，請在寄回裝置時隨附下列文件：

- 註明購買日期的收據副本
- 求償原因或故障說明

請注意，自行維修或非專業人員維修可能會引發安全事故，並可能導致保固失效。

9.1 保固條件

保固包括製造缺陷、材料和零件。保固不含因紫外線輻射、誤用、意外損壞、風暴破壞、或永久、半永久或商業使用而導致的封面褪色和磨損。其不含任何導致的損害。請與您的經銷商聯繫索賠事宜。這並不影響您在法律保障的權利。

10 棄置

請盡可能將包裝材料丟入合適的垃圾回收箱。有關如何根據適用廢棄物處置規定處置產品的詳細資訊，請諮詢當地的回收中心或專業經銷商。

11 技術資料

寬	2.6 m	3 m	3.5 m	4 m
展開	1.8 m		2.3 m	
淨重	20.3 kg	23.6 kg	26.8 kg	30 kg

한국인

1 중요 사항....80
2 아이콘 설명....80
3 안전 지시사항....80
4 배송 내용물....83
5 사용 용도....84
6 설치....84
7 조작....95
8 청소 및 유지보수....103
9 품질 보증....104
10 폐기....104
11 기술 데이터....105

1 중요 사항

본 제품을 항상 올바르게 설치하고 사용하고 유지보수하려면, 본 사용 설명서를 주의 깊게 읽고 본 사용 설명서에 포함된 모든 지시사항, 지침, 경고에 따르세요. 본 사용 설명서는 반드시 본 제품과 함께 보관해야 합니다.

본 제품을 사용하기 시작하면, 모든 지시사항, 지침, 경고를 주의 깊게 읽었으며 여기에 명시된 약관을 이해하고 준수하는 데 동의하는 것으로 간주합니다. 본 제품을 정해진 용도로만 사용하고 본 사용 설명서에 명시된 지시사항, 지침, 경고에 따르는 데 동의하는 것으로 봅니다. 여기에 명시된 지시사항 및 경고를 읽고 따르지 않는 경우, 본인과 타인이 부상을 당할 수 있으며 제품이나 주변의 다른 재산이 손상될 수 있습니다. 본 사용 설명서 및 이에 포함된 지시사항, 지침, 경고, 관련 문서는 변경되고 업데이트될 수 있습니다. 최신 제품 정보는 documents.dometic.com에서 확인할 수 있습니다.

2 아이콘 설명

표시어가 안전 관련 메시지 및 기기 손상 메시지를 표시하고 위험의 심각도를 알려줄 것입니다.

경고!
예방하지 않을 경우 사망 또는 중상으로 이어질 수 있는 위험한 상황을 나타냅니다.

유의!
예방하지 않을 경우 재산 손해로 이어질 수 있는 상황을 나타냅니다.

참고 제품 조작에 대한 추가 정보.

3 안전 지시사항

참고 차량 제조업체 및 서비스 센터에서 제공한 안전 지침 및 규정을 준수하십시오.

일반 안전

경고! 부상 위험
차량에 구성 요소를 장착하는 데 필요한 기술적 지식이 충분하지 않은 경우 전문가에게 차양을 차량에 장착하도록 요청해야 합니다.

경고! 부상 위험
8세 이상의 어린이와 신체적, 감각적, 정신적 능력이 미약하거나 경험 및 지식이 부족한 사람이 본 기기를 사용하려면, 감독을 받거나 기기의 안전한 사용법에 관한 교육을 받고 관련 위험을 이해하고 있어야 합니다.

차양의 안전한 작동

경고! 부상 위험
> 차양을 작동하는 동안 움직이는 부품을 만지지 마십시오. 움직이는 부품으로 인해 부상의 위험이 있습니다.
> 운전 중에 차양을 펼치지 마십시오.
> 강한 바람이나 눈이 내릴 때 차양을 펼치지 마십시오.
> 강한 바람, 장기간의 폭우 또는 폭설이 예상되는 경우 차양을 접으십시오.
> 천막에 물이나 눈이 쌓이지 않도록 하십시오. 물이나 눈이 쌓이면 차양 및 차량이 손상되거나 차일 암이 붕괴하여 심각한 부상 또는 치명적인 사고가 발생할 수 있습니다.
> 다음과 같은 경우에는 차양에 접근하지 마십시오.
  - 강한 바람이 불 때 차양이 펼쳐져 있는 경우.
  - 차양에 물이 고인 경우.
  - 차양에 눈이 쌓인 경우.
  - 차양 천막 패브릭에 이물질이 있는 경우.
> 펼쳐진 천막을 방치하지 마십시오. 자리를 떠나기 전에는 차양을 접으십시오.
> 바비큐 파티를 하거나 화염이 노출되어 있을 때는 천막에서 안전한 거리를 유지하십시오. 천막은 열에 의해 훼손되거나 불이 붙을 수 있습니다.

유의! 손상 위험
> 캠핑카 또는 캐러밴은 이물질(예: 가지, 낙엽 등)이 천막 위에 떨어지지 않는 위치에 주차하십시오.
> 차양의 천막은 항상 팽팽한 상태여야 하며 가장자리가 늘어지지 않아야 합니다. 천막이 아래로 늘어지면 암과 접촉하여 손상될 수 있습니다. 긴 차양은 천막 중간이 처지지 않아야 합니다.
> 천막에 이물질(가지, 잎 등)이 없는 경우에만 차양을 접으십시오. 이물질이 있는 경우 접을 때 차양이 손상될 수 있습니다.
> 마모, 얼룩 및 곰팡이를 방지하기 위해 차양에 먼지가 없도록 하십시오.
> 차양이 젖은 경우 안전상 이유로만 접으십시오. 최대한 빨리 차양을 다시 펼쳐서 건조하여 곰팡이, 얼룩 또는 퇴색을 방지하십시오.
> 차양 암이나 덮개를 구부려 차양 밖으로 물을 배출하지 마십시오. 암이나 덮개를 구부리면 차양이 구부러져 제 기능을 못 할 수 있습니다.
> 차양, 전면 덮개 또는 차양 암에 어떤 물체도 걸지 마십시오.
> 차양 근처에서 스프레이(예: 방충제, 헤어스프레이)를 사용하지 마십시오. 이로 인해 천막이 더러워지거나 방수 기능이 약해질 수 있습니다.
> 차양을 장착한 후 문 위에 공간이 부족한 경우, 차양을 접거나 펼 때 암 또는 전면 패널과 접촉하지 않도록 문을 닫아 놓으십시오. 필요한 공간은 문 디자인(여닫이문, 회전문 또는 미닫이문)과 설정된 차양 경사각에 따라 달라집니다.

안전 운전

경고! 부상 위험

- 어떠한 경우에도 최대 주행 속도인 130 km/h를 초과해서는 안 됩니다.
- 천막이 손상되거나 찢어진 경우 차양을 적절히 접었더라도 차량을 운전하지 마십시오. 차양 암은 천막으로 제자리에 고정됩니다. 운전 중에 천막이 찢어지면 차양이 갑자기 펼쳐져 심각한 부상을 입을 수 있습니다. 운전 중 갑자기 예상치 못한 방식으로 차양이 펼쳐지지 않도록 차양을 고정하십시오.
- 도로 유형, 과속 방지턱, 바람 및 날씨, 교통량 및 해당 속도 제한을 포함한 현재 조건에 따라 주행 속도를 조정하십시오. 운행 환경이 심하게 악화하면 이동을 중단하십시오.
- 설치된 차양으로 인한 차량 동작의 잠재적 변화를 수용할 수 있도록 운전 방식(예: 횡풍 감도, 코너링 및 제동)을 조정하십시오.
- 절대로 크랭크가 삽입된 상태로 운전하지 마십시오. 주행을 시작하기 전에 크랭크를 탈거하십시오.
- 운전하기 전에 차양이 접혀 있고 단단히 고정되어 있는지 확인하십시오.
- 운전하기 전에 차양에 손상된 부분(예: 플라스틱 부품의 장력 균열)이 있는지 확인하십시오. 부품이 손상되거나 파손된 경우 운전하지 마십시오.

4 배송 내용물

1

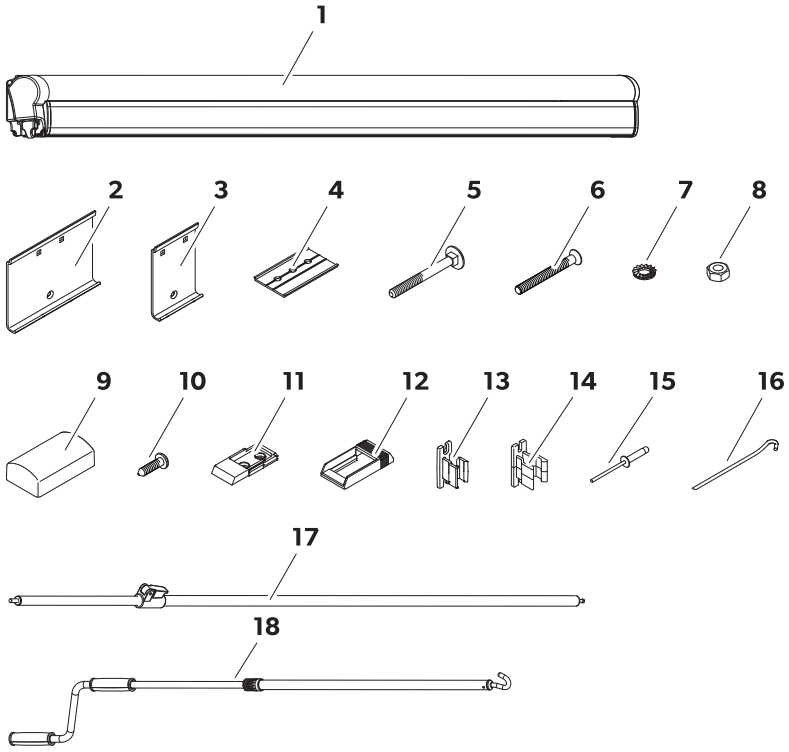


그림 내 번호 그림 1 83페이지	항목	설명	차양 너비		
			2.6 m	3 m/3.5 m	4 m
1	차양	-	1×	1×	1×
2	장착 플레이트	160 mm	-	2×	2×
3	장착 플레이트	80 mm	3×	1×	2×
4	카운터 플레이트	-	6×	6×	8×
5	사각머리 볼트	-	6×	6×	8×
6	카운터싱크 볼트	-	3×	3×	4×
7	톱니형 잠금 와셔	-	9×	9×	12×

그림 내 번호 그림 1 83페이지	항목	설명	차양 너비		
			2.6 m	3 m/3.5 m	4 m
8	육각 너트	-	9×	9×	12×
9	카운터 플레이트용 커버	-	6×	6×	8×
10	셀프 태핑 나사	-	12×	12×	18×
11	장착 브래킷	하단 섹션	2×	2×	2×
12	장착 브래킷	상단 섹션	2×	2×	2×
13	하단 브래킷	하단 섹션	1×	1×	1×
14	상단 브래킷	상단 섹션	1×	1×	3×
15	리벳	-	4×	4×	4×
16	페그	-	4×	4×	4×
17	SRR(직선형 지붕 서까래)	인장 서까래	-	-	1×
18	크랭크	-	1×	1×	1×

5 사용 용도

차양은 적절한 조건에서 그늘과 날씨로부터의 보호를 제공하기 위해 캠핑카 또는 캐러밴에 설치하기 위한 것입니다. 혹독하거나 부담을 많이 주는 조건에서 사용하면 안 됩니다.

차양은 차량이 정지해 있는 동안에만 사용해야 합니다.
본 제품은 정해진 용도로 해당 지시사항에 따라 사용하는 데만 적합합니다.

본 설명서는 본 제품의 적절한 설치 및/또는 작동에 필요한 정보를 제공합니다. 잘못된 설치 및/또는 부적절한 작동이나 유지보수는 불충분한 성능과 고장의 원인이 됩니다.

제조사는 아래로 인해 발생하는 부상 또는 제품 손상에 대해 책임지지 않습니다:

- 잘못된 설치 또는 조립
- 잘못된 유지보수 또는 제조사가 제공하는 순정 부품 이외의 부품 사용
- 제조사의 명시적 허가 없이 제품 변경
- 본 설명서에 설명된 것 이외의 용도로 사용

Dometic은 제품 외관 및 제품 사양을 변경할 권리가 있습니다.

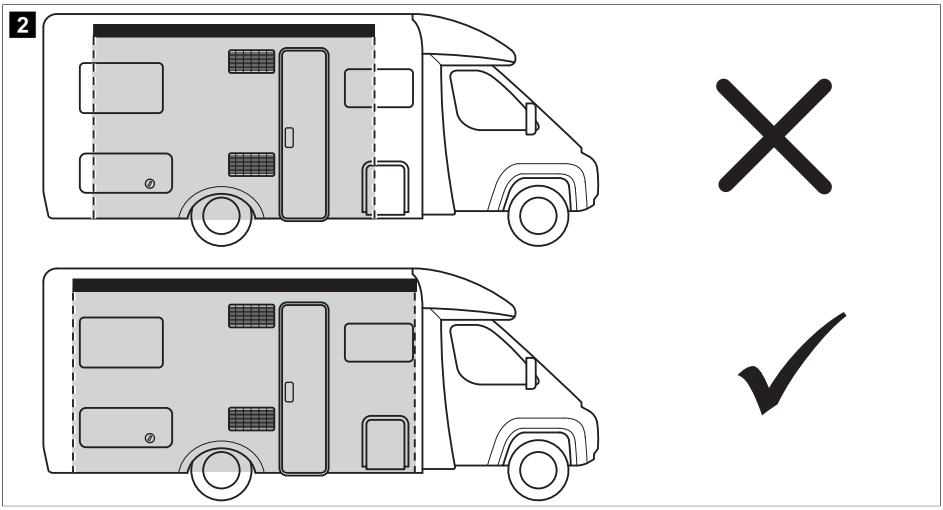
6 설치

6.1 필요한 공구 및 재료

> 다양한 체결 공구(예: 드라이버)
> 적합한 유연한 접착제/밀폐제(예: Sikaflex®-252)
> 접착제와 함께 사용하도록 권장되는 세척제
> 접착제와 함께 사용하도록 권장되는 프라이머
> 무산성 실리콘

6.2 설치 전

경고! 사망 또는 심각한 부상의 위험
이 차양을 별채의 지붕으로 사용하도록 설계하지는 않았지만, 차양에 벽을 설치하려는 경우, 가스 시설의 환기 및 배기와 관련하여 반드시 가스 기술자와 상담해야 합니다.



다음 일반 정보를 준수하십시오.

> 차양은 두 가지 방법으로 부착할 수 있습니다.
  - 장착 플레이트를 사용하여 차량 측면에 부착(장착 플레이트로 차양 장착88 페이지)
  - 차량 측면에 있는 기존 파이프 레일에 부착(파이프 레일에 차양 설치하기91 페이지)
> 장착 플레이트는 후면 경첩 영역을 통해 차량에 볼트로 고정됩니다. 또한 장착용 접착제(예: Sikaflex®-221 또는 유사 제품)로 접착되어 하중이 고르게 분산되고 습기로부터 최적의 보호 기능을 유지합니다.
> 실런트 제조사의 지시사항을 준수하십시오.
> 장착하기 전에 나사 연결부에 접근할 수 있는지 확인하십시오. 드릴 사용 시 케이블이나 캐비닛이 손상되지 않도록 하십시오.
> 경사각을 기본 설정과 다르게 변경하려면 현지 서비스 협력업체에 문의하십시오.
> 장착 레일과 벽면의 접착 표면을 청소하십시오.
> 프라이머를 사용하여 접착 표면을 준비시킵니다.
> 캠핑카 벽에 습기가 유입되지 않도록 드릴 구멍을 조심스럽게 밀봉하십시오.
> 차양을 장착 레일에 고정하기 전에 차양을 펼치거나 방치하지 마십시오.
> 정기 유지보수 절차의 일환으로 서비스 파트너가 후면 경첩의 나사를 조여야 합니다. 차량 사용자가 이 사실을 알고 있는지 확인합니다.

6.3 장착 위치

경고! 재산 피해

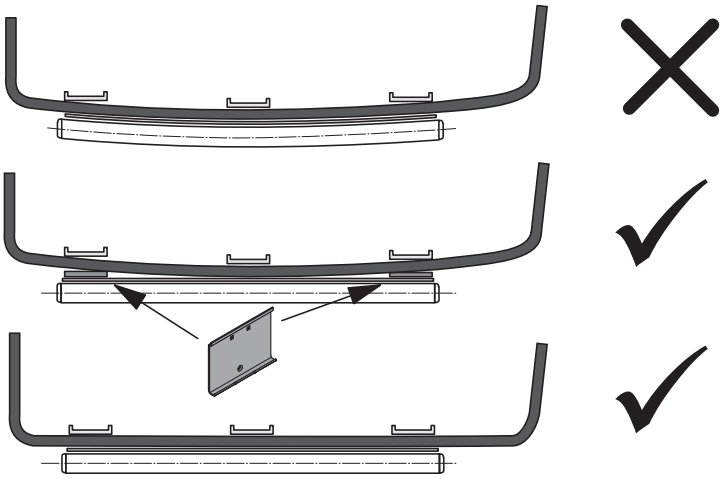
> 물체 또는 다른 차량으로부터 충분한 거리를 유지하십시오. 차양이 접히면 다른 물체와 차량으로부터 적어도 40 cm 떨어져 있어야 합니다.
> 장착하기 전에 캠핑카 벽면이 차양 무게가 안전하게 견딜 수 있는지 확인하십시오. 그렇지 않으면 차양이 불안정해지고 구부러지거나 부러질 수 있습니다.

장착 위치를 선택할 때 다음 사항을 준수하십시오.

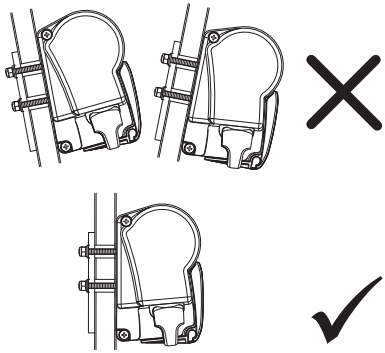
> 내부 나사 연결부에 접근할 수 있는지 확인하십시오.

> 평평하고 수직인 벽 표면에만 차양을 부착하십시오(그림 3 86 페이지 및 그림 4 86 페이지).
곡선형 벽 표면에서는 특정 장착 브래킷이 필요하며 고정 지점 아래에 장착 플레이트를 적절히 배치해야 합니다.

3

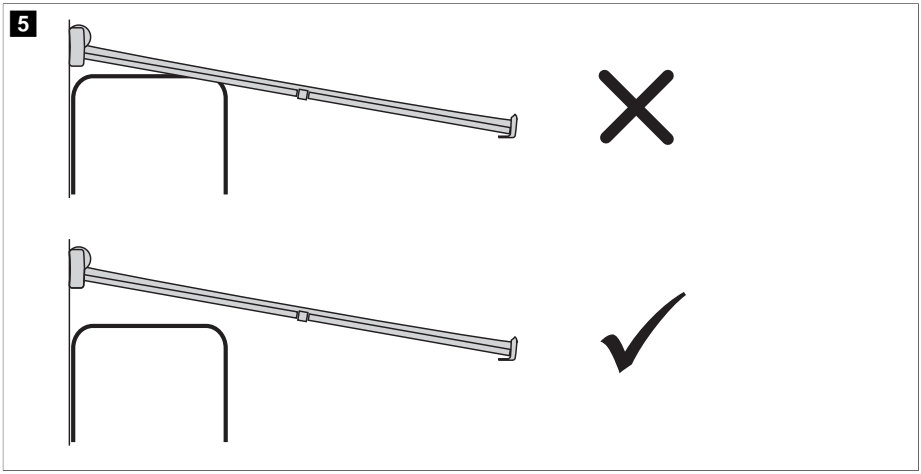


4



> 차양을 장착한 후 문 위쪽에 공간이 부족한 경우, 차양을 접거나 펼칠 때 문과 암 또는 리드 레일 사이의 접촉을 방지하기 위해 문을 닫아 놓아야 합니다. 필요한 공간은 문 디자인(여닫이문, 회전문 또는 미닫이문)과 설정된 차양 경사각에 따라 달라집니다.

5

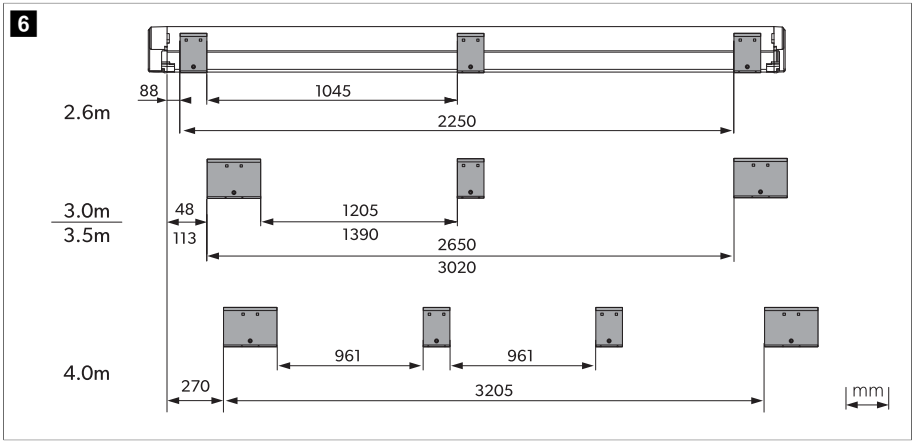


주의! 장치 손상
드릴로 구멍을 뚫어 차량 내부의 케이블과 캐비닛이 손상되게 해서는 안 됩니다.

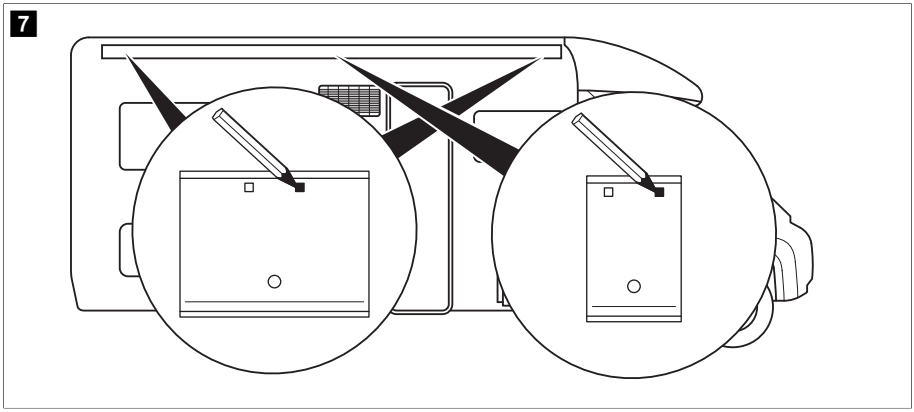
6.4 장착 플레이트로 차양 장착

1. 장착 위치를 선택합니다.
   특히 내부에 카운터 플레이트를 나사가 장착될 지점에 장착할 수 있는 충분한 공간이 있는지 확인하십시오.

참고 각 카운터 플레이트의 권장 장착 위치는 다음과 같습니다(그림 6 88 페이지).



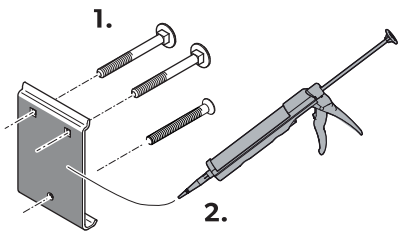
2. 차량에서 장착 플레이트를 정렬하고 구멍을 뚫을 위치를 표시하십시오(그림 7 88 페이지).



3. 표시된 지점에서 바깥쪽 벽을 통해 바깥에서부터 6.5 mm 직경의 구멍을 뚫습니다.
4. 차량의 마운팅 플레이트 외측과 장착 표면을 청소하십시오.
5. 차량 벽면의 드릴 구멍에 무산성 실리콘을 채우십시오.

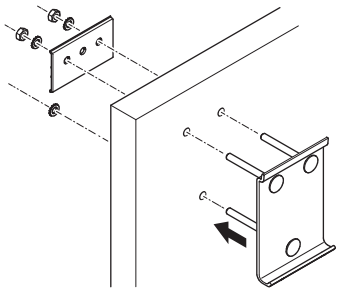
6. 장착 플레이트의 해당 구멍을 통해 사각머리 볼트를 삽입합니다(그림 8 89 페이지).

8



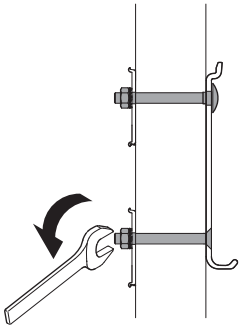
7. 탄성 접착제(예: Sikaflex®-221)를 장착 플레이트 뒷면에 바릅니다(그림 8 89 페이지).
8. 모든 장착 플레이트를 드릴 구멍을 통해 넣고 카운터 플레이트, 톱니 모양 잠금 와셔 및 육각 헤드 볼트로 조입니다(그림 9 89 페이지).

9



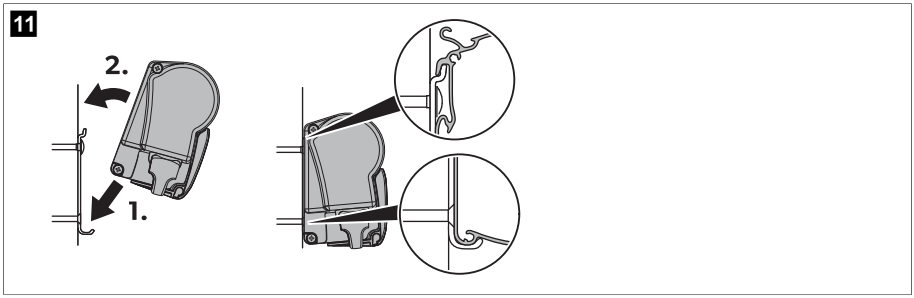
9. 제공된 패스너를 사용하여 모든 장착 플레이트를 고정합니다. 패스너는 차양 너비에 따라 달라질 수 있습니다 (배송 내용물83 페이지 참조).

10



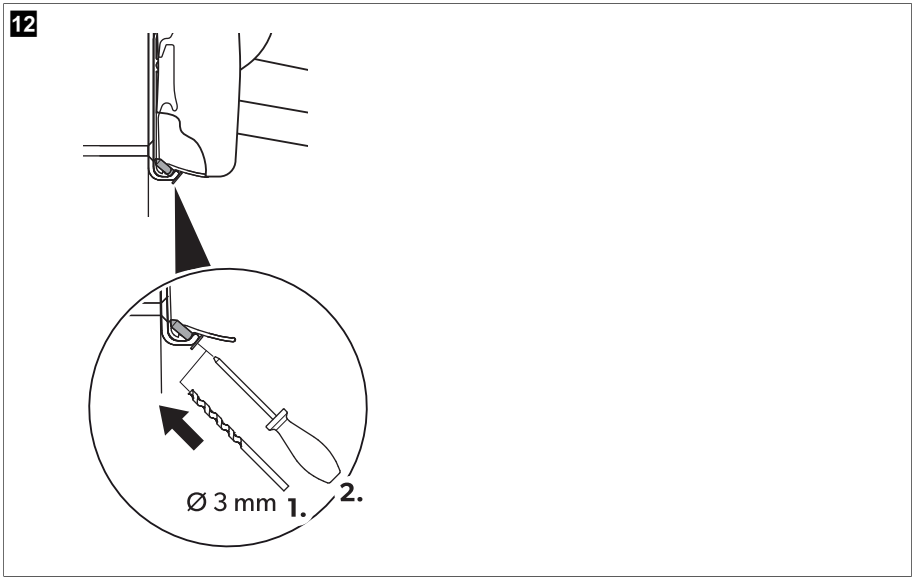
10. 접착제가 굳을 때까지 기다리십시오. 자세한 내용은 밀폐제 제조업체에서 제공한 정보를 참조하십시오.

11. 장착 플레이트에 차양을 걸 때는 두 사람이 함께 일해야 합니다(그림 11 90 페이지).



12. 크랭크를 사용하여 차양을 약 50 mm 펼칩니다.

13. 차양을 더 단단히 고정하기 위한 구멍을 뚫습니다(그림 12 90 페이지의 1단계).
    - 차양을 통해 3 mm 직경의 구멍 두 개를 드릴로 뚫고 긴 장착 플레이트 각각의 구멍 두 개에 맞춥니다.
    - 차양을 통해 3 mm 직경의 구멍 한 개를 드릴로 뚫고 짧은 장착 플레이트 각각의 구멍에 맞춥니다.

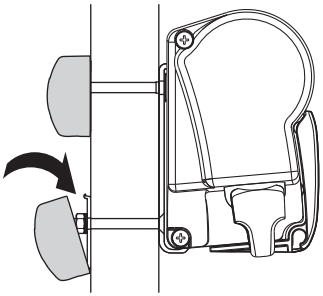


14. 셀프 드릴링 및 태핑 나사로 차양을 고정합니다(그림 12 90 페이지의 2단계).

15. 카운터 플레이트에 커버 캡을 삽입합니다(그림 13 91 페이지).

참고 벽 두께는 35 mm 이상이어야 합니다. 그렇지 않은 경우, 커버 캡에 맞추기로 한 경우 볼트를 짧게 해야 합니다.

13



16. 크랭크를 사용하여 차양을 완전히 접습니다.

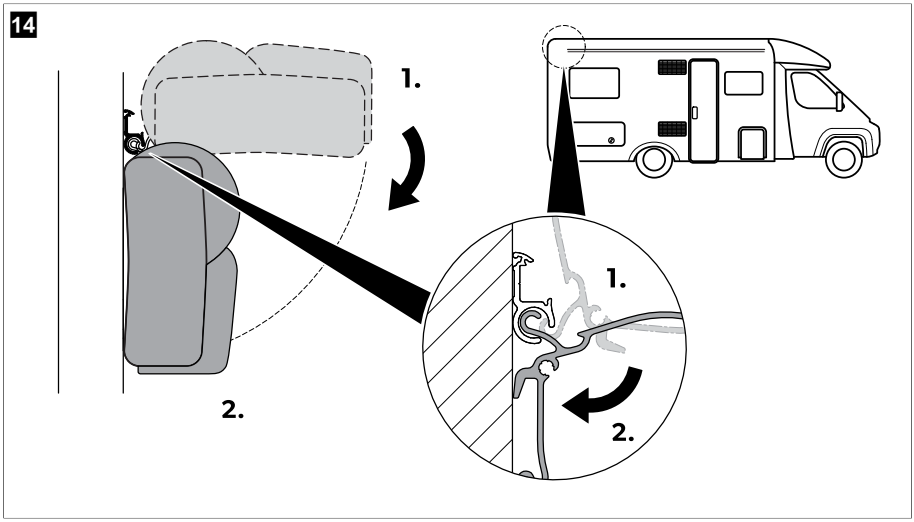
6.5 파이프 레일에 차양 설치하기

1. 설치 위치를 선택합니다.
   특히 내부에 카운터 플레이트를 나사가 장착될 지점에 장착할 수 있는 충분한 공간이 있는지 확인하십시오.

참고 차양 하부에 있는 드릴 구멍을 기준으로 각 카운터 플레이트의 권장 장착 위치를 측정합니다.

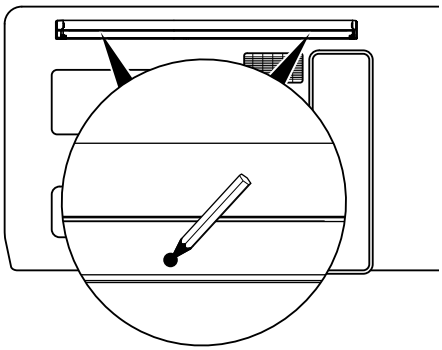
2. 파이프 레일에 차양을 걸 때는 두 사람이 함께 일해야 합니다(그림 14 91 페이지).

14



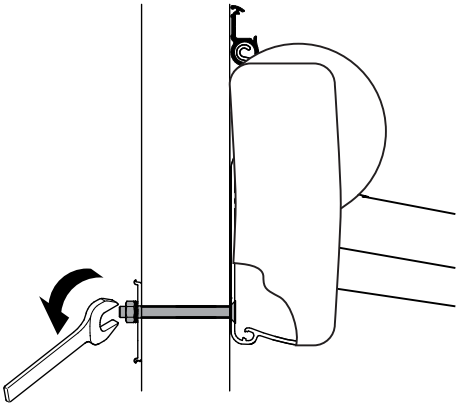
3. 크랭크를 사용하여 차양을 약 50 mm 펼칩니다.
4. 구멍을 뚫을 위치를 표시하십시오(그림 15 92 페이지).

15



5. 크랭크를 사용하여 차양을 완전히 접습니다.
6. 파이프 레일에서 차양을 들어 올릴 때는 두 사람이 함께 일해야 합니다.
7. 표시된 지점에서 바깥쪽 벽을 통해 바깥에서부터 6.5 mm 직경의 구멍을 뚫습니다.
8. 차량 벽면의 드릴 구멍에 무산성 실리콘을 채우십시오.
9. 파이프 레일에 차양을 걸 때는 두 사람이 함께 일해야 합니다(그림 14 91 페이지).
10. 크랭크를 사용하여 차양을 약 50 mm 펼칩니다.
11. 카운터싱크 볼트, 카운터 플레이트, 톱니형 잠금 와셔 및 육각 너트를 사용하여 차양을 고정합니다 (그림 16 92 페이지).

16

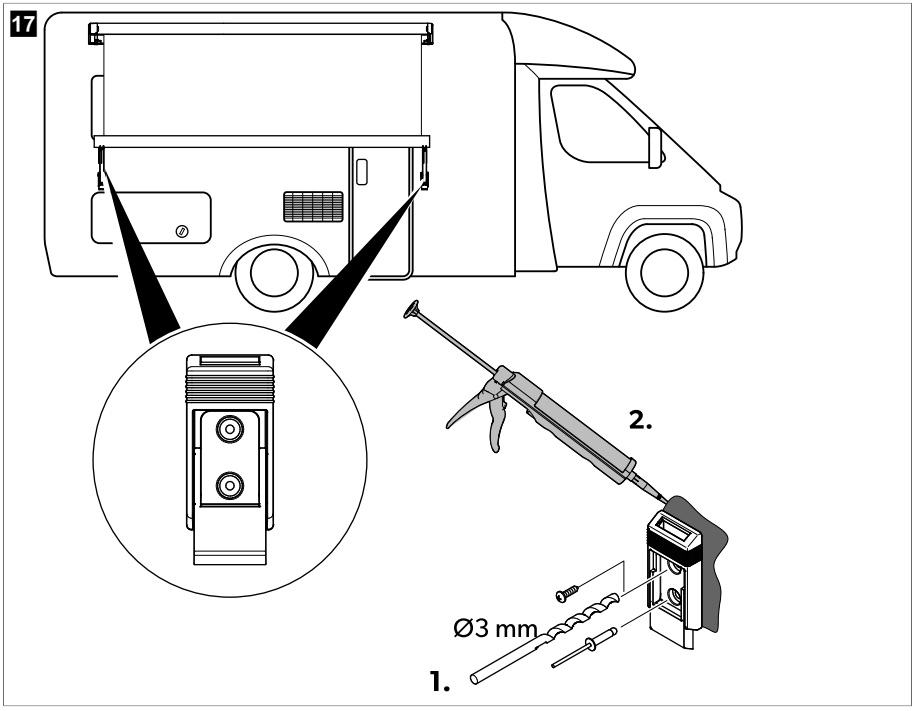


12. 카운터 플레이트에 커버 캡을 삽입합니다. (그림 13 91 페이지)
13. 크랭크를 사용하여 차양을 완전히 접습니다.

6.6 장착 브래킷 설치

참고 차양을 펼쳤을 때 차양을 차량 측면에 부착하려면 장착 브래킷을 설치해야 합니다.

1. 설치 위치를 선택합니다.
2. 구멍을 뚫을 위치를 표시하십시오.
3. 표시된 지점에서 바깥쪽 벽 안으로 바깥에서부터 3 mm 직경의 구멍을 뚫습니다(그림 17 93 페이지의 1단계).



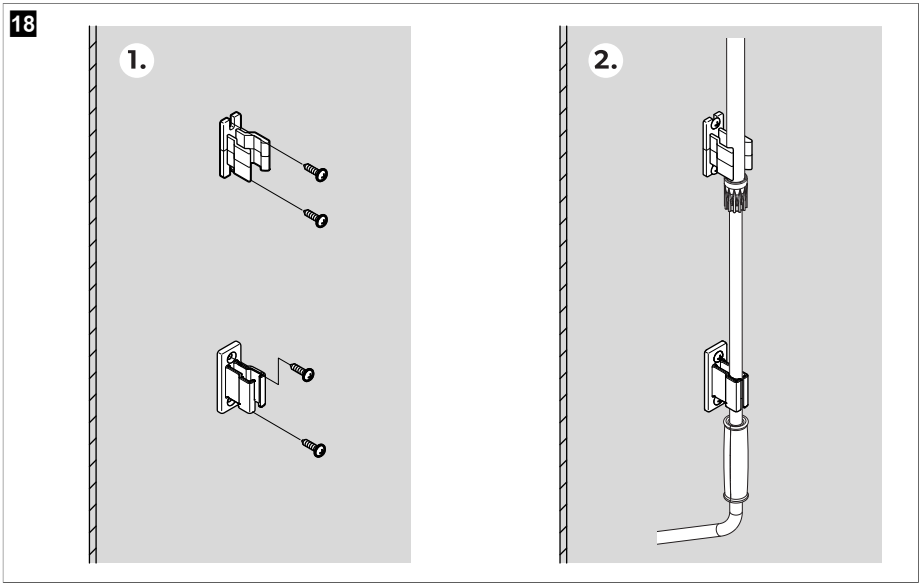
4. 장착 브래킷의 상부 및 하부를 함께 배치합니다.
5. 하부의 외측과 차량의 장착 표면을 청소하십시오.
6. 접착제를 발라 밀봉하려면 탄성 접착제(예: Sikaflex®-221)를 장착 브래킷 뒷면에 바릅니다 (그림 17 93 페이지의 2단계).

참고 장착 브래킷의 움직일 수 있는 상부에 접착제가 닿지 않도록 하십시오.

7. 드릴 나사로 장착 브래킷을 고정하거나 장착 브래킷을 리벳으로 고정합니다.

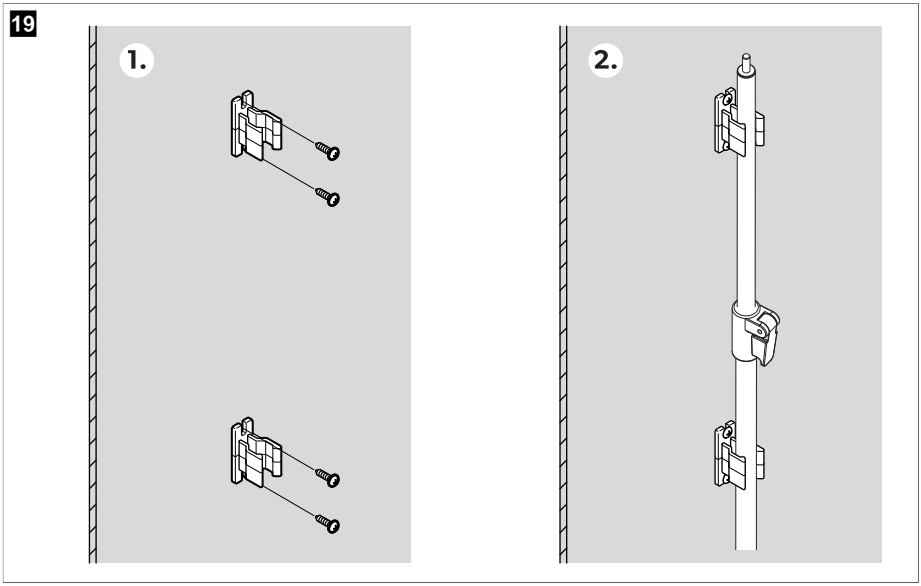
6.7 크랭크 브래킷 장착

› 사용하지 않을 때 크랭크를 단단히 고정하도록 차량 내부 벽의 적절한 위치에 상부 브래킷 1개와 하부 브래킷 1개를 장착하십시오.



6.8 SRR 브래킷 장착

› 사용하지 않을 때 SRR(직선형 지붕 서까래)을 단단히 고정하도록 차량 내부 벽의 적절한 위치에 상부 브래킷 2개를 장착하십시오.



7 조작

차량 위치에 대한 참고 사항

유의! 손상 위험

› 이물질(가지, 낙엽 등)이 천막에 쌓이지 않도록 차량을 주차하십시오.

› 마모, 얼룩 및 곰팡이를 방지하기 위해 차양에 먼지가 없도록 하십시오.

7.1 천막 펼치기

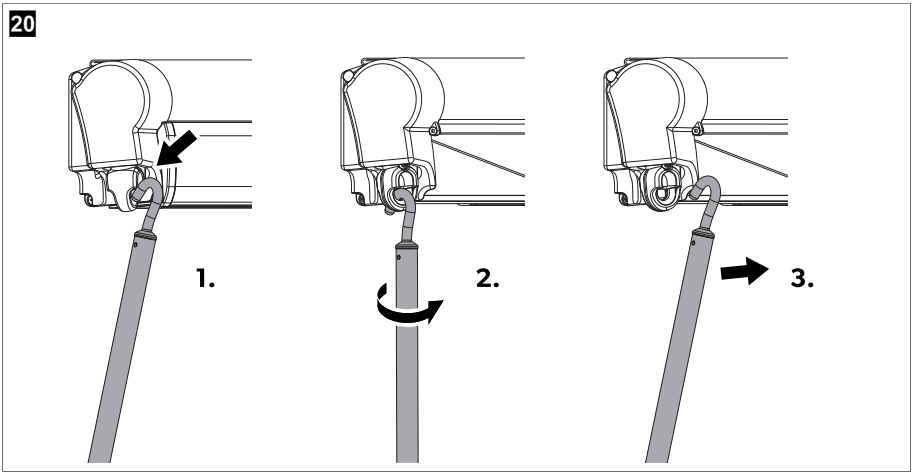
경고! 부상 위험

물체 또는 다른 차량으로부터 충분한 거리를 유지하십시오. 차양이 접히면 모든 측면에서 다른 물체와 차량으로부터 적어도 40 cm 떨어져 있어야 합니다.

핸드 크랭크를 사용하여 천막 펼치기

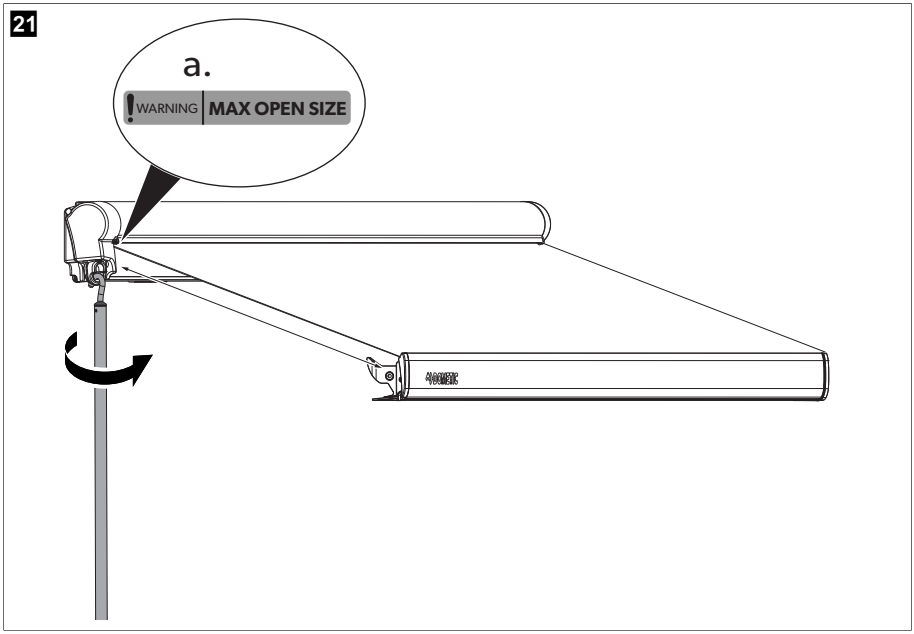
1. 핸드 크랭크를 차양의 크랭크 소켓에 겁니다(그림 20 96 페이지의 1단계).

20

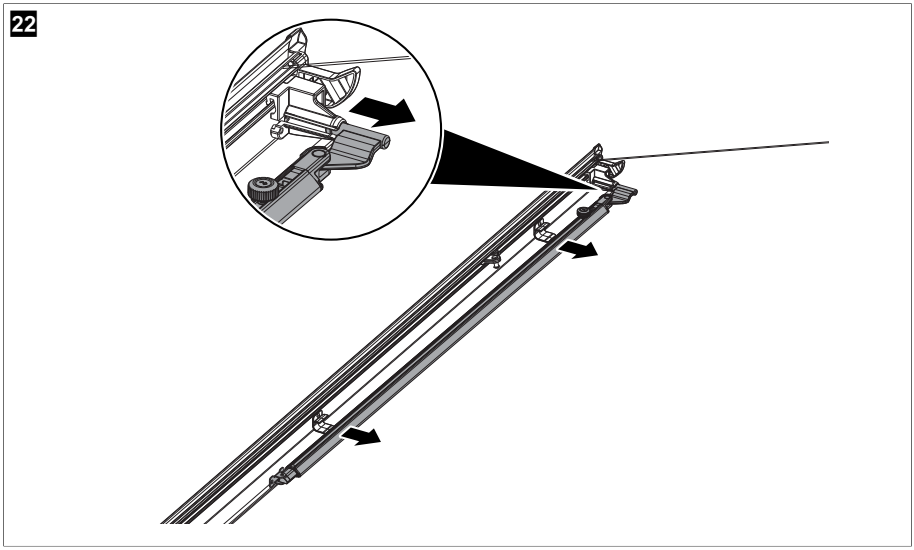


2. 핸드 크랭크를 돌려 차양을 펼칩니다.

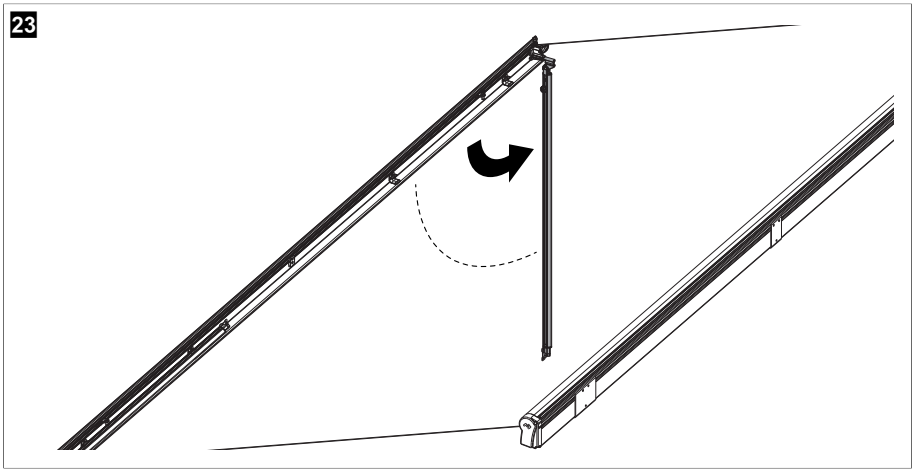
경고! 손상 위험
경고 스티커(그림 21 97 페이지의 **a.**)가 보이면 차양 펼치기를 멈춥니다.



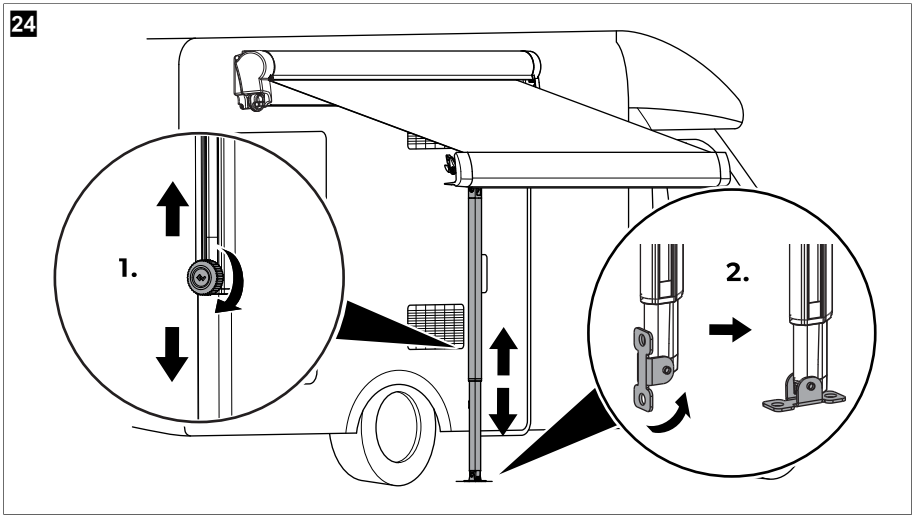
3. 전면 커버에서 오른쪽 지지 다리를 확장하여 자유롭게 움직입니다(그림 22 98 페이지).



4. 오른쪽 지지 다리를 옆으로 돌립니다(그림 22 98 페이지).
5. 오른쪽 지지 다리를 아래로 접어 바닥에 놓습니다(그림 23 98 페이지).



6. 지지 다리를 필요한 높이로 조정하고 지지 다리의 너트를 수동으로 조여 높이를 고정합니다 (그림 24 99 페이지).



7. 지지 다리의 킥스탠드를 돌려 지지 다리를 지면에 고정합니다(그림 24 99 페이지).
8. 같은 방법으로 다른 지지 다리를 확장합니다.
9. 핸드 크랭크를 뒤로 약 4분의 1정도 돌려 천막을 팽팽하게 합니다.
10. 핸드 크랭크를 탈거합니다. (그림 20 96 페이지의 3단계)

유의! 손상 위험

> 차양의 천막은 가장자리가 늘어지지 않아야 하며 항상 팽팽한 상태여야 합니다. 천막이 아래로 늘어지면 암과 접촉하여 손상될 수 있습니다.
> 긴 차양에 사용되는 천막은 중간이 처지지 않아야 합니다.

지면에 지지 다리 배치

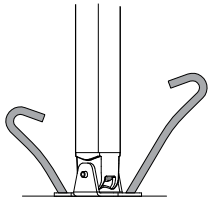
경고! 부상 위험

> 지지 다리는 단단한 바닥에만 배치해야 합니다.
> 지지 다리가 미끄러지지 않도록 고정합니다.

1. 지지 다리를 지면에 수직으로 놓습니다(그림 24 99 페이지).

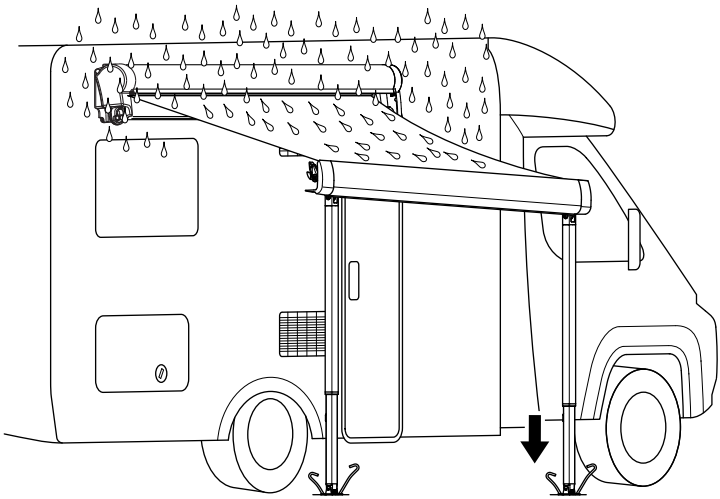
2. 지지 다리를 페그로 고정합니다.

25



3. 리드 레일이 비스듬히 매달리도록 지지 다리 중 하나를 약간 낮게 배치합니다. 그러면 비가 더 쉽게 흘러내립니다.

26

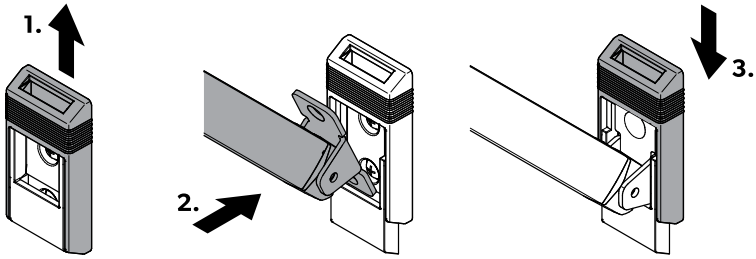


차량에 지지 다리 고정

장착 브래킷을 이미 설치한 경우 차양을 차량에 직접 고정할 수 있습니다. (그림 17 93 페이지)

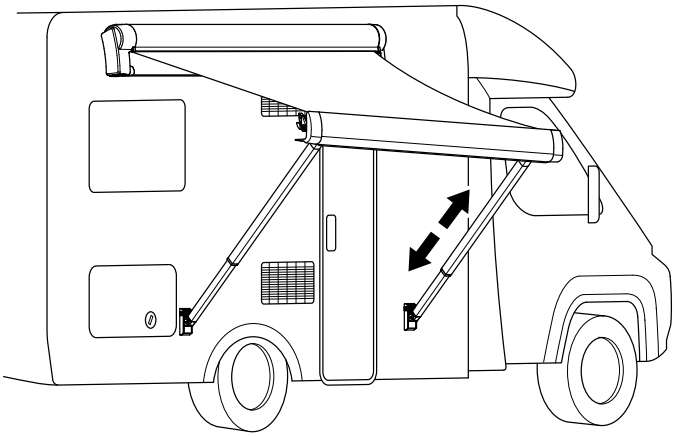
1. 장착 브래킷 덮개를 위로 밉니다(그림 27 101 페이지).

27



2. 지지 다리를 장착 브래킷()에 장착합니다(그림 27 101 페이지).
3. 장착 브래킷의 덮개를 아래로 밉니다(그림 27 101 페이지).
4. 리드 레일이 비스듬히 매달리도록 지지 다리 중 하나를 약간 낮게 배치합니다. 그러면 비가 더 쉽게 흘러내립니다(그림 28 101 페이지).

28

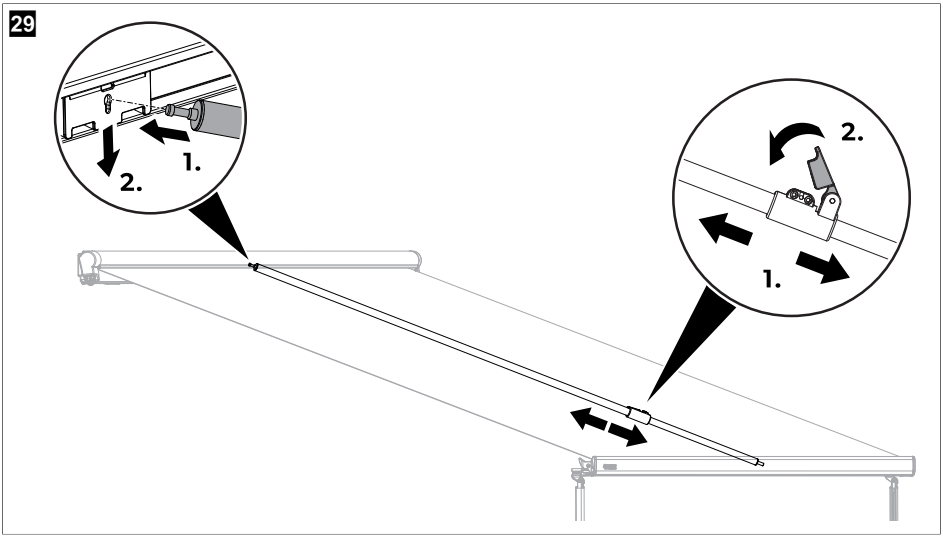


인장 서까래 장착

4 m 너비의 차양은 차양 중간에 인장 서까래가 장착되어 있어야 합니다. 이렇게 하면 차양이 처지는 것을 방지할 수 있습니다.

1. 크랭크를 돌려 원하는 길이로 차양을 폅니다.
2. 인장 서까래의 길이를 펼쳐진 차양과 일치하도록 조정합니다.

3. 인장 서까래를 차양 안쪽 중앙에 배치하고 양쪽 끝이 차양 바에 단단히 삽입되었는지 확인합니다 (그림 29 102 페이지).



7.2 차양 접기

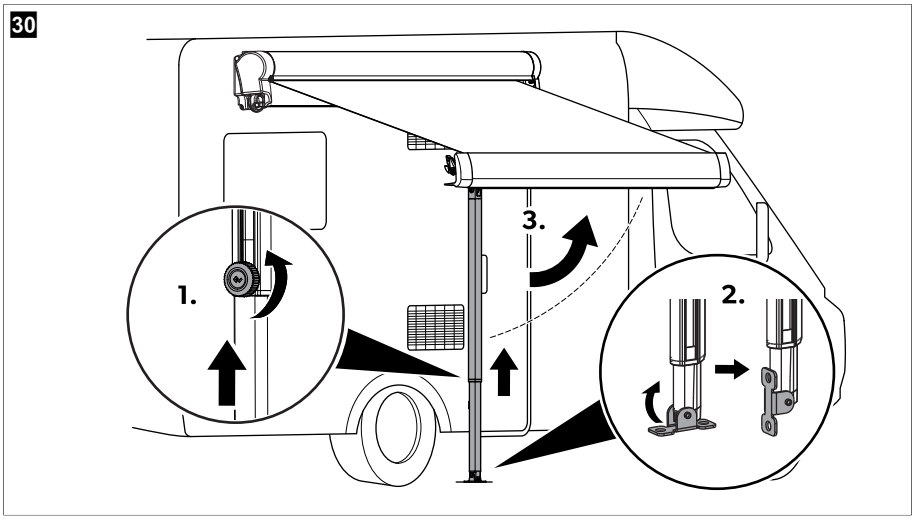
유의! 손상 위험

> 천막에 이물질(가지, 나뭇잎 또는 이와 유사한 것)이 없는 경우에만 차양을 접으십시오. 그러지 않으면 차양이 접힐 때 손상될 수 있습니다.
> 마모, 얼룩 및 곰팡이를 방지하기 위해 차양에 먼지가 없도록 하십시오.
> 차양을 접을 때 가지나 다른 물체가 끼지 않는지 확인하십시오.

1. 천막 위에 있는 이물질(가지, 나뭇잎 또는 이와 유사한 것)을 모두 제거하십시오.
2. 고정 장치(차량의 페그 또는 래치)에서 지지 레그를 푸십시오.

핸드 크랭크를 사용하여 차양 접기

1. 지지 다리의 너트를 풀어 지지 다리를 완전히 후퇴시킨 다음 너트를 조이십시오.



2. 지지 다리 끝에 있는 킥스탠드를 돌립니다.
3. 지지 다리를 돌려 차양에 다시 배치합니다.
4. 지지 다리를 차양 앞면 커버에 단단히 고정될 때까지 밀어 넣습니다.
5. 같은 방법으로 다른 지지 다리를 후퇴시킵니다.
6. 핸드 크랭크를 차양의 크랭크 소켓에 겁니다(그림 20 96 페이지의 1단계).
7. 차양이 완전히 접힐 때까지 핸드 크랭크를 반대 방향으로 돌립니다.
8. 여행을 시작하기 전에 차양을 완전히 접고 단단히 고정하십시오.

참고 리드 레일이 하우징에 바로 닿아야 합니다.

9. 차양의 크랭크 소켓에서 핸드 크랭크를 제거합니다.

유의! 손상 위험
차양이 젖은 상태에서 접힌 경우, 차양을 펴서 천막이 다음번에 건조될 수 있도록 하십시오. 젖은 천막을 장기간 보관하면 곰팡이가 피고 천막이 퇴색될 수 있습니다.

8 청소 및 유지보수

8.1 청소

유의! 손상 위험
> 절대 고압 세정제로 차양을 청소하지 마십시오.
> 제품을 손상할 위험이 있으므로 청소할 때 연마성 세제나 딱딱한 도구를 사용하지 마십시오.

> 차양 천막에 있는 잔가지, 나뭇잎 또는 이와 유사한 이물질을 모두 제거하여 마모, 얼룩 및 곰팡이를 방지하십시오. 또한 차양을 접을 때 차양이 손상될 수 있습니다.
> 차양의 천막을 정기적으로 청소하여 먼지와 이물질을 제거하십시오.

a) 30 mL의 세제와 30 mL의 표백제를 10 L의 물과 함께 사용하십시오.
b) 천막에 비누칠하고 액체가 스며들도록 5분 동안 기다리십시오.
c) 깨끗한 물로 철저히 헹굽니다.

참고 표백제가 들어 있는 세제가 완전히 씻겼는지 확인하십시오. 그러지 않으면 천막이 손상될 수 있습니다.

d) 천막이 마르도록 둡니다.

8.2 윤활

비정상적인 소리가 나면 암 관절에 파라핀 왁스, 테플론 오일 또는 실리콘 오일을 바르십시오.

8.3 점검

경고! 부상 위험

> 설정 또는 유지보수 작업이 필요한 경우 차양을 사용하지 마십시오.
> 손상이 발견되면 해당 국가의 서비스 파트너에 문의하십시오(매뉴얼 뒷면의 주소 및 웹사이트 세부 정보 참조).

참고 씰링 조인트 및 폼 스트립과 같은 Dometic 액세서리는 환경적 마모가 발생하거나 찢어질 수 있습니다. 이는 품질 불량을 의미하지 않습니다. 이러한 부품이 올바르게 기능하도록 하기 위해 Dometic은 5년마다 또는 필요에 따라 고무 씰 및 폼 스트립을 교체할 것을 권장합니다.

> 차양을 정기적으로 점검하여 불균형과 마모, 주요 부품의 손상 여부를 확인하십시오.
> 차양을 정기적으로 점검하십시오.

- 천막이 손상되지 않았습니까?
- 암과 리드 레일에 마모 흔적이 없고 손상이 없습니까?
- 차양이 제대로 접히나요?

9 품질 보증

제품이 정상적으로 작동하지 않는 경우, 해당 국가의 대리점이나 지사(dometic.com/dealer 참조)에 연락하십시오. 제품에 적용되는 품질 보증 기간은 1년입니다.

수리 및 품질 보증 처리를 위해 기기를 보내실 때는 아래 문서를 동봉하십시오:

- 구매 일자가 표시된 영수증 사본
- 클레임 이유 또는 결함 설명

자체 수리 또는 비전문 수리는 안전상의 문제를 초래할 수 있으며 품질 보증이 무효가 될 수 있습니다.

9.1 보증 조건

보증은 제조 결함, 재질 및 부품에 적용됩니다. 커버의 색바램, UV 방사, 오용, 우발적 손상, 폭풍 손상 또는 영구적, 반영구적 또는 상업적 사용으로 인한 마모 및 파손에는 보증이 적용되지 않습니다. 이로 인한 어떤 손상에도 적용되지 않습니다. 보증 서비스를 요청하려면 대리점에 문의하세요. 문의는 법적 권리에 영향을 미치지 않습니다.

10 폐기

가능한 한 적절한 재활용 쓰레기통에 포장재를 버리십시오. 해당 폐기 규정에 따라 제품을 폐기하는 방법에 대한 자세한 내용은 지역 재활용 센터 또는 전문 판매점에 문의하십시오.

11 기술 데이터

너비	2.6 m	3 m	3.5 m	4 m
확장	1.8 m		2.3 m	
순중량	20.3 kg	23.6 kg	26.8 kg	30 kg

DOMETIC

dometic.com

YOUR LOCAL DEALER	YOUR LOCAL SUPPORT	YOUR LOCAL SALES OFFICE
dometic.com/dealer	**dometic.com/contact**	**dometic.com/sales-offices**

4445104858 4472003105 2025-10-15

A complete list of Dometic companies, which comprise the Dometic Group, can be found in the public filings of:
DOMETIC GROUP AB • Hemvärnsgatan 15 • SE-17154 Solna • Sweden